

第七十三回帝國議會
衆議院

國民健康保險法案委員會會議錄速記第六回

付託議案
國民健康保險法案(政府提出)

會議

昭和十三年二月三日(木曜日)午前十時二十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 添田敬一郎君

理事小笠原八十美君 理事盛島 明長君

理事北 勝太郎君 理事佐竹 晴記君

高田 耘平君 清水留三郎君

寺島 權藏君 中崎 俊秀君

松田喜三郎君 喜多壯一郎君

田中 邦治君 成島 勇君

野方 次郎君 高見 之通君

樋口善右衛門君 西川 貞一君

岩元榮次郎君 本田 義成君

松尾 孝之君 鹽川 正藏君

小野 廉君 安倍 寛君

守屋 榮夫君 河合 義一君

井上 良次君 田中 耕君

田中 養達君

出席國務大臣左ノ如シ

文部大臣兼 侯爵木戸 幸一君
厚生大臣 幸一君

出席政府委員左ノ如シ

厚生政務次官 工藤 鐵男君
厚生次官 廣瀬 久忠君

厚生參與官 山本 芳治君

厚生省衛生局長 林 信夫君

厚生省社會局長 山崎 巖君

厚生省勞働局長 成田 一郎君

保險院長官 進藤 誠一君

保險院社會保險局長 清水 玄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國民健康保險法案(政府提出)

○添田委員長 ソレデハ會議ヲ開キマス——

鹽川委員 私ハ此國民健康保險法ニ付キ

マシテ、二三大臣ニ御尋申上ゲタイノデア

リマスガ、マダ御見エニナラナイヤウデアリ

マスカラ、大臣ニ對スル分ハ留保致シマシ

テ事務的ノ二三ノ問題ニ付テ御尋ヲ致シタ

イト思ヒマス

其最初ニ御尋致シマスノハ、此保險法ニ

依リマスルト、組合ノ收支豫算ハ地方長官

ノ認可ヲ受ケルコトニナツテ居リマス、此保

險組合ハ當局ガ申サレマス通り自治組合デ

アツテ、又自由加入ノ制度ヲ採ツテ居ルノデ

アリマス、即チ組合ノ自治權ヲ非常ニ尊重

セラレテ出來テ居ルヤウニ考ヘルノデアリ

マス、然ルニ其收支ノ豫算ニ付テ、毎年々々

豫算ノ決議毎ニ、地方長官ノ認可ヲ受ケル

ト云フヤウナ事柄ハ、是非非常ニ煩雜デモ

アリ、又必要ガナイヤウニ考ヘルノデアリ

マスガ、此認可制度ニシタ要點ハ何處ニア

ルノデアリマスルカ、其點ヲ先ヅ御伺シタ

イノデアリマス

○清水政府委員 御答致シマス、收支豫算

ヲ毎年地方長官ノ認可ヲ受ケル必要ハ、ド

ウ云フ所ニアルカト云フ御尋ノヤウデアリ

マス、是ハ此事業ガ地方ノ住民ノ權利義務ニ

非常ニ大キナ關係ガアリマス、其事業ノ施

行ト云フコトガ、直接利害關係ヲ及ボシマ

スル譯デアリマスガ、其事業ノ内容ナルモ

ノハ、年々豫算ニ依ツテ左右サレルコトニ相

成リマス、ソレカラ又實際ノ難カシイ保險

料ノ計算トカ、保險給付ノ出シ方ノ基礎ト

云フヤウナモノハ、ヤハリ豫算ニ現ハレテ

來ルコトニナリマス、ソレデ此組合ノ指導

致シマスル方針トシテ、當局トシマシテハ

地方廳ニ人ヲ配置シマシテ、誤ノナイヤ

ウニ十分監督ヲ致シマス方針デ居リマス爲

ニ、總テ指導的ニ細カク物事ヲ少クトモ初

メノ内ハシタイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマ

ス、隨ヒマシテ此重大ナ内容ヲ持ツテ居リマ

ス豫算ニ付キマシテハ、年々地方長官ノ認

可ヲ受ケサセルコトガ最モ適當デアラウ、

斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、此

事ハ御話ノ如ク多少煩雜ノヤウデアリマス

ガ、實際ノ仕事ニ誤ノナイコトヲ期シマス

ル爲ニ、ドウシテモ今ノ必要デアアル、斯ウ

云フ風ニ考ヘテ居リマス、現在行ツテ居リマ

ス健康保險法ニ於キマシテモ、健康保險組

合ニ於テ給付ヲヤラセルコトニ、一部分ナツ

テ居ルノデアリマスガ、其組合ノ收支豫算

ハ、ヤハリ現在毎年監督官廳ノ認可ヲ受ケ

ルト云フヤリ方ニナツテ居リマス

○鹽川委員 只今ノ御話デアリマスガ、收

支豫算ト云フモノハ其主ナルモノハ、規約

ノ中ニ規定サレテ居ルヤウナ事柄ガ多イ譯

デゴザイマセヌカ、此豫算ノ形式ヲ見マシ

テモ、保險料收入、或ハ療養費ノ一部負擔デ

アルトカ、國庫補助金デアルトカ云フヤウ

ニ、收入ノ方モ是ハ一度決メレバ、サウ毎

年變ルベキ筋合ノモノデナイト思ヒマス、

又支出ノ方ニシマシテモ保險給付額トカ、

或ハ保險施設費、事務費、積立金ト云フヤ

ウナ事柄モ、法律ニ於テ或ハ又組合ノ規約

ニ於テ凡ソ決ツテ居ルカト思ハレマス、ソレ

デアリマスカラ之ヲ毎年々々同ジヤウナモノヲ認可ヲ受ケナケレバナラスト云フ事柄ハ、非常ニ手數ノ掛ルコトデス、既ニ厚生省ノ案ニモ示サレテ居リマス組合ノ事務費ト云フモノハ、極メテ少額ガ計上サレテ居リマス、サウシテ此組合員ノ數ト云フモノハ、八百四十戸ト云フモノガ大體標準ニサレテ居リマスガ、組合ノ事務員一名デ此八百四十戸ノ保険料ヲ徴收スルト云フ事柄ダケデモ、私ハ至難ノ事デアルト考ヘルノデアリマス、其上今ノヤウナ色々認可ヲ受ケナケレバナラスト云フヤウナ事柄ガ加ッテ來レバ、中々事務ト云フモノハ、一人ヤ二人デヤレルモノデハナイト私ハ思フノデアリマス、殊ニ又之ヲ地方廳ノ方カラ考ヘテ見マスレバ、地方長官ガ其權限ヲ持ッテ居ルト云フコトハ、權限擴大デアッテ、地方長官ノ方ハ如何ニモ形式ニ於テハ結構デアリマセウ、併シ實際ヲ考ヘテ見ルト、一縣ノ中ニ數百ノ町村ガアッテ、サウシテ此組合ノ會計年度ハ、政府ノ會計年度ニ依ルト云フコトニナッテ居リマスカラ、毎年三月ノ内ニハ此組合會ノ決議ト云フモノガ出來ル、サウスルト數百ノ各町村ガ、一時ニ此組合ノ認可ト云フモノヲ縣廳ヘ出シテ行ク、サウスレバ此處デ以テ急ニ事務ガ

煩雜ニナリ、縣廳ノ方モ多忙ニナッテ來ル、ソレヲ一々各町村毎ニ細カク眼ヲ通シテ、サウシテドウ云フ風ニ修正スルカト云フ風ニ調査シテ認可ヲスルト云フコトデアレバ、是ハ三月ノ内ニ認可ヲセナケレバナラスト云フ筋合ノモノデアリマスカラ、中ソレハ間ニ合ハナイヤウニ私ハ考ヘルノデアリマス、サウ云フ譯デ是ハ全ク地方廳ニ取ッテモ繁文縟禮デアリ、組合ニ取ッテモ洵ニ迷惑ナ譯デ、其内容ニ於テハ何等ノ效果ガナイ、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマス、ソレデアリマスカラ此點ニ付テモウ少シ何トカ緩和ノ途ハナイカトモ考ヘルノデアリマス、殊ニソノナニ毎年認可ヲセナクテモ報告ヲ取ッテソレヲ調査シテ、サウシテ若シ其報告ノ調査ノ結果、不都合ナ點ガアレバ之ニ變更ヲ命ズル、斯ウ云フヤウナコトハ監督權ノ作用トシテ、何時デモ地方長官ニ於テ出來ルノデアリマスカラ、サウ毎年同ジヤウナモノヲ取ッテ、サウシテ一時ニ、僅カノ間ニ全部認可ヲスルト云フヤウナ事柄ハ、是ハ非常ニ手數ガ掛ルコトデアル、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、ソレニ付テドウ云フ御考デアリマスカ

刻モ申シマシタ通り、非常ニ重大ナ問題デアリマスノデ、十分念ニハ念ヲ入レルト云フコトガ、少クトモ此組合普及ノ初ニ於キマシテハ、サウ云フ知識ガ頗ル乏シイノデアリマスカラ必要デアアル、斯ウ云フヤウニ考ヘマシテ、地方長官ノ認可ヲ受ケサセルヤウニ致シタ譯デアリマス、勿論御話ノ如ク決ッテ居リマス部分モアリマシテ、強ヒテ認可ヲ受ケヌデモ宜イ部分モアルノデアリマスカ、サウデナイ部分モアルノデアリマシテ、例ヘバ色々保險施設ヲスルトカ、事務費ノ割合ヲドウスルカト云フヤウナコトニ付テモ、ヤハリ相當指導監督ヲ必要トスル譯デアリマス、ソレカラ收支全體トシテ見ガ足リルトカ足ラストカト云フヤウナ細カイコトモ、ヤハリ指導シテ行ク必要ガアルト思ヒマス、サウ云フ風ナ意味デ、是ハ認可ヲサセルコトニ致シテ居リマス、ソレカラ組合ト致シマシテハ、此豫算ハ組合會ヘ掛ケマスノデ、事務員ノ方ニ於キマシテハ、少クトモ豫算ヲ作ッテ組合會ヘ掛ケル手數ハアリマスガ、アトハ書類トシテ監督官廳ヘ出スト云フ手數ダケデ、問題ハソレ程事務員ノ手ヲ煩スコトハナイト思ヒマス、唯御話ノ如ク地方廳ニ於キマシテ將來非常

ナ事務ニナル可能性ハアルト思フノデアリマスノデ、只今申シマシタ如ク、此法律施行ノ當初ニ於キマシテハ、サウ云フ風ナ周密ナル指導監督ヲシマシテ、此種ノ知識ヲ普及致サセマス必要ガアリマスカラ、斯ウ云フ認可ヲ必要ト思フモノデアリマスガ、將來ノ問題ト致シマシテ、御話ノ如ク非常ニ事務ガ複雑シテ來ル、各地方ニ於テモ斯ウ云フ事務ニ習熟シテ、今ノ各町村ノ事務ノ如クナルト云フヤウナ場合ニハ、ヤハリサウ云フ認可ハ止メルト云フコトモ、將來ノ問題トシテハ考ヘラレテ居ルノデアリマス、唯現在ト致シマシテハ、此法ノ施行ノ誤ナキヲ期スル爲ニハ、差當リハ此程度ノ地方長官ノ認可ハ必要デアルト考ヘテ居ル次第デアリマス

○鹽川委員 段々ノ御説明デアリマスガ、此組合會ノ理事長ハ、町村長ガナルト云フコトガ通則ニナッテ居リマス、隨テ町村長ハ其町村ノ事務ニハ最モ精通シテ居ル者デアリマスケドレモ、其町村長ガ理事長デアリマスレモ、又是ガ議長トモナッテ會議スルノデアリマスカラ、私ハ原案ニ於テモ亦其ノ決議ノ結果ニ付テモ、其地方ニ其村ニ於ケル最モ實情ニ適シタ案ト云フモノガ、必ズ作ラレルト思フノデアリマス、隨テ之

ヲ監督官廳ガ唯書類ノ上デ眺メテ、サウシテ此處ガイケナイ、彼處ガイケナイト云フヤウナコトヲスルヨリモ、其組合會ノ決議ニ從ッテソレニ委シテ行クト云フコトガ最善ノ方法デアッテ、若シ其決議ニ付テ不都合ナ點ガアレバ、ソレハ監督權ノ作用ニ依ッテ、地方長官ハ何時デモソレヲ變更スルコトガ出來ルノデアリマスカラ、此監督ノ點ニ付テハ餘リニ地方長官ガ干渉セズニ、自治的ニ之ヲ委シテ置クト云フコトガ、本當ニ相互扶助ノ精神ヲ養成スルコトガ出來ル、又組合ノ有終ノ目的ヲ達スルコトガ出來ルト、斯様ニ私ハ考ヘルノデアリマス、只今當局ノ御説明ニ依ッテ、將來ハ追々トサウ云フ點ニ付テモ緩和ヲシテ行クヤウナ方針デアルト云フコトデアリマスルカラ、ドウカ其趣旨ニ依ッテ繁文縟禮ヲ避ケテ、サウシテ、何處マデモ組合ノ自治權ヲ尊重シテ行クト云フヤウナ御方針ニ御願ヲシタイト思フノデアリマス、只今ノ問題ハソレ位ニシテ置キマシテ、次ニ保険料ハドウ云フ風ニシテ算定ヲ致シマスカ、其算定ノ基礎ヲ御伺シタイノデアリマス

ノヲ組合ノ支出ノ費目ニシマシテ、大體ソレヲ償フニ足ルダケノ額ヲ取ルト云フコトガ、大體ノ根本デアリマシテ、其際一方補助金ト云フコトヲ考ヘマシテ、ソレダケノ歳出ノ中デ補助金デ埋メラレル部分ヲ除イタ其他ノ費用ト云フモノガ、結局保険料ノ總額ニナル、斯ウ云フ立前デアリマス、其際所謂一部負擔ト云フノガアリマシテ、是ハ組合員ガ保険料以外ニ醫療費ノ一部分トシテ支拂フ譯デアリマス、其一部分ノ金ハ一應組合ニ於テ收入ヲシマシテ、醫者ヘ支拂フヤウナコトニ致シタイト思ッテ居リマスノデ、結局ノ所トシマスト、此保險給付費其他ノ歳出總額ノ中カラ、國庫其他ノ補助金及ビ一部負擔ノ額ト云フモノヲ差引イタモノガ、純粹ノ保険料總額ト云フコトニナリマス、ソレヲ各個々ノ資力等ニ應ジテ按分ヲシテ徵收スル譯デアリマスガ、其際資力ニ付テ或種ノ基準ヲ作リマシテ、其基準ニ依ッテ、其處ノ村ナラ村ノ保險戶數ニ付テ、之ヲ幾ラカノ階級ニ分ケテ、ソレニ應ジタ保険料ト云フモノヲ決メテ、其料率ニ依ッテ、結局丁度今申シマシタ純粹保險料總額ニ相當スルヤウナモノガ、徵收出來ルダケノ額ヲ決メル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、今ノハ形式的ノ話デアリマスガ、實際ノ話ヲ

シマスト此中デ問題ニナリマスノハ、保險給付ノ額ノ問題デアリマス、是ハ結局其村デ病氣ガドノ位アル、若シ助産或ハ死亡等ガアリマスレバ、其分娩、死亡等ガドノ位ノ件數ニナッテ居ルカト云フコトヲ調査ヲ致シマシテ、其死亡、分娩等ノ件數ニ應ジタ率ト云フモノヲ出シテ、ソレニ依ッテ今ノ純粹ノ保険料金總額ヲ決メテ來ル、斯ウ云フヤリ方デアリマス

○中崎委員 一寸關聯シテ伺ヒマスガ、今清水局長ノ御話ノ中ニ、一部負擔ヲ組合ガ一時領收シテ、ソレヲ給付スルト云フヤウナ御話ニ承知シタノデスガ、若シサウデアルトスレバ、其ノ病氣ノ治療日數或ハ其轉歸ニ至ルマデノ豫定ヲドウスルカ、豫定ノ下ニ徵收スルトスレバ、今度ハソレヲ精算ヲシテ拂ハナケレバナラス、精算ヲシナケレバナラスト云フ非常ニ煩瑣ナ仕事ガアル、サウ云フ點ハ御考慮ニナッテ居リマスカ、是ハ一部負擔ヲ一時組合デ領收シテ拂フト云フコトハドシナモノデセウカ、時々患者ガ其保險醫ニ拂フト云フコトノ方ガ、寧ろ宜イデハナイカト思ハレルケレドモ、是ニモ併シ相當ノ支障ハアルニ相違ナイ、併シ其點ニ付テドチラガ宜イカト云フコトヲ御考究ノ上ニ、ヤハリ今ノヤウナコトガ宜イト云フ御決定ニナッタノデアルカ、サウ御決定ニナッタトスレバ、或ル病氣ノ如キ、肺結核ノ如キ隨分長イモノハ豫定モ立チマスケレドモ、インフルエンザレトカ、急性肺炎ト云フヤウナモノニナリマス、其豫定ノ下ニ徵收シタモノヲ、又今度精算支拂ト云フヤウナ面倒ナコトガ起ルト思ヒマスガ、其點ニ付テドウ御考デアリマスカ

○清水政府委員 只今ノ御話ハ吾々ノ方デモ相當考究シタノデアリマス、原則トシマシテハ、ヤハリ此一部負擔ト云フモノハ、一應組合ガ形式上徵收ヲシテ、責任ヲ以テ醫師ノ方ヘ拂フト云フコトニシマセスト、是ハ直接患者ト醫者トノ取引ト云フコトニナリマス、却テ其間爭ヲ生ジタリ、取レナカッタト云フヤウナコトガ起ル處ガアリマス、ソレデハドウモ却テオ醫者サンニ都合デアルト云フヤウナ考デ、組合ノ方デ責任ヲ持ツト云フ立前ニシタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、唯其取り方トシマシテハ、今御話ガアリマシタガ、其度ニ現金デ取ルカ或ハ纏メテ後デ取ルカ、色々方法ガアリマセウガ、是ハ其地方々々デ、組合ノ當事者トオ醫者サントノ話合デ決メラレルモノト考ヘテ居リマス、唯御話ノヤウニ前拂デ概算デ取ッテ置クト云フヤウナコトハ、實ハ吾々

ノ方デハ考ヘテ居リマセヌ

○中崎委員 サウスルト今ノ御話ニ依リマスト、毎日組合ヘ其一部負擔ノ金ヲ拂ツテ行クト云フコトニナルノデスカ、サウナルト提示サレタ例デ、所謂事務員一人ト云フヤウナコトデハ——只今御議論ガアッタヤウデアリマスガ、到底其事務ハヤリ切レナイデハナイカ、病人ガアツテ毎日々々一部負擔ヲスル人が、何人モ押掛ケテ行ツテ金ヲ支拂フ、ソレヲ又醫者ニ支拂フト云フヤウナコトデアルトスレバ、隨分事務上ニ支障ヲ來スコトガ多イノデハナイカト思ヒマスガ、ソレデモ其方ガ宜イノデスカ、醫師會側カラ言フト是ハ大變結構デス、サウ云フ風ニ責任ヲ持ツテヤツテ戴ケルト結構デアリマスケレドモ、サウナレバ此組合ノ事務ガ果シテ支障ナク運行出來ルカドウカ、ソレデヤツテ行ケル御見込デスカ、ドンナモノデセウカ、私ハ別ニ異議ハアリマセヌガ……

○清水政府委員 御話ノ如ク毎日々々組合ヘ金ヲ納入シテ行クト云フヤウナ手續ニハシナイ積リナノデアリマス、實際問題トシマシテハ、經營ヘ組合ノ責任デアリマスガ、事實ハ色々ナ方法ガ出來マスノデ、醫者ノ所ヘ行ツテ拂フト云フ方法モアリマスシ、ソレデ醫者ガ一日々々ソレヲ貰フテ置クト云

フ方法モアリマスシ、又月末ニ、丁度保險料ト同ジヤウナ形デ、纏メテ貰フト云フ方法モアリマス、實際ノ運行上ニハ少シモ差支ナク、事務モサウ煩雜デナク行ヒ得ルト思フノデアリマス、現在ノ類似組合等デモ色々ナ方法ガアルヤウデアリマスガ、別ニサウ云フ煩雜ヲ來サズニ、都合好ク運行サレテ居リマス

○中崎委員 分リマシタ

○鹽川委員 此組合員ニ對シテ、保險料ヲ個人々々ニ賦課致シマスル場合ニ、其賦課ヲ致シマスル標準ヲ、實際ニ於テドウ云フ風ニオヤリニナルカ、其具體的ノ案ガ出來テ居ルノデアリマセウカ、實例ヲ取ツテ申シマスルト、例ヘバ茲ニ掲ゲテアリマスノハ、等級ヲ十等ニ分ケテ、其等級毎ニ賦課ノ率ヲ書イテアリマス、サウシテ最低ハ月額五錢、最高ハ五圓ト云フヤウナ風ニ、最低最高マデモ例示サレテ居リマスルガ、實際此組合ガ出來テ賦課致シマスル場合ニ、ヤハリ之ニ準ジテ大體其村ノ全體ヲ十等級位ニ分ケテ、賦課ラスルト云フヤウナ御考デ居ルノデアリマスルカ、又實際ニドウ云フ風ニシテ其個人々々ニ賦課致シマスルカ、其基礎ヲ一ツ御尋申シタイト思ヒマス

○清水政府委員 保險料ノ賦課ニ付テデアリマスガ、是ハ大體ハ只今御話ノ如ク致ス積リデアリマスガ、御話ノ中ニ十階級ト云フコトガアリマシタガ、是ハ一應ノ標準デアリマシテ、必シモ其村ノ戸數ヲ十階級ニ分ケナケレバ、コチラノ方デハ認可ヲシナイトカ、ソレデナケレバ承知ヲシナイト云フノデアリマセヌ、一應マア十階級前後ニ分ケタラ宜イデハナイカ知ラント云フヤウナ、大體ノ目安デアリマシテ、是ハ其村ノ事情ニ依ツテ五階級ニシテモ宜イシ、或ハ二三十階級ノモノモアラウト思ヒマス、サウシテ最高最低ハ、御話ノ如ク大體一戸デスト、月最高五圓位、最低ハマア五錢、十錢トシテ、場合ニ依ツテハ免除モ出來ルコトニナツテ居リマス、サウ云フノモアリマシタガ、基準トシマシテハ最低五錢、十錢、最高五圓位、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、サウシテ是ハマア大體一戸當リ幾ラト云フノガ、一番地方ノ事情ニ合ヒマスノデ、サウ云フ風ニ致シテ居リマス、唯非常ニ家族ガ多イト云フヤウナ所ハ、多少ノ割増ヲ附ケルト云フコトモ考ヘテ居リマス、ソレデ基準トシマシテハ、大體戸數割トカ云フヤウナ種類ノ從來其村ノ目安ガアリマシカラ、サウ云フヤウナモノニ準ジテ或ル等級ヲ作ツテ、各戸ヲ其等級ニ入レテ、其等級

ニ決マツタ料金ヲ毎月徴收スル、ヤリ方トシテハ一應斯ウ云フ風ニナル譯デアリマス

○鹽川委員 大體諒承致シマシタガ、此等級ニ分ケルト云フ事柄ガ、非常ニ困難ナコトデアラウト思ヒマス、町村等ニ於テ此戸數割ヲ出スト云フコトハ、非常ニ是ハ議論ノ多イ、又ソレニ依ツテ市町村ガ紛糾ヲ來スト云フヤウナ事柄モアルノデアリマスカラ、此保險組合ノ如キニ於テ等級ヲ附ケル場合ニハ、餘程政府ノ方ニ於テ、或ハ監督官廳ニ於テ、方針ヲ細カク示サレテ、サウシテ其方針ニ據ラシメルト云フコトガ、此組合ガ圓滿ニ行クト云フ結果ヲ齎スモノデハナイカト思フノデアリマス、ソレデアリマスカラ、此等級ヲ、例ヘバ十階級ナラ十階級ニ分ケル、或ハ十五階級マデハ宜シイトカ云フ風ニ、大體當局者ノ方ノ意見ヲ御示シニナツテ、サウシテ又最低ニ付テモ、ドウモ斯ウスレバ餘リニ低過ギルト云フヤウナコトデアアルナラバ、之ヲ十錢ニ引上ゲル、或ハ又場合ニ依ツテハ最低ヲ二十錢位ニスルトカト云フ風ニシテ、兎ニ角等級ハ何等級ニスル、最低ハ幾ラニシテ、最高ハ幾ラニスルト云フ風ヲ標準ヲハッキリト御示シニナル方ガ、組合ヲ纏メテ行ク上ニ於テ、組合ノ圓滿ヲ圖ル上ニ於テ、好都合デアル、

斯様ニ思フノデアリマス、ソレ故ニ當局ニ於テハ、サウ云フヤウナハッキリシタ標準ヲ示ス御考ガアリマスカドウカ、其點ヲ御伺ヒ致シマス

○清水政府委員 只今ノ御話御尤デアリマス、只今御話ノヤウナ御趣旨ニ依リマシテ、一應十階級ノモノヲ作ッテ見タノデアリマス、唯之ヲ強制スル考ハ實ハ今ノ所アリマセス、一應此邊デヤッテ見タラドウカ知ラント云フ程度デ、各組合ヲ指導致ス積リデ居リマス、地方ノ事情ハ御承知ノ通りデアリマス、其モノデ強制スルト云フコトニナリマス、却テ困ルト云フヤウナ場合モ、或ハ起ルカト思ヒマスカラ強制ハシナイ積リデアリマスガ、出來ルダケ地方ノ人ト監督官廳——ト申シマシテモ、是ガ出來マシタナラバ、寧ロ指導官廳位ノ積リデ、色々ト世話スル積リデ居リマスノデ、サウ云フ處ト其組合當事者ト十分相談シテヤッテ行ク、斯ウ云フノデゴザイマス

○北委員 一寸關聯事項デ伺ヒマス、保險料ノ御話デアリマスガ、保險料ハ類似組合ニ於テ今取ッテ居リマスノハ、一戸平均何程ニナッテ居リマスガ、又今後保險組合ヲ作ラレタ上ニ於テ、政府ノ御見込ハ一戸平均何程ト云フ風ニ御考ヘデアリマスガ、大體ノ

所デ宜シウゴザイマスカラ聽カシテ戴キタ

○清水政府委員 大體保險料ハ一戸平均ニ致シマス、全體ノ標準ト致シマシテハ、年ニ十四五圓位ト思ヒマス、ソレカラ所謂類似組合ノ實例ニ致シマス、保險料ハ色々ゴザイマスガ、高イ處デ十二圓位、安イ處デ六圓位デアラウト思ヒマス

○鹽川委員 保險料ヲ減免スルト云フコトデアリマスルガ、是ハ昨日ドナタカノ質問デ、非常ニ貧困デ組合費ヲ納付スル力ガナイト云フヤウナ者モ、組合ニ入レテヤッタバ宜カラウデハナイカト云フヤウナ御話ヲ伺ッタノデアリマスガ、此二十二條ノ特別ノ事由アル者ニ對シテハ減免スルト云フコトハ、ドウ云フ事柄ヲ指シタノデアリマスガ、一寸御伺致シマス

○清水政府委員 只今ノ御尋ノ特別ノ事由アル者ト申シマスノハ、大體今御話ノ如ク貧困ナ者ト云フヤウナモノヲ豫想シテ居リマス

○鹽川委員 二十二條ハソレデ宜シイノデゴザイマスガ、次ニ十一條ニ、組合ヲ設立スル場合ニ、組合員タラントスル者ノ同意ヲ要スルコトニナッテ居リマスガ、此同意者ノ數ハドレ位ノ數ヲコ、デ指シテ居ルノデアリ

マスガ、組合ノ當初ノ計畫ニ依レバ、八百四十世帯ヲ一組合ノ組合員數ト致シデアリマスルガ、實際設立スル場合ニ其同意ヲ要スル組合員ハ、何人アレバ其組合ノ設立認可ガ得ラレルノデアリマスガ、其數ハドレ位ヲ必要ト致シマスガ、ソレヲ御尋致シマス

○清水政府委員 此組合ノ設立ニ付キマシテハ毎々申上ゲテ居リマシタ如ク、全村加入ト云フコトヲ立前ト致シマス、デアリマスノデ出來ル限リ全村ノ者ガ入ルノダト云フコトデ、此組合身設立シタイト思ヒマス、唯數ト云フコトニナリマス、是ハ非常ニ小サイ村モアリ、非常ニ大キナ村モアルコトニナルノデゴザイマスガ、普通ト致シマシテハ二百戸位以上ガ、普通ノ場合ニハ此保險ヲヤッテ行クノニ、十分ナ戸數ヲラウト考ヘテ居リマスガ、是ハ地方ノ實情、給付ノ内容等ニ依リマシテ、多少ノ動キハアルノデアリマス

○鹽川委員 是ハ設立スル場合ニ、組合員タラントスル者ノ同意ヲ取ル數ヲ多クスルト云フコトニナルト、中々是ハ手間モ掛ルシ、暇モ掛カルシ、容易ニ出來ヌ譯デアリマス、ソレデアリマスカラ、當初鬼ニ角組合ヲ作レバ、後ハ段々ト入ッテ來ルコトハ分ッテ居ルノデアリマスカラ、組合ヲ作ル前ニ澤山

ノ同意ヲ取ラナケレバナラスト云フコトニナルト、從ッテ設立ノ方ガ非常ニ遅レルコトニナルト思ヒマス、既ニ發起人ハ七人以上ト云フコトニナッテ居ルノデアリマスカラ、此同意者ノ數ト云フモノハ何處ニモ示サレテ居リマセヌガ、其同意者ノ數ハ少クシテ、サウシテ早ク組合ヲ作ラセルト云フ事柄ノ方ガ、組合ノ設立ヲ促進スル所以デアルト思フノデアリマス、只今二百戸ノ村ト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、二百戸ノ村デハ幾人ノ同意ヲ必要トスルノデアリマスガ

○清水政府委員 大體組合ヲ作リマス際ノ最低ト致シマシテ、二百戸位アレバ宜シカラウト申上ゲタノデアリマス

○鹽川委員 其二百戸ト云フノハ、ソレハ組合員全體ノ數デアリマスルカ、或ハ同意ヲ要スル數ヲ二百ト云フノデスカ、ソコヲハッキリ御答願ヒタイノデアリマス

○清水政府委員 只今申上ゲマシタノハ、全村デ二百戸ト云フ積リデ申上ゲタノデアリマス、デアリマスカラ二百戸以上アル村ナラ組合ガ作レル、ソレ以下ノ村ナラ組合ヲ作ルニハ少シ小サ過ギテ、無理ダラウト云フコトニ一應ナルノデアリマス、今ノ同意ノ御話デアリマスガ、是ハ御話御尤モデアラウト思フノデアリマス、唯假ニ僅カノ

者デ作ッテ見テ、將來是ガ澤山入ラヌト云フコトデアリマス、却テ村ノ平和ヲ害スルコトニナリマスカラ、ソレデ成ベク全村加入ト云フコトデ組合ノ設立ヲ認可シタイ、唯サウスルト如何ニモ窮屈ナヤウデゴザイマスガ、只今申上ゲマシクヤウナ趣旨デ、已ムラ得ヌカト思ッテ居リマス、唯現ニ今入ッテ居ラヌデモ、是ハ間違ナク入ル、相當ノ所デ手續ヲシテ十分行ケルノダト云フ見透ガアリマシクナラバ、是ハ又サウ云フコトモ考ヘラレルノデハナイカト思ッテ居リマス

○鹽川委員 サウ致シマスルト、組合員タラントスル者ノ同意者ノ數ト云フモノハ別ニ何人ト云フ風ニ、或ハ村ノ全戸數ノ半數以上デアルトカ、或ハ四分ノ一以上デアルトカ、サウ云フ制限ハ何等置カナイト云フ御考デアリマスルカ、其點ヲハッキリ伺ヒタイ

○清水政府委員 御話ノ通りデアリマス、別ニ此數ニ付テハ制限ハ置キマセヌ、置キマセヌガ趣旨トシマシテハ全村加入デアルト云フコトハ、先刻申上ゲテ居ル通りデアリマス

○鹽川委員 十一條ハソレデモウ宜シウゴザイマス、ソレカラモウ一ツ伺ヒマスルガ

明年度ノ豫算ハ四十二万五千七百餘圓ト云フコトニナッテ居リマスルガ、此中組合ノ補助ガ十六万六千六百餘圓ト云フコトニナッテ居リマシテ、殘ガ二十五万九千餘圓、此殘ノ二十五万九千餘圓ト云フノハ、是ハ事務費ト人件費ニ當テルノデアリマスガ、此事務費、人件費ハ中央地方ヲ通ジテノ費用デアリマスルガ、其中各地方廳ニハ技師一名、屬一名ヲ配置スルト云フヤウニ、此豫算ニハナッテ居リマス、先般來ノ御話ニ依リマシテモ、今回出來ル組合ハ、總數ニ於テ全國ニ於テ百二十ノ組合ヲ作ル、之ヲ一府縣ニスレバ二ツ或ハ三ツノ組合ヲ作ル、斯ウ云フコトデアリマス、サウ云フ譯デアリ

マスルガ、然ルニ之ニ對シテ此組合ヲ指導致シマスル官吏ハ技師一名、屬一名ト、斯ウ云フ風ニナッテ居リマスガ、二ツカ或ハ三ツシカ出來ナイ組合ニ對シテ、各地方廳ニ技師一人、屬一名置クト云フヤウナ事柄ハ、如何ニモ是ハ不經濟ナヤリ方デハナイカ、縣廳ニハ多數ノ技師モ事務員モ居ルノデアリマスカラ、何トカモウ少シ都合ヲ付ケテ、サウシテ差當ッテ二組合、或ハ三組合ト云フヤウナ、サウ云フ僅ナモノヲ監督スルニ付テハモット節約シテ、經濟的ニ之ヲヤルコトガ出來ヤシナイカ、即チモット節約ノ方法

ハナイカ、節約ノ餘地ハナイカト云フ事柄ヲ御尋シタイト思ヒマス

○清水政府委員 只今ノ豫算ノ御話ニ御答致シマスガ、御話ノ如ク百二十組合ニ對シテ是ダケノ人間ヲ地方ニ置キマス、如何ニモ多イヤウニ見エマスガ、實際問題トシマシテハ、明年度作リマス組合ハ僅カ百二十組合デアリマスガ、將來組合ヲドシテノ事務、地方ニ對スル宣傳ノ事務等モアリマスルシ、ソレカラ又一ツ組合ヲ作リマスニシテモ、専門ノ醫療方面ノ問題ト云フヤウナコトガ、色々ト起ッテ參リマス、隨ヒマシテ技師ヲ是非配置シナケレバナラス、斯ウ考ヘタ譯デアリマスガ、此技師ニ付キマシテハ、是ハ實ハ國民健康保險ダケノ技師デハアリマセヌノデ、醫療救護ニ關スル事務總體ト致シマシテ、技師ヲ一人地方廳ニ配置ラスルト、斯ウ云フ豫算ニナッテ居リマス、デアリマスルノデ、此技師ハ國民健康保險ノ仕事、救護法ノ仕事、醫療事務ノ仕事、總テラシマス上ニ付テ、從來ノ手不足デアリマシク部分ヲ補ヒマスコトト、今度出來マス國民健康保險ノ仕事ヲヤリマスコトト、此兩方ノ爲ニ此技師ヲ置クコトニナッテ居ル譯デアリマス

ソレカラ此前保險院長官カラモ申上ゲタノデアリマスガ、此事務ノ費用ト致シマシテハ、今年ハ或ハ多イヤウニ見エルカモ知レヌノデアリマスガ、將來段々組合ヲ澤山作ッテ行キマスカラト申シマシテ、直グニ事務費ヲ殖ヤス譯デアリマセヌノデ、此事務費デ何年カハヤッテ行ク積リデ居リマスカラシテ、將來ト致シマシテハサウ多クナラヌト思ッテ居リマス、唯、今申上ゲマシタ如ク、施行當初ニ於キマシテ色々ノ事務モアリマスノデアリマスシ、尙ホ他ノ仕事モスルコトデアリマスカラ此程度ノコトハ必要ト考ヘテ居ル譯デアリマス、御諒承ヲ願ヒマス

○松尾委員 關聯シテ一言……
○添田委員長 松尾君
○松尾委員 今事務ノ話ガ出マシタガ、此事務ハ地方廳ニ執ラセル時ニ、是ハ警察部デヤラセマスカ、或ハ學務部ノ方デオヤラセニナリマスカ、一寸御伺シタイノデス
○清水政府委員 只今ノ御話ノ中ニアリマシク學務部ノ方デヤル積リデアリマス
○松尾委員 サウ致シマス、現在ノ健康保險課ト云フモノハ警察部ニ屬シテ居リマスガ、アレトハ全然別個ノモノニナル譯デアリマスガ、サウシテ學務部ノ方デハ一課

ラ特ニ設ケルコトニナルノデアリマスカ、或ハ社會課アタリデヤラセルヤウニナルノデアリマスカ、其點ヲ御聽キシテ置キタイト思ヒマス

○清水政府委員 是ハ大體今ノ見込ト致シマシテハ、社會課デヤラセルノガ、一番好都合デハナイカト考ヘテ居リマス、御話ノ健康保險課モアリマスノデゴザイマスガ、

大分是ハ仕事ノ内容ガ違ヒマスノデ、健康保險課ニ持ッテ行キマスヨリハ、似タヤウナ仕事ヲシテ居ル社會課ノ方ガ適當カト思ヒマス

○松尾委員 私ハ今ノコトハ分リマシタガ、現在ハ健康保險課ガ警察部ニ屬シテ居リマスガ、アレハ私ハ寧ロ學務部ノ方ニ屬セシムルト云フコトガ適當デナイカト常ニ考ヘテ居リマス、何シロ今日ノ時代ニ警察ノ力ヲシテ劍ヲガチヤ付カセテ、サウ云ツタヤウナ仕事ヲサセルト云フヨリハ、寧ロ學務部ニ屬スル方ガ適切ノヤウニ考ヘマスガ、厚生省デハドウ云フ御考デアリマセウカ

○清水政府委員 是ハ御話ノ如ク、事柄ノ性質トシマシテハ、多分學務部アタリニ屬スルノガ、一番適當カト思ヒマス、唯事務ノ施行ノ上ニ於キマシテ、御承知ノ如ク健康保險ハ工場ノ労働者ノ健康保險ヲ扱ッテ

居ルノデアリマス、隨ヒマシテ警察部ニアリマス工場課、衛生課ト非常ニ密接ナ關係ガアリマシテ、一人ノ部長ノ下ニ統率シテヤルコトガ、事務ノ能率ヲ擧ゲ、運行ヲ圓滑ニスルノニ一番便利ナノデアリマス、隨テ事務上ノ都合カラ警察部ニ屬シテ居ル譯デアリマス

○鹽川委員 先程ノ御説明ハマダ満足セナイ點モアリマス、唯常識的ニ考ヘマシテ、組合ハ僅カニツ若クハ三ツデアルノニ、ソレニ技師一人屬一名ヲ配置スルヤウナコトハ、如何ニモ不經濟ナヤリ方デアルト云フコトヲ、常識的ニ考ヘルノデアリマス、殊ニ只今ハ非常ニ新シキ役人ガ出來、増員ガ出來ルト云フヤウナ事柄ヲ、常ニ地方ニ於テハ申シテ居ルノデアリマスルカラ、ドウカサウ云フ點ニ付テ、十分ニ當局ハ御注意ヲ下スツテ、サウシテ此豫算ノ執行ニ當ラレルヤウニ希望致シテ置キマス、是デ私ハ宜シウゴザイマス

○寺島委員 私ハ極ク簡單ニ、本案ニ重要ナ關係ヲ持ッテ居リマスル賣藥ノ問題ニ付テ、一二點御尋ラ致シタイト思フノデアリマス、過日同僚清水委員カラ厚生大臣ニ對シマシテ、保險組合ハ診療以外ノ藥品及賣藥ヲ給付セザルコトヲ法文化スル意思ガア

ルカ否ヤト云フコトヲ質問致シマシタ、ソレニ對シマシテ厚生大臣ヨリハ法文化スルト云フ點ニ付テ、何等ノ答辯ガナカッタノデゴザイマス、而シテ保險組合ニハ、賣藥ヲ給付ラサセナイ積リデアル、斯ウ云フ御答辯ガアツク、重ネテ清水君ノ質問ニ對シマシテ政府委員カラハ、其旨ヲ規約ニ明記セザル組合ニ對シテハ、其設立ヲ認可セナイト云フ御答辯ガアツクデアリマス、ソコデ私ハ改メテ御聽キ致シタイノハ、何ガ故ニ之ヲ法文化スルコトニ對シテ差支ヘガアルノカ、第七十議會ノ本案審議ノ際ニ當リマシテ、時ノ内務大臣河原田氏カラモ、木戸

厚生大臣ト同様ノ答辯ガアツクデアリマス、又本案ガ過日本會議ニ上提セラレマシタ時ニ於テモ、中村梅吉代議士カラノ質問ニ對シテ、同様ノ答辯ガアリ、更ニ先程申上ゲマシタ如ク、本委員會ニ於キマシテハ、大臣及政府委員カラ、的確ナル答辯ガアツクニモ拘ラズ、之ヲ法文化スルコトニ何ノ躊躇ヲナサルノデアルカ、或ハ立法技術上下ウシテモ出來ナイト云フ點ガアルノカ、或ハ又法文トシテ體裁上一致セナイト云フ點ガアルノデアルカドウカ、此點ヲ先ヅ以テ承リタイト思フノデアリマス、斯ク申シマスルノハ第七十議會ノ時ニ本案審議ニ當リ

マシテ、最モ問題ニナツクノハ第九條ノ代行問題、サウシテ醫師トノ團體契約ノ問題及ビ此賣藥ノ問題デアツクノデアリマス、勿論開業醫トノ關係、醫療内容ノ問題、醫藥分業論等モアリマシタケレドモ、主ニ問題トナリマシタノハ第九條ノ代行ノ問題、而シテ團體契約ノ問題及ビ賣藥ノ問題デアツクノデアリマス、再三、再四吾々委員ガ協議會ヲ開キマシテ、其結果ト致シマシテ委員長御承知ノ如ク、委員會ニ於キマシテハ附帶決議ヲ附ケテ、サウシテ此案ヲ通過サシタノデアリマス、當時ノ附帶決議ト申シマスルノハ第一ニ速ニ官制ニ依ル調査會ヲ設ケ醫藥制度ニ關スル根本方策ヲ樹立スベシ、第二ニハ内務省令ニ依リ被保險者ヲシテ廣ク醫師、齒科醫師、藥劑師其他一切ノ醫療機關ヲ自由ニ選擇セシムヤウ規定スベシ、第三ニ國民健康保險組合ハ診療以外ノ藥品及賣藥ノ給付ヲ爲スコトヲ得ザル旨第二十

六條ノ規定ニ依ル規約ニ明示スベシ、第四ニ本法ヲ施行スルニ當リ醫療内容ノ低下ヲ來サシメザルヤウ特ニ留意スベシ、此附帶決議ヲ附シテ本案ヲ通過サシタノデアリマス、而シテ今度提出サレタル法案ヲ見マスト此附帶決議ノ多クノモノガ、法文化サレテ居ルヤウニ私ハ了解致スノデアリマス、即

第七

ヲ速ニ官制ニ依ル調査會ヲ設ケ醫藥制度ニ關スル根本方策ヲ樹立スベシト云フ第一ノ附帶決議ハ、既ニ制度ガ出來マシテ、此四月カラ實施セラレントシツ、アルノデアリマス、第二ノ吾々ノ思ッテ居リマス團體契約ノコトハ、本案ノ四十六條及四十九條ノ二箇條ニ織込マレテ居ルモノト解スルノデアリマス、而シテ代行機關ノ所謂第九條ハ削除サレマシテ、附則ノ方ニ持ッテ行カレマシタ、是ハ本案ノ第五十四條ニ復活サレテ居ルト思フノデアリマス、唯殘サレテ居リマスモノハ、賣藥給付ノ問題ダケガ法文化サレテナイト見テ居リマス、是ハ先程申上ゲマシタ如ク、前議會カラノ問題デアリマス、而シテ政府當局ニモ勿論其意思ガアルノデアリマスカラ、百尺竿頭一步ヲ進メテ、之ヲ法文化シテ下サルコトガ出來ナイカ、又出來ナイトシマスタラバ、如何ヤウナ差支ガアルノデアルカ、改メテ政府ノ御意見ヲ承リマス

○進藤政府委員 只今ノ御話ノ通り、前ノ議會ニ於ケル附帶決議ニ於キマシテ、其三ニ診療以外ノ藥品及賣藥ノ給付ヲ爲スコトヲ得ザル旨第二十六條ノ規定ニ依ル規約ニ明示スベシト云フコトデアリマシテ、今回ノ案ニハ規約ノ方ニ於テ其旨ヲ書イテ、サ

ウシテサウ云フ規約デナイモノハ許サナイ、斯様ナ方針ニシタノデアリマス、其意味デアリマス、尙ホ進ンデ法律ニ其旨ヲ何故書カナイカト云フコトデアリマスガ、之ニ付テハ斯ウ云フコトデアリマス、元來國民健康保險組合ノ事業ノ執行ニ關スルコトハ、極力地方ノ實情ニ合フヤウニシ、地方ノ自治ヲ尊重シ、組合ノ自治ヲ尊重シテ行キタイ、斯ウ云フノデアリマス、隨ヒマシテ醫療ノ給付ノ内容如何ト云フコトハ、是ハ政府トシマシテハ、公共ノ利益ノ立場カラ、無論監督ラシ指導シマスガ、其内容ノ細カイ點ニ付キマシテハ、一律ニ致サナイ方ガ宜イ、地方々々最モ適當シタ醫療方法ヲヤツタ方ガ宜イ、サウ云フ考デアリマスカラ、賣藥ノ給付ノ如キモ、是ハ差向キハサセナイ方ガ宜イト考ヘマスシ、サウ云フ風ニ規約デハ致ス積リデアリマス、法律ノ立場ト致シマシテ、賣藥ノ給付ハシナイト云フコトヲ決メルコトハ宜シクナイ、斯ウ云フノデ、立法事項トハシナイ方ガ宜イト考ヘル次第デアリマス

○寺島委員 ソレデハ大變前議會ノ御答辯ト喰違ガ出ルヤウニ考ヘラル、ノデアリマス、前回ノ清水委員ノ質問ニ對シマシテハ、

規約令ヲ以テ賣藥ヲ給付シナイト云フコトヲ、規約ノ中ニ織込ム、隨テソレヲ織込マナイ所ノ組合ニ對シテハ設立ヲ認可シナイ、斯ウ云フヤウニ御答辯ニナツテ居ル、隨テ只今ノ御答辯ノ如ク、其地方々々ノ實情ニ即シテ、給付シタ方ガ宜イヤウナ所ハ給付シテモ宜イ、一律ニ法律ヲ以テ決メルコトハ差支ルト云フ只今ノ御答辯ハ、前回ノ御答辯ト非常ニ喰違フヤウデアリマスガ、此點如何デアリマスカ

○進藤政府委員 一應サウ云フ風ニ考ヘラルカモ知レマセマスガ、私ノ申シマシタノハ、法律デ永久的ノ規定トシテ置クコトハ宜クナイ、行政方針トシテ只今ノ實情ニ依ル運行為サセル爲ニハ、賣藥ノ給付ハシナイト云フコトニシタ方ガ宜イ、隨テサウ云フヤウナ規約ヲ書イタモノデナケレバ、認可シナイト云フ行政方針デ行キタイ、斯ウ云フコトデアリマス、法律事項ニスルノハ適當デナイ、ソコデ行政ノ際ノヤリ方デ行キタイ、斯ウ云フヤウナ次第デアリマス

トハ、法律又ハ命令ノ方ニハアリマセマスガ、規約ノ方ニハッキリ明記スル、規約例ニ依ッテ、是ガ準則ヲ決メテアリマス」此答辯ハ兎ニ角ト致シマシテモ、私共ノ解スル所ニ依リマス、賣藥給付ヲセナイト云フコトヲハッキリ規約ノ中ニ書カナケレバ、其設立ノ認可ヲセズ、是程マデニ言ハレテ居タ、ソレガ只今ノ御答辯ニ依リマス、サウナルカモ知ラヌケレドモ、其地方ノ實際ニ即シテ考ヘテヤル、或ハ又行政的ニヤルカモ知レナイ、法律デハッキリサセルコトハ困ル、斯ウナルト云フト吾々ガドツチヲ採ルテ宜イノカ、甚ダ解釋ニ苦ム所デアリマスガ、此點モウ一應ハッキリ御答辯願ヒタイト思ヒマス

○寺島委員 ソレハ法律ヲ以テ書カナイト仰シヤルノハ、先程申上ゲマシタ通り、ド

○進藤政府委員 只今才讀ミニナリマシタ先日ノ私ノ答辯ハ、全く其通りデアリマス、尙ホ其後ニ答辯ノ續キトシテ、サウ云フ風ナ規約ニ書イテナイ組合ハ、認可シナイ方針デアルト迄申シタノデアリマシテ、其通りデアリマス、今日ノ問題ハ法律ニソレヲ何故書カナイカト云フ別ナ御質問デゴザイマス、ソレデ法律ニハ書カナイ、斯ウ云フコトヲ申上ゲマシタ

○寺島委員

ウ云フ立法技術ノ上カラノ點デアリマセウカ、或ハ又法律ノ體裁上カラト云フ點デアリマスルカ、此點御伺シテ置キマス

○進藤政府委員

前申シマシタヤウニ、法律ニ於テハ醫療ノ給付ノ内容ノコト、サウ云フ細カイコトハ法律ニ書カナイ、斯ウ云フコトデアリマス

○清水委員

關聯セル問題デ……先日私ノ質問ニ對シマシテ進藤政府委員ハ、規約ニ於テ之ヲ配置シナイヤウニシヨウ、而モ規約ニ書カナイモノハ認可シナイト云フ風ニ、明ニ答辯サレテ居リマス、所ガ今ノ答辯ハ何ダカ曖昧ノヤウデアリマス、先ツ第一ニ御伺致シタイノハ、厚生省ノ方針トシテ、組合ニ賣藥ヲ給付シナイト云フ根本ガ決ッテ居ルノデアリマスカ、之ヲ第一ニ御伺シタイ

○進藤政府委員

御話ノ通りデアリマス

○清水委員

配置セシメナイト云フコトガ、根本的ニ決ッテ居リマスナラバ、之ヲ法文化スルコトノ出來ナイト云フ點ガ、是ハ立法技術ノ問題デアリマセウカ、或ハソコニ何か特殊ナ事情ガアルカ、此法文化セナイト云フ根本ノ理由ヲ承リタイ

○進藤政府委員

法技術上トシテモ書クコトハ甚ダ困難デアリマス
○清水委員 立法技術上ドウ云フ點ガ困難デアリマスカ、若シ厚生省ノ政府委員デ御分リニナリマセヌケレバ、或ハ法制局ノ委員ヲ呼ブナリ何ナリシテ、立法技術上出來ナイト云フ點ヲ明ニシテ貫ヒタイノデアリマス
○工藤政府委員 此問題ハ相當屢、此委員會竝ニ其他ノ機會ニ於テ問題トナツトノデ、政府デハ此點ニ付テハ慎重ニ考ヘテ居リマス、法律ヲ制定スルニ當テ、先ツ第一ニ考フベキコトハ、立法事項ニ明確ニ書イテ後日之ニ依ッテ拘束セラレルヤウナコトハアリ得ルコトデアリマスカラ、出來ルダケ法律ノ條文ハ彈力性ノアルヤウニシテ置キタイ、是ハ研究シマシタ結果、之ヲ明確ニシテ置クト云フコトハ、他日若シ賣藥、藥品等ニシテ當業者或ハ其他ノ關係方面トノ了解ガ付イテ、之ヲ給付スルト云フコトハ、賣藥業者或ハ藥品業者ノ間ニソレハ宜シイト云フコトガ起リ得ルコトモ亦考ヘテ見ナケレバナラス、何故トナレバ、賣藥ノ内容種類、藥品ノ内容種類ト云フモノハ、今日ノ此方面ノ趨勢カラ見ルト、相當變化シテ參リマス、今日認メラレナイモノガ、明日認

メタ方ガ宜イト云フ藥品モアリ賣藥モアル、隨テ賣藥ノ内容種類ガ變ッテ來ルニ從ッテ、之ヲヤリ得ル餘地ヲ存シテ置クト云フコトモ、一ツノ方法デハナイカ、隨テ今日ニ於テハ行政的ニ出來得ルダケノ彈力性ヲ茲ニ持シテ置イテ、此規約例ニ依ッテ、事實上ニ於テハ今ノ所之ヲ御希望ニ副フヤウナ趣旨ニスルノハ宜イデハナイカト云フノガ、即チ立法上ノ技術ニ關スル一點デアリマス、是ハ決シテアナタ方ノ御主張ヲ輕ク見タノデモ何デモナイ、相當研究シタ案デアリマス、サウシテ寧ロは他日ノ趨勢ヲ見ル主張モアルカラ、今初メテノ法律デアルカラ此點ニ止メテ置イタ方ガ、將來此彈力性ヲ持ツ所以デアルト云フコトモ、理由トシテ相當考慮シタノデス、此點ハ申上ゲテ置キマス

○清水委員

只今工藤政務次官ノ答辯ハ、ドウモ私共友人關係デアリマスガ、苟モ立法政府デアリマスル以上ハ、法律ヲ決メテ之ヲ改正スル必要ノアル場合ハ、又法律デ之ヲ改正スレバ宜イノデス、ドウデモ出來ルヤウニ曖昧ナ彈力性ヲ持タス、ソレデハ却テ立法ト云フモノノ權威ガナクナルノデアリマス、何故昨年ノ附帶決議ニ於テ規約

ノ中ニスルト言ツクモノヲ、ソレヲ今度法文化スルト云フ問題ヲ主張シテ來タノハ、實ハ昨年健康保險ノ問題ノ時ニ、本會議ノ席上デゴザイマシタカ、私ガ全購聯ノ賣藥製造問題ニ對シテ質問シタデアリマス、其時農林省ノ經濟更生部長ハ、全購聯ニ於テハ賣藥ヲ全然製造シテ居リマセヌト云フタガ、明ニ全購聯ノ家庭藥ノ主任ヲシテ居リマス山口綱作ト云フ人ガ、醫藥記者ヲ丸ノ內會館ニ呼ビマシテ、其席上ニ於テ、全購聯ハ既ニ昭和九年カラ賣藥ヲ製造シテ居ルト云フ事實ヲ舉ゲテ、之ヲ證明シタノデアリマス、是ニ於テカ全國ノ賣藥業者ハ非常ニ狼狽シタノデアリマス、政府自ラハ虛偽ノ陳述ヲシテ居リ、事實ヲ偽ッテ言ッテ居ル、而モ此組合ガ出來マス、結局此組合ノ組合員タル者ハ、大部分全購聯ニ關係ヲ持ツ人デアリマス、サウスルト結局全購聯ノ賣藥ガ、事實上此方面ニ入ッテ來ル、之ヲ防グニアラザレバ、賣藥業者ハ其生活ヲ失フ、故ニドウシテモ是ハ法文化シテ貫ヒタイト云フコトガ賣藥業者ノ要望ニナッテ居リマス、私共何等賣藥ニ關係ノナイ者デアリマス、殊ニ私共ノ縣ニハ賣藥業者ハ碌ニナイノデアリマスガ、今ノ賣藥業者ノ話ヲ聞クト、實ニ御氣

九

モ今回ノ國民健康保險法ガ出來ルト、從來
賣藥ニ親シデ居テ者ガ、醫療ノ給付ヲ受ケ
ル、醫者ニ掛ッテ診察シテ貰フ、現行ノ健康
保險ガ出來マシタ結果ト云フモノハ、工場
附近ノ賣藥商店ハ賣藥ガ賣レナクナル、ソ
レト同ジヤウニ、今度此法律ガ出來マスト、
賣藥ノ賣行ハ非常ニ減少スル、ソレダケハ
據ドコロナイ問題ダカラ諦メマセウガ、其
上ニ尙ホ組合自身ガ賣藥ヲサレルト、賣藥
業者ハ自滅スル、此苦痛カラ起ッテ居ルノデ
アリマス、故ニサウ云フ關係デゴザイマス
カラ、之ヲ法文化スルト云フコトハ、立法
技術上特ニ出來スト云フ確乎タルモノガア
ルナラバ格別、ソレガナケレバ之ニ付テ政
府ニ於テ十分再調査ヲ願ヒタイト思フノデ
アリマス

○工藤政府委員 御話ヲ伺フト、産業組合
ハ藥品或ハ賣藥ヲ給付シテ居ルト云フ事實
ニ刺戟セラレテ、一層之ヲ法文化スル必要
ガアルト云フ御意見デアリマス、御意見ノ
點ハ拜承致シマスガ、此法案ニ左様ナルモ
ノヲ殊更ニ加ヘルト云フコトノ善惡ハ、御
考ノヤウナ方面カラ見ルノモ一面ノ方面デ
アリマセウケレドモ、産業組合以外ノ藥品
業者、或ハ賣藥業者ノコトヲモ考ヘテ見ナ
ケレバナラヌ、必シモ産業組合デヤルト云

フコトガ善イトカ惡イトカ私ハ申スノデハ
ナイ、又産業組合ヲ將來ドウショウト云フ
ノデハナイケレドモ、製造業者、藥品業者
ハ産業組合以外ニモ澤山アルノデス、若シ
先刻申上ゲタ左様ナル機會ガ來タ時ニ、何
レモ各方面ガ納得シテ、サウ云フコトハ必
要ダト云フ時ニ、法律ノ改正手續ト云フモノ
ハサウ容易ニ出來ルモノデナイコトハ御承
知ノ通りダ、シテ見レバ左様ナ事情ガ將來
發生シ得ルコトモ、法律ノ立法者ハ考ヘテ
置ク必要ガアルト思フノデス、隨テ獨リ産
業組合方面バカリデハナイ、所謂國民トシ
テハ、自分ノ疾病ヲ除イテ健康状態ヲ保持
スル爲ニハ、所謂自衛權ヲ以テ自由ニ自分
ノ力ニ於テヤル場合モアルガ、サウ云フ場
合ニ保險組合ハ保險組合ノ利益ノ爲ニ、サ
ウ云フ賣藥ヲモ使フ、或ハ富山ノ藥モ使ヒ
タイト云フ必要ガ起ッテ來ルカモ知レナイ、
斯ウ云フコトガアルカラ、其立法ノ趣旨カ
ラ考ヘテモ、將來弾力性、伸縮性ヲ持ツト
云フコトハ、法律ノ改正ハサウ容易ニ出來
ルモノデハナイカラ、産業組合方面バカリ
目指サズニ、廣ク賣藥業者、藥品業者ト云
フモノヲ見テ、此法律ヲ拵ヘテ置クコトハ、
政府トシテ極メテ適當ナリ考ヘマシテ、之
ヲ設ケタ所以デアリマス、ソレ故ニ規約ハ

認可ヲ得ナケレバナリマセヌカラ、今日ノ
實情ニ於テハ左様ナルコトハ賣藥業者ナリ
一般ノ方ニ好イ利益ヲ與ヘズシテ、賣藥業
者ヲ苦メルト云フヤウナコトニナルカラ、
行政上ノ裁量ニ於テ、左様ナル方法ヲ執ッ
テ方ガ適當ナリト考ヘタノデアッテ、決シテ賣
藥業者ノ利益ヲ無視シタノデモナケレバ、
産業組合ノ利益ノ爲ニドウショウト云フノ
デハナイコトダケハ、特ニ御了解ヲ願ヒタ
イノデアリマス、ノミナラズ此法律ハ獨リ
サウ云フ點——サウ云フ點ト云フト、アナ
タ方カラ見ルト重要デス、又政府モ重要ト
認メテ居ル點デスケレドモ、又之ニ斯ウ云
フ條文ヲ掲ゲテ、法律ノ條文ノ體裁ヲ作ル
ト云フコトハ澤山アルノデアリマス、凡ソ
法律ヲ拵ヘル時ハ、大體其基準ヲ示ス場合
モアルガ、巨細ナ運用其他ノ方法ニ付テハ
施行規則モ出來マセウシ、種々ナル之ニ伴
フ羈束力、拘束力ノアルモノガ出來ルノデ
アリマスカラ、之ヲ殊更ニ法律トシテノ條
文ニ加ヘズトモ、其目的ヲ達スルコトガ出
來ルト云フ政府ノ所信カラ、是ハ出來タノ
デ、獨リ賣藥業者ノ希望バカリデナク、他
ノ方面ノ希望モアリマスケレドモ、案ノ體
裁ノ上カラサウ云フコトガ起ッテ來テ居ル
ノデアリマス

○寺島委員 只今ノ政務次官ノ御答辯ニ依
ルト、法律ニ彈力ヲ持タシテ置クコトガ宜
カラウ、斯ウ云フ御意見ガアリマシタガ、
私共ト致シマシテハソレガ心配デナラヌノ
デアリマス、餘リニ彈力性ガアルコトガ善
イカ惡イカ、是ハ私共業者ニ同情致シマス者
カラ見マシレバ、心配デナラヌノデアリマ
ス、ソレハト申シマスノハ、先程清水委員
カラ申サレタ通り、全國ニ於ケル澤山ノ賣
藥業者、所謂店頭賣藥業者ハ別ト致シマシ
テ、配置賣藥業者ノ三百万ト云フモノハ、常
ニ最近産業組合ノ進出ニ脅威ヲ受ケテ居ル
ノデアリマス、只今清水君ノ言ハレタ昨年
ノ七月幾日ニ、全購聯ノ雜貨部ノ主任山口
某氏ノ言ハレタアレガ宣傳サレマシテカラ、
非常ニ業者モ日夜憂慮致シテ居ルノデアリ
マス、昨年ノ附帶決議中ニ於キマシテハ、
規約ニ入レテ貰フコトニ於テ満足致シテ居
ル、所謂規約例ニ依ルコトデ満足致シテ居
ル、又業者自身モ役所ノ方ニ行ッテ、アナ
タ方ニソレヲ言ウテ居ルダラウト思フ、所
ガ忽然トシテサウ云フコトヲ全購聯カラ發
表サレマシタ、サウシテ著々トシテソレガ
全國各方面ニ實現シテ來タノデス、噲ヘテ申
スナラバ、配置致シテ居リマス賣藥ガ産業
組合ノ手ニ依ッテ、其町村一括シテ返サレテ

認可ヲ得ナケレバナリマセヌカラ、今日ノ
實情ニ於テハ左様ナルコトハ賣藥業者ナリ
一般ノ方ニ好イ利益ヲ與ヘズシテ、賣藥業
者ヲ苦メルト云フヤウナコトニナルカラ、
行政上ノ裁量ニ於テ、左様ナル方法ヲ執ッ
テ方ガ適當ナリト考ヘタノデアッテ、決シテ賣
藥業者ノ利益ヲ無視シタノデモナケレバ、
産業組合ノ利益ノ爲ニドウショウト云フノ
デハナイコトダケハ、特ニ御了解ヲ願ヒタ
イノデアリマス、ノミナラズ此法律ハ獨リ
サウ云フ點——サウ云フ點ト云フト、アナ
タ方カラ見ルト重要デス、又政府モ重要ト
認メテ居ル點デスケレドモ、又之ニ斯ウ云
フ條文ヲ掲ゲテ、法律ノ條文ノ體裁ヲ作ル
ト云フコトハ澤山アルノデアリマス、凡ソ
法律ヲ拵ヘル時ハ、大體其基準ヲ示ス場合
モアルガ、巨細ナ運用其他ノ方法ニ付テハ
施行規則モ出來マセウシ、種々ナル之ニ伴
フ羈束力、拘束力ノアルモノガ出來ルノデ
アリマスカラ、之ヲ殊更ニ法律トシテノ條
文ニ加ヘズトモ、其目的ヲ達スルコトガ出
來ルト云フ政府ノ所信カラ、是ハ出來タノ
デ、獨リ賣藥業者ノ希望バカリデナク、他
ノ方面ノ希望モアリマスケレドモ、案ノ體
裁ノ上カラサウ云フコトガ起ッテ來テ居ル
ノデアリマス

認可ヲ得ナケレバナリマセヌカラ、今日ノ
實情ニ於テハ左様ナルコトハ賣藥業者ナリ
一般ノ方ニ好イ利益ヲ與ヘズシテ、賣藥業
者ヲ苦メルト云フヤウナコトニナルカラ、
行政上ノ裁量ニ於テ、左様ナル方法ヲ執ッ
テ方ガ適當ナリト考ヘタノデアッテ、決シテ賣
藥業者ノ利益ヲ無視シタノデモナケレバ、
産業組合ノ利益ノ爲ニドウショウト云フノ
デハナイコトダケハ、特ニ御了解ヲ願ヒタ
イノデアリマス、ノミナラズ此法律ハ獨リ
サウ云フ點——サウ云フ點ト云フト、アナ
タ方カラ見ルト重要デス、又政府モ重要ト
認メテ居ル點デスケレドモ、又之ニ斯ウ云
フ條文ヲ掲ゲテ、法律ノ條文ノ體裁ヲ作ル
ト云フコトハ澤山アルノデアリマス、凡ソ
法律ヲ拵ヘル時ハ、大體其基準ヲ示ス場合
モアルガ、巨細ナ運用其他ノ方法ニ付テハ
施行規則モ出來マセウシ、種々ナル之ニ伴
フ羈束力、拘束力ノアルモノガ出來ルノデ
アリマスカラ、之ヲ殊更ニ法律トシテノ條
文ニ加ヘズトモ、其目的ヲ達スルコトガ出
來ルト云フ政府ノ所信カラ、是ハ出來タノ
デ、獨リ賣藥業者ノ希望バカリデナク、他
ノ方面ノ希望モアリマスケレドモ、案ノ體
裁ノ上カラサウ云フコトガ起ッテ來テ居ル
ノデアリマス

居ル、モウ富山ナラ富山ノ賣藥ハ此村ニ入レテ貫ッテハ困ル、吾々ハ組合ノ賣藥ヲ配付サレテ居ルカラ、今日マデ長年間配付ヲ受ケテヤッテ來タガ、モウ要ラナクナッタカラ配置ニ來ルニ及バヌ、オ前ノ方カラ配置サレテ居ル賣藥ハ、今其處ニ集メテ積ンデア
ルカラ直グ取りニ來イ、斯ウ云フヤウナ要求ガ各方面カラ來テ居リマス、最モ多イノガ兵庫縣テス、兵庫縣ヲ主ト致シマシテ大分縣、香川縣、鹿兒島縣、宮崎縣、長崎縣、岐阜縣、島根縣、鳥取縣、佐賀縣、愛媛縣、長野縣、斯ウ云フ風ニ列舉シテ見マスト、殆下全國各所ニ長イ間掛ッテ開拓シテ居リマシタ配置賣藥ノ根據ト申シマスカ、ソレ等ノ職業權益ヲ段々ト侵略サレルヤウナ状態ニナッテ居ル、是ガ今日賣藥業者ガ此法案ニ對シテ最モ關心ヲ持ッテ居リ、此法文化スルコトヲ希望シテ居ル原因ニナッテ居リマス、先程政府委員ガ斯ル瑣末ナコトヲ法文化云々ト云フコトヲ言ハレマシタケレドモ、三百万ノ業者ニ言ハセマスレバ、決シテ瑣末ナコトデハナイ、過日近衛首相ハ革新政策ヲ行フニ當ッテハ、多少摩擦ガ出來ルコトハ仕方ガナイト言ハレマシタ、私共御尤モト思ヒマスガ、無用ノ相剋摩擦ハ出來ルダケ避ケナケレバナラス、此法文化スルコトガ立法

技術上ドウシテモ出來ナイト言ハレルナラバ、或ハ仕方ガナイカモ知レマセヌ、局長御集リニナリマシテ拵ヘラレタ此法律、サウシテ法制局ハ參リマシテ又其處デ試練サレマシタ法律、之ヲ直チニ修正スルト云フコトハ、成程才役人トシテハ苦シイカモ知レマセヌ、併ナガラ單ナル此例ヘバ第十八條ノ「組合ハ被保險者ノ疾病又ハ負傷ニ關シテハ療養ノ給付」トアリマス此下ヘ行キマシテ、括弧シテ「診療以外ノ藥品及賣藥ヲ除ク」是ダケノ文字ヲ挿入シテ戴キマスルナラバ、三百万人ノ業者ガ日夜希望致シテ居リマスル所ノ此願意ガ達セラレルノデア
ル、僅ニ十三字ノ文字ヲ挿入スルコトガ、此立法技術上果シテ困難デアルカ、又之ヲ挿入スルコトガ、此法文全體ニ取りマシテドノ程度ニ體面ヲ悪クスルノデアルカ、此點ヲ一ツ御考下サイマシテ、サウシテ三百万人ノ業者ノ安心ヲ與ヘルト云フコトガ爲政者トシテドウ御考ヘニナルカ、私共富山縣デアリマス、富山縣ダケデモ、此業ニ關係シテ居リマスル者ハ約二十万人居リマス、サウシテ此産業組合ノ進出ニ依ッテ、從來持ッテ居リマシタ所ノ唯一ノ資産デアリマスル所ノ掛帳簿、此掛帳簿ノ評價價格ト云フモノハ、富山縣ダケデ二千五百万圓、

サウシテ此掛帳簿ヲ擔保ト致シマシテ、現在借入レ致シテ居リマスル所ノ金ト云フモノハ四百五十万圓アル、此産業組合ノ進出ニ依リマシテ、此掛帳簿ノ價格ト云フモノハ全然下落致シテ居リマス、今日デハ擔保物件トシテ取ルコトガ出來ナイヤウナ状態ニナッテ居ル、此法案ヲ見マシタ時ニ、二十万人ノ富山縣ノ業者、全國ニ互ル三百万人ノ業者ガ晏如トシテ居ラレルカドウカト云フコトヲ御考下サルナラバ、些末ナヤウデアリマスルケレドモ、唯此十三ノ文字ニ依ッテ解決出來ルト致シマスルナラバ、モウ一應御考慮下サルコトヲ御願致シテ、私ノ質問ハ一時打切ルコトニ致シマス

○進藤政府委員 只今ノ御質問ニ一寸御答ヲ致シタイト思ヒマス、先程立法技術ノ點ニ付キマシテ困難ガアルト申上ゲタノデア
リマスルガ、其點ヲ詳シク申上ゲタイト思ヒマス、只今寺島サンハ、十八條ノ療養給付ノ下ヘ但書ヲ入レ、便宜シイデハナイカト云フコトデアリマスルガ、ソレダケデハ條文上法律ノ全體ニ支障ガ起ルノデアリマシテ、ソレハ二十四條ヲ御覽下サレバ分リマスガ、保險給付ノ種類トカ、其外色々澤山アリマスガ、斯ウ云フ風ナ内容ノ必要ナル事項ハ、規約ヲ以テ定ムベシトアリマス、

此規約ニハドウ云フコトガ決マルカト申シマス、療養ノ給付ノ内容ニ付キマシテ、唯賣藥ヲ給付セスト云フヤウナコトダケデ
ナク、其他往診ハドウスルトカ、宅診ハドウスルトカ、處方箋ハヤルトカヤラストカ、矯正眼鏡ヲヤルトカ、吸入ヲサセルトカ、「ギブス」ハヤルトカ、或ハ入院ニ付テモ寢具ヲ供給スルトカセストカ、サウ云フコトガ、色々規約デ定マルノデアリマス、其中ノコトデ藥品ハ給付セスト云フコトダケ取ッテ來テソレヲ法律ニスル、其他ノコトハ規約ニ讓ルト致シマス、立法ノ立前ヲ非常ニ害スルコトニナルノデアリマス、若シ賣藥ノ給付ヲセスト云フコトヲ十八條ニ入レ、バ、二十四條ニ悉ク、細カイ他ノ斯ウ云フモノハヤル、ア、云フモノハヤラス、ト云フコトヲ皆法律ニ入レナケレバナラス、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、サウ云フ點カラ立法上非常ナ支障ガアル、ソレハ行政上ノ實際ニ付キマシテ政府ヲ御信用下サレバ、結果ハ御希望ノ通りニ必ズ行クヤウニ出來ルノデアリマス、其點御諒承願ヒマス

○寺島委員 甚ダ深切ナル御答辯デ幾分安心致シタヤウデアリマスガ、唯先程申上ゲマシタ如ク、産業組合ノ業務ノヤリ方ニ付

キマシテハ、農林當局ノ今日マデ答辯セラレタコトト、産業組合ガ實際ニヤツテ居リマス所ト異ツテ居ル、違フノデアル、厚生省ガ新ニ出來テ、厚生省ト農林省ハ別ダ、斯ウ仰シヤルナラバ、或ハサウモ考ヘラレマスガ、兎モ角今マデ頼リニシテ居リマシタ所ノ農林省ノヤリ方ガサウダ、而シテ從來、厚生省ノ出來ル迄頼リニ致シテ居リマシタ所ノ内務省ノヤリ方、サウシテ、業者ト致シマシテモ頼リニ致シテ居リマシタ所ノ商工省ノ關係、此三省ノ間ノ關係ガ何レニ依ツテ統一サレルカ、サウシテ業者ガ安心サレルヤウナ、力トナツテ貫ヘル所ハ何處デアアルカト云フコトヲ考ヘマスト、ヤハリ只今政府委員ノ仰シヤルヤウニ、簡單ニ安心スルト言ヒマスカ、諒解スルト云フコトハ出來ナイヤウニ考ヘテ居ル、此點ハ特ニ御同情下サツテ、只今マデ私ノ申上ゲマシタ此點ニ付テモウ一應御考慮願ツテ、私ノ質問ハ切リマス

○高見委員 過般來此國民健康保險法案ニ付テ皆様カラ非常ニ熱心ナル御質疑ガアリマシテ、吾々モ非常ニ啓發サレタ所ガアリマス、又自分モ色々申上ゲタイコトガアリマスケレドモ、總テ御遠慮申上ゲテ居ルノデスガ、今ノ寺島サンノ御質問ニ關聯致シマ

シテ、私モ富山縣選出ノ議員デアリマシテ、寺島サンノ仰シヤツタコトハ、其使命ガ非常ニ重大デアリマスカラ、慎シテ居ル次第デアリマスガ、私ハ今政府當局ヲ攻撃スルト云フヤウナ考デハナクシテ、ドウカ寺島サンノ仰シヤツタコトガ具體化スルヤウニ、當局ノオ方ニ御願ヲシ、又御列席ノ委員ノオ方々ノ御同情ヲ仰イデ、ソレガ成立スルヤウニ御願シタイト云フコトヲ申上ゲルノデアリマス、ドウカ其積リテ御諒解ヲ仰ギタイ、ドウカ成文化シテ貫ヒタイ、理屈ヲ申上ゲル譯デハアリマセヌガ、行政方針ハ斯ウデアアル、法律トハ別デアルト仰シヤイマスケレドモ、若シモ現在ノオ役人ノオ方々ガオ送リニナリマシテ、サウシテ色々ナ議論ガ出マスト、行政方針ニ對シテ疑義ガ起ル時ニ、ヤハリ法律ニ依ツテ決定スルノデアリマスカラ、憲法ノ法治國ニ於キマシテハ、ヤハリ法律ヲ基礎ニシテ行政方針ト云フモノハ出來テ行クノデハナイカ、斯様ニ申シマシタナラバ、ヤハリ法律ト云フモノヲ大事ニシテ法律ニ言ヒタイダケハ言フ、外國アタリノ法律デモ、小サイ事、雪ヲ除ケルトカ、橋ヲ架ケルコトニ付テモ法律ヲ作ッテ居ルノデアリマスカラ、簡單ナコトニ付テモ、法律ヲ作ルコトハ幾ラデモアリマス

カラ、折角三百万人ノ當業者ガ嘆願懇請シテ居ルノデアリマスカラ、其意味ニ於テ一應御採り下サイマシテ、今後十年、十五年ノ後ニ又ソレガイカヌト云フ事情ガ當業者ノ方カラ現レタナラバ、其時又削ツテ戴イテモ宜イノデアリマスカラ、一應ハ三百万人ノ賣業者ガ左様ニ懇願シテ居ル以上ハ、ソレヲ一ツ御取入レテ願ヒタイと思フノデアリマス、ソコデ申上ゲテ置キタイコト、又當局ニモ申上ゲテ置キタイコトガアルノデアリマス、私ノ申上ゲルコトハ、賣業當業者ノ意思ヲ此處ニ反映シテ申上ゲルノデアリマスカラ、ドウカ左様ニ御諒解ヲ御願シタイノデアリマス、ソレハドウカト云フト云フト、全國ノ三百万ノ賣業者ハ、失業倒産ノ悲運ヲ見ルト云フコトニナル、ソレハドウ云フコトカト申スト、診療以外ノ藥品賣藥ヲ國民健康保險組合等ニ於キマシテ給付スルコトニナリマスト、自然或ル特定ノ藥ノミガ用ヒラレルヤウニナリマスカラシテ、結局他ノ大多數ノ賣藥ト云フモノハ賣レナクナツテシマフ、此事ハ獨リ賣業者ガ苦シムト云フコトノミナラズ、賣藥其モノガ今日モ存在シテ居ルコトハ何カト云ヘバ、賣藥ト云フモノハ各

人各自ガ自己選定ヲスル、自由選擇ニ依ルト云フ一ツノ特長ヲ持ツテ居ル、賣藥ノ特長ハ何カト言ヘバ、自己治療、各自ガ自由選擇ヲスル、殊ニ富山ノ賣藥ノ如キハ三百年モ續イテ居リマス、其藥ニハ各、家傳藥、祕密藥、ソレニ又澤山ノ效能ヲ信ジテ居ル者ガアリマスカラ、自己治療、自由選擇ト云フ方面カラ見マシテモ、或ル特定ノ藥ダケヲ健康保險組合デ強制シテ來ルト云フコトハ、賣藥其モノノ精神カラ見テモ、餘リ感心セスト云フヤウナ理由ガ一方ニアリマスルシ、且又今申上ゲタヤウナ事情デ三百万ノ賣業者ハ此特定ノ藥ヲ提唱サレルヤウニナルト、アトノ者ハ全く悲運ニナツテ來ル、ソレハ現ニ寺島サンモ仰シヤツタヤウニ、現在其情勢ヲ繰返シテ居ルノデアリマスカラ、一層ソレガ繰返サレル結果ニナルト、當業者ハ深く信ジ、私モ左様ニ深く信ジテ居ルノデアリマスガ、政府當局ニ於カレマシテ、診療以外ノ賣藥及ビ藥品ヲ給付サセナイト云フコトヲ、堂々ト仰セラレル所ノ御趣意ノ中ニ、今申上ゲタコトモ十分含シテ居ルトハ思ヒマスガ、如何ナモノデゴザイマセウカ、一寸承ツテ見タイと思ヒマス

○工藤政府委員 寺島委員カラ懇々賣業

○工藤政府委員 寺島委員カラ懇々賣業

者ノ立場ト、此法案トノ關係ヲ仰セニナリ
マシタ、又高見君モ此點ニ對シマシテハ、
極メテ熱情ノアル御所見ガアツテ、私共ハ頗
ル之ニ耳ヲ傾ケテ居ルノデアリマス、今日ニ
至ル迄左様ナ問題ハ無關心デアツタカト云
フト、サウデハナカッタト云フコトハ、先刻
申上ゲタ通りデアリマス、實ハ此法案ヲ出
スニ付テ、政府トシテハ此國民ノ健康保持、
體力増進ニ付テ一大責任ヲ持ツテ居ル、本省
トシテハ初メテ此立法ニ取掛ツタノデア
カラ、出來得ルダケ各方面ノ事情モ參酌シ
テ、即チ利害相反スル職業或ハ階級、其他
一切ヲ能ク參酌致シマシテ、而シテ此國民
ノ健康保持ト云フ大キナ綱ヲ一ツ茲ニ考ヘ
テ、實ハ之ニ協力ヲ求メタノデアリマス、
併ナガラ法律ヲ新ニ制定セラル、ト云フコ
トハ、困難ナル一ツノ立法事業デアリマス、
之ニ參加シテ居ルアナタ方デアリマスカラ、
努メテ各方面ノ意見ヲ集メテ、茲ニドウシ
テモ各方面ノ摩擦ハ出來得ルダケ防イ
デ——又時ニハサウ云フコトモ或ハ大イニ必
要デアルカモ知レヌケレドモ、一致シ得ル
ナラバ一致スルヤウナ所デ一致點ヲ求メ
テ、サウシテ大體ニ於テ大乗的ニ此法案ヲ
成立セシメタイ、是ガ此國民ノ健康ニ對スル
大ナル責任デアルト考ヘテ、種々ナル方面

カラ色々ノ御意見モ伺ツタノデアリマス、幸
ニシテ七十議會ニ於テ色々ノ方面デ討論審
議セラレマシテ、而シテ初メテ生レタ此社
會立法デアルカラト云ツテ、己ノ利害ヲ空シ
ウシテ此法案ノ成立ニ努力シタト云フコト
ハ、政府モ之ニ對シテ頗ル心強ク感ジテ居
ルノデアリマス、只今賣藥ニ關スル色々ナ
實情モ謹ンデ傾聴致シマシテ、且ツ將來ニ於
テハ、一層御説ヲ貫徹スルコトニ努力スル
積リデアリマス、條文ニ規定スルシナイト
云フコトニ付テハ、只今政府委員カラ申上
ゲマシタヤウニ、實ハ斯ウ云フ法律ヲ初
メテ施行スルニハ様々ノ困難ガアリマスカ
ラ、法律ノ明文ニ依ツテ總テ裁クト云フコト
モ必要デアリマスケレドモ、或ル點迄ハヤ
ハリ政府ノ行政上ノ裁量ニ對シテモ亦少シ
ク御信用ヲシテ戴キタイノデス、併ナガラ
信用シテ戴クカラト云ツテ、信用ヲ濫用シテ
アナタ方ノ失望ヲ起スヤウナコトハナイ、
各方面トモ能ク事情ヲ參酌シテ、公正ナル點
ニ付テハ必ずハ斷行スル積リデス、法文
ニ書キ改メルト云フコトハ、色々ナ點ニ於
テ只今宜シイト云フ御返事ハ無論出來マセ
ヌガ、併シ篤ト又省ニ於テモ研究シマシテヤ
リマスルガ、結論ハドウナルカ知リマセヌガ、折
角ノ御希望デアレバ、特ニ考慮シテ更ニ

研究ヲ重ネマス、重ネマスガ、ドウゾ政府ハ
此案ノ大成ヲ期スルガ爲ニ、相當各方面ニ
苦心シテヤツテ居ル、國民保健ニ重大ナル責
任ヲ持ツテ居ル政府ノ立場、特ニ新シク出來
マシタ本省ニ對シマシテハ、出來ルダケノ雅
量ヲ以テ御協力アラシコトヲ、特ニ此機會
ニ於テ大臣ニ代ツテ申上ゲマス
○高見委員 只今政府委員ノ懇切鄭重ナル
御言葉ト、非常ニ赤誠ヲ以テ吾々委員ニ御
懇談ニナツタ所ノ御趣意ニ付キマシテハ、全
ク深く尊敬スル次第デアリマス、ドウカシ
テ此案ガ一刻モ早く具體化シテ、サウシテ
法律トナツテ社會民衆ノ爲ニ、相當ノ效果ヲ
擧ゲラレルコトヲ私モ深く期待致シマス、
ソレニ付キマシテハ滿腔ノ敬意ヲ拂ヒマス、
同時ニ又三百万ノ賣藥業者共ガ政府ヲ疑フ
トカ、アナタ方ヲ疑フト云フヤウナ考カラ
起ツタコトハ毫末モアリマセヌガ、人間ト云
フモノハ何時位置ガ變ルカモ知レマセヌ、
百年壽ヲ期センヤデアリマス、デアリマス
カラ其時ア、デモナイ斯ウデモナイト云フ
コトガ起ルト、茲ニ政府決メテ法律ガ嚴
存シテ居ルデハナイカ、此法律ニ依ツテ行ケ
ト云フ風ニシテ、唯一行一句ダケヲ御採用
下サツタナラバ、ソレデ三百万ノ人間モ皆生
キルノデアリマスカラ、ドウカモウ一遍一

ツ其點ニ付テ御考慮ヲ願ヒタイ、殊ニ實際
ノ情勢ヲ申シマス、現在富山縣ニハ八十
万ノ人口ガアリマシテ、其約六分ノ一ノ者
ガ賣藥ニ、或ハ印刷ニ、又藥ヲ造ラナイデ
モ、賣藥ニ依ツテ生活ヲシテ居ルノデアリマ
ス、サウ云フ澤山ノ人間ノ生活上ニ關係
シテ居ルノデアリマスガ、昨年此事ガアツテ
以來ト云フモノハ、寺島サンカラモ御話ノ
權トナツテ三千万圓カラ四千万圓アル、其中
ノ四五百萬圓ト云フモノハ、融通ガ止ツテ、債
權ノ形ヲ失ツテ居ルノデアリマスカラ今若
クシテ賣藥ノ行商人ニナリ、又賣藥ノ營業
者トナツテ居ル者ガ、非常ニ澤山軍人下シテ
急ニ戰地ニ行ツテ居ルガ、其戰地ヘ行ツタ者
ガ國ヘドウ云フ手紙ヲ寄越スカ、私ハ二三
十本ソレ等ノ手紙ヲ御覽ニ入レテモ宜イノ
デスガ、アノ健康保險法案トカ云フモノハ
ドウナツタカ、アノ爲ニ折角戰サカラ無事ニ
歸ツテ來テモ、賣藥ガ出來ナクナルト云フ話
デアルガ、ドウナツタカ、斯ウ云フヤウニシテ、
戰地ニ出征シタ軍人ガ、國家ノ爲ニ命ヲ捨
テテ戰ツテ居ルノデアリマスケレドモ、時々
家庭ヘ寄越ヌ手紙ハ、サウ云フ手紙バカリ寄
越シテ居ルノデアリマス、ソレカラ家族ノ
女ヤ子供ト云フモノハ、組合ノ幹部ナリ、

アリマス、何トカーツ國民ノ健康ヲ保持増進スルト云フ見地カラ、幸ヒ厚生大臣デモアリ、文部大臣デモアラレルノデアリマスカラ、其點ハ何トカ御考慮ヲ願ヒマシテ、適切ナル施設ヲシテ戴キタイト思フノデアリマス、是ガ一點ト、モウ一ツハ過日來本會議ニ於キマシテモ、亦委員會ニ於キマシテモ、保險行政ノ統一ニ對シテノ質疑ニ對スル御意見ナルモノハ、承ッテ居ルノデアリマス、監督スル立場ト、經營スル立場ガ違フカラ之ヲ統一セヌノダト云フ御意見ト、

過日ノ委員會ニ於キマシテハ生命保險ノ社會性ヲ認メラレマシテ、其積立金等ノ運用ニ付テハ、商工省ト連絡ヲ取ッテ監督ヲスルト云フコトヲ仰シヤイマシタノデ、生命保險ノ社會性ト云フコトハ、十分ニ御認ニナッテ居ルヤウニ拜聽シタノデアリマス、私ハ監督スル立場ト經營スル立場トガ違フカラ統一出來ヌト云フコトハ、ドウモ其根據ガ能ク分リマセヌ、寧ロ經營スレバ總テ保險ノ業務ノコツガ能ク分リマシテ、監督スルノニ便利デナカラウカト思フノデアリマス、何カノ事情デ斯ウ云フ風ニ此度ハナッテ居ルノデハナイカト思ヒマス、聞ク所ニ依リマス、業者ノ反對ト或ル方面ノ反對デ斯ウ云フ風ニナツタノデ、厚生省ト致シマシテ

モ統一スル意思ハ十分オアリニナルノデアルケレドモ、其二方面ノ反對ノ結果、斯ウ云フ結果ヲ來シタト云フヤウナ話モ聞イテ居ルノデアリマスガ、若シ出來ルナラ其邊ノ事情ヲ明ニシテ戴イテ、今後ハ是非保險行政ノ統一ニ進ンデ戴キタイト思フノデアリマスガ、大臣トシテノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○木戸國務大臣 御答致シマス、第一ノ所謂試驗地獄、此問題ハ豫算總會ニ於テモ御答致シマシタ通り、古イ問題デアリマシテ、同時ニ歷代ノ文部省ガ苦心シテ居ル所デアリマスガ、今日ニ於キマシテモ文部省ト致シマシテハ、成ベク此試驗準備ヲスルト云フヤウナコトヲ避ケル爲ニ筆記試驗ハ殆ド例外的ニスルヤウニ致シテ居ルノデアリマス、併ナガラヤハリ學校ノ入學ノ希望ト云フモノガ非常ニ偏ル爲ニ、良イ學校ニハドウシテモ大勢ノ者ガ殺到スル、サウ云フ所デハ、ヤハリ試驗ヲシナケレバナラヌト云フヤウナ事情カラシテ、是ガ解決ノ道程ニヤット入リツ、效果ガ舉ラヌト云フヤウナ狀況デゴザイマス、此點ハ御話ノ通り、國民體位ノ低下ニハ重大ナル關係ノアルコトハ十分認識シテ居ルノデ、今後トモ努力致シタイト思ヒマス

○木戸國務大臣 御答致シマス、第一ノ所謂試驗地獄、此問題ハ豫算總會ニ於テモ御答致シマシタ通り、古イ問題デアリマシテ、同時ニ歷代ノ文部省ガ苦心シテ居ル所デアリマスガ、今日ニ於キマシテモ文部省ト致シマシテハ、成ベク此試驗準備ヲスルト云フヤウナコトヲ避ケル爲ニ筆記試驗ハ殆ド例外的ニスルヤウニ致シテ居ルノデアリマス、併ナガラヤハリ學校ノ入學ノ希望ト云フモノガ非常ニ偏ル爲ニ、良イ學校ニハドウシテモ大勢ノ者ガ殺到スル、サウ云フ所デハ、ヤハリ試驗ヲシナケレバナラヌト云フヤウナ事情カラシテ、是ガ解決ノ道程ニヤット入リツ、效果ガ舉ラヌト云フヤウナ狀況デゴザイマス、此點ハ御話ノ通り、國民體位ノ低下ニハ重大ナル關係ノアルコトハ十分認識シテ居ルノデ、今後トモ努力致シタイト思ヒマス

保險行政ノ統一ハ此委員會ニ於テモ、本會議ニ於キマシテモ申上ゲタ通りデアリマシテ、是ハ勿論經營スル者ガ監督スルト云フコトハ不可能デハナイノデアリマス、現ニ鐵道省ハ自分デ鐵道ヲ經營シナガラ、私設鐵道ノ認可權ヲ持ッテ居ル譯デアリマシテ、是ハ出來ナイコトデハナイノデアリマスガ、同時ニ其鐵道ノコトニ對シマシテモ、色々人ガ議論ヲスルコトモアリマス、色々ノ點カラ今日議ノマダ熟シマセヌモノヲ、一ツニ纏メルト云フコトニ付テ、今回ハ之ヲ纏メナカッタト云フコトニ過ギナイノデアリマス、將來トモ是等ノ問題ハ社會情勢、其他色々ノ情勢ノ變化ニ依リマシテハ、絶對ニ之ヲ統一シナイト云フ趣旨ヲ申上ゲテ居ル譯デハゴザイマセヌ

○添田委員長 ソレデハ田中耕君ガ大臣ニ質問ヲ留保セラレマシタガ……田中耕君

政府當局者ニ御伺致シマシタ、私ノ感じマシタ所ハドウモ折角ノ案デゴザイマスガ、吾々ハ之ニ對シテ期待ヲ掛ケルコトガ出來ナイヤウニ思ヒマス、例ヘバ此最初ノ御計畫ト致シマシテモ、今年僅ニ百二十組合デ、之ヲ全國ニ普及サレルニハ十年モ二十年モカ、ル、補助金モ洵ニ僅少デアッテ、

○田中(耕)委員 昨日カラ色々細カイ點ヲ政府當局者ニ御伺致シマシタ、私ノ感じマシタ所ハドウモ折角ノ案デゴザイマスガ、吾々ハ之ニ對シテ期待ヲ掛ケルコトガ出來ナイヤウニ思ヒマス、例ヘバ此最初ノ御計畫ト致シマシテモ、今年僅ニ百二十組合デ、之ヲ全國ニ普及サレルニハ十年モ二十年モカ、ル、補助金モ洵ニ僅少デアッテ、

○田中(耕)委員 昨日カラ色々細カイ點ヲ政府當局者ニ御伺致シマシタ、私ノ感じマシタ所ハドウモ折角ノ案デゴザイマスガ、吾々ハ之ニ對シテ期待ヲ掛ケルコトガ出來ナイヤウニ思ヒマス、例ヘバ此最初ノ御計畫ト致シマシテモ、今年僅ニ百二十組合デ、之ヲ全國ニ普及サレルニハ十年モ二十年モカ、ル、補助金モ洵ニ僅少デアッテ、

○田中(耕)委員 昨日カラ色々細カイ點ヲ政府當局者ニ御伺致シマシタ、私ノ感じマシタ所ハドウモ折角ノ案デゴザイマスガ、吾々ハ之ニ對シテ期待ヲ掛ケルコトガ出來ナイヤウニ思ヒマス、例ヘバ此最初ノ御計畫ト致シマシテモ、今年僅ニ百二十組合デ、之ヲ全國ニ普及サレルニハ十年モ二十年モカ、ル、補助金モ洵ニ僅少デアッテ、

○田中(耕)委員 昨日カラ色々細カイ點ヲ政府當局者ニ御伺致シマシタ、私ノ感じマシタ所ハドウモ折角ノ案デゴザイマスガ、吾々ハ之ニ對シテ期待ヲ掛ケルコトガ出來ナイヤウニ思ヒマス、例ヘバ此最初ノ御計畫ト致シマシテモ、今年僅ニ百二十組合デ、之ヲ全國ニ普及サレルニハ十年モ二十年モカ、ル、補助金モ洵ニ僅少デアッテ、

シタノハ、所謂國民ノ國家デアルト云フ此

態度ヲ臨ンデ戴クト云フコトガ、此案ニ付

キマシテ色々檢討致ス時ニモ必要ナルコト

デ、即チ義ハ君臣ニシテ情ハ父子デアルト

云フ大正天皇ノ御詔勅ヲ拜シマシテモ、

日本國民悉クガ皆陛下ノ赤子デアアル、果

シテ然ラバ大政輔弼ノ政府ト致シマシテハ、

今迄ノヤウニ唯國民ノ面倒ヲ見テヤラナケ

レバナライト言ツタヤウナ、身ニ付カナ

イニ徹底シテ之ヲ救フト云フ態度ガ必要デア

ルト思ヒマス、隨テ國民ノ健康ニ對シマシ

テモ、國家ガ此國民ノ健康ニ對シテ責任ヲ

以テ國民ノ病氣ト云フモノヲ、直ニ之ヲ國

家ノ病氣デアルト云フ風ニオ考下サイマシ

テ、國民健康保險法案ニ對シテモ臨ンデ戴

キタイト思ヒマス、所ガ此前提ノ下ニ此法

案ヲ見マス時ニ、ドウ云フ感ジガスルカト

云フト、國家ガ責任ヲ回避致シマシテ、地

方自治體ニ責任ヲ持タセルト云フヤウナ感

ジガアルノデアリマス、斯ウ思ヒマス、

先程ノ大臣ノ仰セラレタ御言葉ト矛盾シナ

イカ、斯ク根本ノ主義カラ見テ國家ガ責任

ヲ持タナケレバナライモノヲ、地方自治

體ニ責任ヲ持タセルト云フコトハ、矛盾デ

ハナイカト思フノデアリマス、此點ニ付テ

御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○木戸國務大臣 只今御話ノ御趣旨ハ能ク

分リマシタ、國家ガ國民ノ健康ニ對シテ責

任ヲ持ツト云フ意味モ、取リヤウニ依リマ

シテハ色々考ヘラレマスガ、要スルニ氣持

トシテサウ云フ氣持ヲ持チマスコトハ私モ

是ハ同様ニ思ヒ居ル、唯斯ウ云フ施設ヲ國

家ノ組織體ノ中デ行ヒマスニ付キマシテ、

自治體ト協力スル、或ハ自治體ニ之ヲ任セ

ルト云フコトハ、是ハ仕事ヲ運ブ方法ニ過

ギナイ、氣持ハ御話ノ通りノ氣持デ、國家

トシテハ國民ノ健康ニ付テハ十分改善スル

コトニ努力スル積リデ居リマス

○田中(耕)委員 御心持ガ其處ニ在リマシ

テモ實際ニ於キマシテヤハリソレガ行ハレ

ナイト云フノデアリマスガ、私ハ其御精

神ヲ以テ實際臨ンデ戴キマスルナラバ、必

ズ出來ルト思フノデアリマス、例ヘバ此法

案ニ於テ最モ重大ナ點デアアル保險料負擔能

力デアリマスガ、之ヲ全國ニ行フニ致シマ

シテモ、貧弱ナ農村ト致シマシテハ、果シテ

此負擔ニ堪ヘ得ルカドウカト云フコトハ非

常ナ疑問デアリマス、私共方面ノ村ニ於キ

マシテモ村税ノ滯納ダケデ一万圓モ二萬圓

モアルト云フヤウナ状態ノ村モアリマスノ

村ニ於キマシテ此掛金ガ掛ケラレルカドウ

カ、サウ云フヤウナコトニ於キマシテ疑問

ヲ持ツノデアリマス、隨テ斯ウ云フコトニ

對シテハ特ニ今ノ御精神ヲ以テ、政府ガ特

別ノ援助ヲスルヤウニ願ヒタイト思ヒマス

第二ハ現在ノ醫療制度ニ付キマシテ根本

的ノ誤リガアルト思ヒマス、開業醫制度ト

云フモノニモ勿論良イ所ハアリマスケレド

モ、併シ昔ノ醫ハ仁術ト云フコトガ段々ナ

クナツテ、現在ハ醫ガ營業化シテ居ルト云フ

コトガ根本的ノ間違デアリマス、此根本ガ

何トカ改革サレナイナラバ、末ノ方ヘ行キ

マシテモ到底完全ニ行ク譯ハナカラウト思

ヒマス、例ヘバ今度ノ法案ニ對シマシテ、

前七十議會カラ日本醫師會ト產業組合トノ

確執ヲ生ジタト云フヤウナコトモ、結局茲

ニ起因シテ居ルノデアリマス、現在醫ガ營

業トナツテ居ル、ソレモサウナラナケレバ結

局現在ノ社會ニ處シテ醫師ガヤツテ行ケナ

イト云フコトニナリマス、又患者カラ言ヘ

バ金ガ無イ爲ニ醫者ニカ、レナイト云フヤ

ウナ状態ニ在ルモノガ澤山アルノデアリマ

ス、時勢ハ段々ト進歩致シマシテ、此前ノ

健康保險組合、或ハ今度ノ國民健康保險、

其他實費診療所、或ハ各府縣ニ公市立病院

マシテハ非常ナ不安デアリマス、現在ノ狀

態デ行キマスト開業醫モ不安デアアル、患者

モ旨ク行カナイ、斯ウナリマスト結局根本

的ノ改革タル醫療ノ國營マデ行カナケレバ

ナラスノデアリマス、眞ニ理想的ノ治療ヲ

シ、醫者ノ不安ヲ除キ、患者モ喜ブト云フ

ヤウニスルニハ、ドウシテモ醫療ノ國營デ

ナケレバナライト思ヒマス、而モソレモ

ヤリヤウニ依ツテハ開業醫ノ美點ヲ損フコ

トナク出來ルノデアリマス、此處マデ來ナ

ケレバ、根本的解決ハ出來ナイト思ヒマ

ス、政府ハ將來之ニ對シマシテ、其處マデ

進ムト云フヤウナ御考ヲ御持チニナツテ居

ラシヤルカドウカ、特ニ大臣ノ御言葉ヲ承

リタイトデアリマス

○木戸國務大臣 開業醫ノ制度ガ幾多ノ缺

陥ヲ持ツテ居ルト云フコトハ、私共モ認メテ

居リマス、併ナガラ是ハ我國ニ於テ所謂西

洋醫術ガ發達致シマシテカラ今日マデ長イ

間、我國ノ所謂民情ト共ニ發達シテ來タ制

度デアリマス、之ヲ直チニ如何ナル改革ヲ

スルカト云フコトハ、餘程慎重ナル考慮ヲ

要スルコトト考ヘマス、隨テ醫藥制度ノ調

査會等ニ於テモ、今後色々ナ問題ガ研究サ

レヤウト存ジマス、ソレ等ノ意見モ參酌シ

宜イト云フ風ニハ考ヘテ居リマセス

○田中(耕)委員 現状ノ儘デイクナイコト

ハ勿論デアリマス、私ハ現在ノ此社會ノ進

ム情勢ヲ見マスル時ニ、例ヘバ今度ノ電力

法案ニ致シマシテモ、遞信大臣ノ仰シヤツテ

居ルコトハ、ヤハリ電力ガ營業デアル以上

ハ、ドウシテモ豊富低廉ハ期セラレナイト

云フノデアリマス、サウシマスルト同ジ筆

法デ行クト、醫者ガ營業デアルト云フコト

ハ、結局醫療ノ徹底ヲ期スルコトハ出來ナ

イト云フコトニナルノデアリマス、即チ革

新内閣トシテノ近衛内閣ニ於キマスル兩大

臣ノ言フコトガ、片方ガサウ云ツタ革新的ノ

コトヲ稱ヘテ居ラレルノデアリマスカラ、

吾々ガ之ヲ見マシタ時ニ、ドウモ「イデオロ

ギー」ガ相違シテ居ルノデハナイカト云フ風

ニ考ヘルノデアリマス、次ニ最後ニ一ツ御尋致

シタイコトハ、結核ノ防衛ニ付デアリマス、

日本ノ結核ノ死亡率ノ多イコトハ、既ニ申

上ゲルマデモナイコトデアリマス、人口一万ニ

對シテ年々十九人ノ死亡者ガアル、外國ニ比

較シマスト約三倍デアアル、英國ノ七人、獨

逸ノ七人、米國ノ五人ト比較致シマスト、

非常ニ高率ニ上ツテ居ルノデアリマス、又斯

ウ云ツタ結核ト云フモノガ、精神方面ニ及ボ

ス影響モ非常ニ多イノデアリマス、共產黨

等ハ多ク此結核患者ニ多イト云フコトモ聞

イテ居リマス、特ニ寒心ニ堪ヘナイノハ壯

丁デアリマス、壯丁ノ丙種、丁種ト云フモ

ノノ絶對多數ガ氣管支、肺、肋膜ト云フヤ

ウナナモノデアアルコトヲ思ヒマスル時ニ、

是ハ國家ノ重大事デアリマス、ドウシテモ

國家ガ大規模ノ防衛ト治療施設ヲシナケレ

バナラナイト思ヒマス、現在ノ状態ハ洵ニ遺

憾ナ點ガ多々アルノデアリマシテ、結核ニ

ナリマシテモ完全ナ治療ヲスルコトガ出來

ナイ、殊ニ農村ニ行キマスルト、モウ結核

ニ罹リマスルト財産ガ終ルカ、生命ガ終ル

カドチラカデアアル、醫者ニ罹ラナイデ遂ニ

死ンデ行ク者モアリマスレバ、悲觀ノ結果

自殺シテシマフト云フ者モ多々アルノデア

リマス、デスカラスウ云ツタ者ニ對シテハ、

是非トモ國家デ徹底の方策ヲ講ジテ貫ヒタ

イ、方法ハ色々アルデアリマセウガ、例

ヘバ臺帳ニ記載致シマシテ、全快マデハ勝

手ノ行動ヲ許サナイ、其代リ治療ハ國家デ

責任ヲ持ツト云フ風ニシテ、此結核ダタケ

ハ國家ノ力ニ依ツテ除イテ貫ヒタイト思フ

ノデアリマス、折角コ、ニ厚生省ガ生レマ

シタ以上、厚生省ノ面目ニ掛ケテモ、最小

限度ニ於テ此結核ノ絶滅、殊ニ結核患者ニ

致シマシテ國家ノ費用デ以テ之ヲ治療セシ

メル、之ヲ一ツ是非トモヤツテ戴キタイト

思ヒマスガ、此際大臣ノ御所見ヲ承リタイ

思フノデアリマス

○木戸國務大臣 結核ノ我國ニ於ケル蔓延

狀況ハ、只今御話ノ通りデアリマス、洵ニ深

憂ニ堪ヘナイ状態デアリマス、隨ヒマシテ

厚生省トシテハ、マダ設立早々デゴザイマ

スガ、此結核ノ豫防撲滅ト云フコトニ付テ

ハ、重要ナル政策ノ一ツトシテ今後研究シテ

行ク積リデ居リマス、只今ノ所國家ガ全部

ノ費用ヲ負擔シテ、其行動ヲ拘束シテ迄、

此治療ニ當ルヤ否ヤト云フコトハ、肺結核

ノ病氣ノ性質其他カラ考ヘマシテ、直チニ

御同意スル譯ニモ參リマセヌ、サウ云フ一ツ

ノ御意見ハ參考ト致シマシテ、十分研究致

シタイト思ツテ居リマス

○田中(耕)委員 御答辯ハ私共ノ理想トハ

可ナリ隔タリガアルコトヲ遺憾トスルノデ

アリマスガ、大臣ニ對シマスル質疑ハ之ヲ

以テ打切ト致シマス

○鹽川委員 私ハ此機會ニ於キマシテ厚生

大臣ニ御同致タイト思ヒマス、此國民健康

保險法案ハ昨年モ提出セラレ、有ユル角度

カラ十分ニ論議ヲ致サレテ居リマスガ、私

ラ致シマシテ、本案ニ付テ之ヲ検討シテ御

質問申上ゲタイト思フノデアリマス、厚生

省ハ近衛内閣ノ革新政策ノ一ツデアルト、

斯様ニ信ズルノデアリマス、近衛首相ガ言

ハレル社會正義ト云フモノヲ、此厚生省ヲ

通シテ行ツテ行ク、多クノ省ノ中デ特ニ此厚

生省ト云フモノヲ新設サレタ所以ハ其處ニ

アルト思フノデアリマス、即チ持テル者ト

持タザル者トヲ調整シテ社會ノ圓滿ヲ圖リ、

國家ノ福利ヲ増進スルト云フ事柄ヲ企圖致

シマシテ、此厚生省ガ新設セラレタモノト

考ヘルノデアリマス、又斯様ニ解シテ初メ

テ此厚生省ヲ新設シタ所ノ必要ト、又意義

ガアルコトト思フノデアリマス、若シ單純

ニ各省ニ跨ツテ居ル所ノ、各、連絡アル事

務ヲ寄セ集メテ一ツノ省ヲ作ツタト云フナ

ラバ、ソレハ何等ノ意義ガナイモノト私ハ

思フノデアリマス、此新シイ内容ヲ持ツタ

所ノ厚生省、此厚生省ノ提出シタ最初ノ案

デアアルガ、只今ノ健康保險法案ト云フモノ

ハ、洵ニ其豫算ニ於テ貧弱デアルト思フノデア

リマス、御承知ノ通り本年度一般會計ノ豫

算總額ハ、二十八億ニ上ツテ居ル、又是カラ

提出セラレル臨時軍事費ハ四五十億ニモ上

ルト云フコトデアリマス、斯様ナ大豫算ヲ

ノ國民健康保險ノ豫算ト云フモノハ、僅ニ四十二万圓ニ過ギナイト云フコトハ、私ハ何ソタル少額デアルカ、斯ウ申シテ差支ナイト思フノデアリマス、厚生省ガ生レマス時ニハ、所謂現狀維持派ト言ハレル所ノ樞密院ニ於テハ、異論モアツタヤウニ新聞ニ出テ居リマス、即チ生命保險ハ元ノ商工省ニ歸ル、或ハ保健社會省ハ厚生省ト名前ガ變ツタト云フヤウニ、異論モアツタヤウニ伺ツテ居リマス、是等ノ經緯カラ考ヘマシテモ、厚生省ハ大イニ發奮シテ盛シニ經綸ヲ行ツテ、其面目ヲ發揮スル必要ガアルト思フノデアリマス、本案ノ對象トスル所ハ、農山漁村ノ中産以下ノ者デアリマス、今皇軍ハ百万、海ヲ渡ツテ連戰連勝致シテ居リマス、其軍隊ノ大部分ト云フモノハ農村ノ子弟デアリマス、戰爭ハ長期抗戰ニ入り、銃後ノ護リヲ益、固クセネバナラス時デアリマス、私ハ此法案ニ依ツテ、出征兵士ガ幾分デモ安心ラ増スナラバ、正ニ一石ニ鳥ノ案ト考ヘルノデアリマス、斯ノ如キ銃後ノ施設トシテ、又戦後ノ社會政策トシテ、最モ適切有效ナル本案ノ豫算ガ甚ダ僅少デアツテ、其完了ハ十年ノ後ニ至ツテ初メテ完成スルト云フ事柄ハ、洵ニ私ハ之ヲ聞イテ嘔然トシテ言フ所ヲ知ラナイノデアリマス、併ナガラ私ハ

決シテ厚生大臣ヲ責メル考ハ毛頭持クナイノデアリマス、何トナレバ厚生省ハ本年ノ一月十一日ニ初メテ新設ヲサセラレタノデアリマス、ソレ故ニ其時ニハ既ニ豫算モ何モ一切決ツテ居ツタ時デアツテ、今更何トモスルコトガ出来ナカッタト云フコトハ是ハ已ムヲ得ナイコトデアリマス、ドウカ厚生大臣ハ厚生省ノ此使命ヲ十分ニ御考慮致サレテ、從來ノ行掛リト云フモノヲ一擲シテ、獨自ノ立場カラ立案ヲ爲サレマシテ、二三年ノ中ニ此國民健康保險法ガ、全國ノ津々浦々ニ至ル迄普及セラレ、又豫算ノ如キモモット補助費ヲ増額シテ、少クモ一年三四千万圓程度ニ豫算ヲ御取リニナリ、サウシテ國民ノ健康ヲ保持シ、年々低下シツ、アル國民ノ體位ヲ向上スル國策ニ、一路邁進スル御決意ガアルカドウカ、其點ヲ御伺申上ゲタイト思フノデアリマス

○木戸國務大臣 只今厚生省設置ノ使命竝ニ私ノ抱負ヲ御尋デゴザイマシタ、如何ニモ新設省カラ最初ニ出シマシタ豫算トシテ甚ダ小サイト云フコトハ御尤モデアリマス、唯國民健康保險組合ヲ設置致シマスニハ、最初ガ相當ニ大事ナノデアリマシテ、最初ニ確ツカリシタ礎ヲ据ヘテ、漸次發展サセルト云フヤウナ考モアリマシテ、此程度デ提

案ヲ致シタ次第デアリマス、尙ホ今後財政ノ緩急、又普及狀態等ヲ考ヘマシテ、十分努力ヲスル考ヘデ居リマス

○鹽川委員 モウ一ツ軍事救護ハ厚生省ノ御所管デアリマスカラ、御伺ヲ致シタイト思ヒマス、ソレハ各新聞ニ企畫廳總裁ノ意見ト致シマシテ、今回ノ支那事變ニ戰死シタ者ノ遺族ニハ、將校ト兵卒トノ區別ナク、一律一體ニ一人五千圓宛ヲ支給シ、其支出ハ軍事費ノ豫備費ニ千五百萬圓ノ中カラ支拂フヤウニスル、斯ウ云フ記事ガ明細ニ出テ居ツタノデアリマス〔此委員會ハ違フゾ〕ト呼フ者アリ、軍事救護、軍事援護ニ關係ガアルカラ伺フノデアリマス、軍事援護ハ厚生省ノ所管ニナツテ居リマスカラ、厚生大臣ニ伺フノデアリマス

○添田委員長 簡單ニ願ヒマス

〔問題外ダ〕其法案ガ出タ時ニヤリナサイト呼フ者アリ

○添田委員長 一寸申上ゲマスガ、傷痍軍人救護ノ法律案ガ、近ク政府ノ方カラ提出サレルヤウニナツテ居リマス、其時ニ御尋ラ願ツタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○鹽川委員 ソレデハ其時ニ致シマス

○添田委員長 北君——簡單ニ願ヒマス

○北委員 過般私ハ此處デ質問致シタノデ

アリマスカ、之ニ對シマシテハ政府委員カラ色々御答辯ヲ得タノデアリマス、併シ茲ニ私ノ考ヲ述ベマシテ、大臣カラ之ニ對スル最後ノ締括リノ御答ヲ得テ置キタイト考ヘルノデアリマス、實ハ一昨日産業組合ハ産業、即チ物ニ關スルコトヲヤルノダ、國民健康保險ハ人ニ關スルコトデアルカラ、産業組合ニ之ヲ代行サセルト云フコトハ適當デナイト考ヘルト云フヤウナ御答辯ガアツタノデアリマス、之ニ對シマシテハ實ハ昨日大臣ハ御居デニナラナカッタノデゴザイマスケレドモ、此席上デ他ノ委員ノ各位カラ、隨分論議ガ出テ居ツタノデアリマス、大臣ハ單ニ産業組合ニ對シテハ、楯ノ反面ダケシカ見テ居ラレスト云フコトデ、昨日大分議論ガアツタノデアリマス、茲ニ重ねテ申上ゲルコトハ避ケタイト思ヒマス、昨日醫師ノ立場ニ居ラレル田中君ガ、國民健康保險ノ問題ニ付テハ、金ガ足ラヌト醫療低下ハ已ムヲ得ヌノダ、是ハ醫者モ迷惑ダシ患者モ迷惑、國民健康保險ノ目的ヲ達成スルコトハ出来ヌト云フコトヲ、非常ニ痛論サレタノデアリマス、是ハ私モ全然同感デアリマス、此點デハ醫師デアアル田中君ト産業組合ノ立場ニアリマス私トハ、全然同感デアアルノデアリマス、ソコデ何トカシテ負擔

ヲ多ク掛ケズニ、此資金ヲ豊富ニスルコトヲ考ヘテ見タイ、斯ウ云フ工合ニ思フテ居ルノデアリマスガ、昨日モ河合君カラモ、農村ニハ良イ醫者ガ少クテ困ル、殊ニ事變關係デ醫者ガナクナツテ困ルノダ、ソレガ爲ニ現地開業醫ノ制度、即チ樺太デ布カレテ居ルヤウナ制度ヲ認メラレテハドウカト云フヤウナ御説サヘ出タノデアリマス、吾々農村ニ居ル者ハ、良イ御醫者サンノ足ラヌト云フコトニ付テハ、常ニ痛感シテ居ルコトデアリマシテ、單ニ農民ダカラト云ツテ、或ハ産業組合ダカラト云ツテ、目先ノコトダケ考ヘテ、サウシテオ醫者サンノ收入ヲ減サウト云フ考ハ毛頭持ツテ居ル者デハナイノデアリマス、少シク眼ヲ遠大ニ開イテ、サウシテ御醫者サンノ收入ヲ減ラサズ——否私ハ御醫者サンノ收入ヲ殖ヤシテ上ゲテ、良質ノ醫師ヲ將來農村ニ迎ヘルヤウニシナケレバナラス、斯ウ云フ工合ニ考ヘテ居ル、是ハ單ニ私一人デハナイ、農村デハ天壽ヲ全ウスルコトガ出來ヌトサヘ考ヘテ居ルヤウナ狀況デアアルノデアリマス、サウ云フヤウナ狀況デアアルノデアリマシテ、ソレニハ第一先ツ經費ヲ切詰メルコトガ、先決問題ト考ヘテ居ルノデアリマスガ、先日政府委員ノ御説明デハ、此事務費ハ保險給付金ノ百

分ノ五ヲ標準ニシテ居ル、斯ウ言ハレタノデアリマスガ、此當局ノ御計算ト云フモノハ、恐ラク此法案ノ昨午出マシタ時ニ、是ハ代行サセルコトガ……

○添田委員長 北君、ソレハ計算ノ問題デスカ

○北委員 サウデス

○添田委員長 計算ノ問題ハ一寸……

○北委員 一寸待ツテ下サイ、ソレヲ申上ゲテカラデナイトイカヌ——ソコデ代行サセルト云フコトガ原則ニナツタ時ノ計算ニ違ナイト思ハレルノデアリマス、獨立シタノ

デハ決シテソシナ百分ノ五ナドデハ出來マセヌ、私ハ實ハ農村デ斯ウ云フヤウナ獨立シタ小サイ團體ヲ幾ツモ主宰シテ居リマス、其實驗カラ申シマシテモ、ソシナ小サイ金デ出來ルモノデナイ、今給付額ノ百分ノ五ト言ハレマスガ、此保險組合ト云フモノハ此間色々聽イタ所ニ依ルト、先ツ八百或ハ六百、六七百位ノ所デ出來ルモノラシク考ヘラレルノデアリマス、而モ今日午前中承ツタ所ニ依ルト、一戸平均ガ十四圓、十五圓ノ金デヤルト云フノデアリマスカラ、ソコデ政府ノ補助金迄入レテドウ云フ計算ニナルカト云フト、一万圓ソコ、假ニ事務費ガ一ツモ掛ラヌトシテモ一万圓、

一万圓ノ五分ト云フト五百圓、五百圓ノモノデハ是ハ絶對ニ出來ルモノデハアリマセヌ、ソシナヤウナ關係デアリマシテ、私ハ實ハ色々計算シテ見ルト——私ハ實際ヤツテ居マスカラ、ソコデ是ハ獨立シテヤルト幾ラ掛ルト云フコトヲ計算シテ見ルト、經常費ト云フモノハ小サイ團體ダケデモ六七百圓掛ルノデアリマス、是ハ内容ニ付テ言ヒマスト色々アリマス、事務所借上費ト云フモノハ、ドウシテモ月十五圓位掛ル、備品費ハ幾ラ、消耗費ハ幾ラ、雜費ハ幾ラ、ソレニ更ニ會議費ト云フヤウナモノモ要ル、ソシナ事ヲ色々考ヘテ見ルト、ドシナニ切詰メテモ七八百圓ハ掛ル、之ニ更ニ人件費ガ幾ラ掛ルカト考ヘタ時ニ、人件費ハ六七百圓ト思フ、三人要ル、三人ノ仕事ハドウカト云フト、第一一人ノ事務員ハ家ニ居ツテ色々事ヲヤラナケレバナラス、家カラ離レルコトハ出來マセヌ、モウ一人ノ人ハ……

○添田委員長 成ベク結論ニ行ツテ戴キタイ

○北委員 直グ結論ニ行キマス——ソコデ是ハ外勤ノ人ガ一人要リマス、ソレニ更ニ組合長ト云フ者ガ居ツテ、ヤハリ指圖ヲシナケレバナラス、斯ウナリマスト人件費ト云

フモノハ、少クトモ二千圓要リマス、二千七百圓要ルノデスヨ、政府ノ補助金ト丁度一パイ、ニナリマス、此大キイ金ノ要ルコトノ實際ヲ御分リニナラスデ議論ヲサレテモ駄目デス、所ガ代行ダトドウカト云フト、一厘モ要リマセヌ、ハッキリ言ツテ置キマス、私ノ所デドウ云フ方法デヤツテ居ルカト云フト、是ハ保險金ハ全部一時貸付金トシテ、産業組合デ借用證書ヲ取ツテ置ク、サウシテ秋ニ米ヲ賣ツタ時ニ綺麗ニ取ルカラ、集金費ハ一文モ要リマセヌ、是ハ實ニ大キイ仕事デス、事務費ハドウカト云フト、私共モ七百何十戸ノ所デヤラシテ居リマスガ産業組合ノ事務員ガ事務ヲ少シ宛延バセバ宜イノダカラ、給料ハ要リマセヌ、人件費ハ要リマセヌ、立派ニ出來テ居リマス、組合長モ同様デス、毎日其處ニ出テ居ツテ唯指圖監督ヲスルダケデアリマスカラ、給料ハ一文モ要リマセヌ、出張モサウデス、出張スルコトモアリマスケレドモ、組合ノ他ノ用事ノ序ニヤツテ來ル、貸貸費モ掛ラナケレバ、特別ニ電燈料モ何モ要ラス、唯要ルモノハ何カト云フト、僅ニ元帳ガ要ルノト紙ガ少シ要ル、是デ實際ハ出來テ居ル、ソコデソシナモノハ構ハヌ、ソレハ出シテモ宜イデハナイカト云フトニナルトドウナルカ、是

ハ負擔ヲ増サナケレバナラヌガ、現ニ考ヘテ居ラレル十四五圓ノ負擔、是デサヘモ全國ノ戶數割平均ノ二倍デス、而モ是八十階級ニ分ケテ、一番上ハ取ラヌト云フノデスカラ、此負擔ト云フモノハ全國ノ戶數割ノ二倍デハキ、マセヌ、三倍近クノモノニナリマス、是デサヘ私ハ面倒ダと思ヒマス、是以上ノ負擔ヲ掛ケルトシテ、ドウシテ健康保險ト云フモノニ加入者ガアリマスカ、アリマセヌヨ、病氣ニナツテ愈、直グ死ヌト云フヤウナ重病ニナツタ場合ニ、ソレハ娘ヲ賣ツテモ癒シテ貰フコトハアルガ、平生カラソレダケノ用意ヲスル餘裕ガ農民ニアリマスカ、是ハ私ハナイト言ハナケレバナラヌ、サウスレバ政府カラ補助金モ餘計出テ居ナイ、責任モ負ウテ呉レナイ、而モ經費ハ澤山要ル、サウナツテ來ルト赤字ガ出ルコトハ當然デアアル、赤字ノ出ヌヤウニシタラ、御醫者サンモ不満足、患者モ不満足、赤字ハ當然出テ來ル、コンナ赤字ノ出ルモノヲ發起ナリ主宰シテヤラウト言フ者ガ誰ガアリマスカ、單ニ物好キダケデハイケマセヌ、少クトモ赤字ガ出タ時ニ、四千圓ヤ五千圓俺獨リデ負擔シテヤラウト云フ篤志家ガナケレバ出來マセヌ、コンナ危ナイ事ヲ誰ガヤリマスカ、ソナコトニナツテ來ルノデアリ

マシテ、單ニ篤志家ノ居ル所ニヤラスト云フノデハ、國策ト云フモノニハナラナイ、ソコデ是ハ代行ニスルトドウナルカト云フト、代行ト云フコトデ一番宜イ事ハ何カト云フト、是ハ赤字ガ出テモ經濟ガ共通ニナルト云フコトデアリマス、産業組合ノ經濟ト共通ニナル、ダカラ心配ナシニヤレル、代行ト云フコトヲドシテ工合ニ考ヘテ居ラレルカ知ラスガ、經濟ガ共通ト云フ此事ヲ忘レテハ代行論ハ成立タヌノデアリマス、サウ云フヤウナコトニナツテ行キマスガ、代行デナイ獨立ト云フコトニナルト、易々ト金ノ出ル途ハアリマセヌ、是デハ醫者モ困ルシ、患者モ困ルシ、組合モ困ル、所謂三疎ミニナツテシマフノデアリマス、ソコデ金ハ増サナケレバナラヌ、而モ負擔ニ待タズシテ金ヲ増サナケレバナラヌト云フコトニナルト——金ヲ増スト云フコトニハ決シテ、醫者ニハ反對ハナイ、ドノ御醫者サンノ御意見モ皆一致シテ居ル、此金デハ完全ナ事ハ出來マセヌ、完全ナ事ガ出來ル途ガ唯一ツ開カレテ居ルデヤナイカ、コンナ見易イ道程デアアルカラ何トカナラヌカト云フ工合ニ考ヘル、オ醫者サント能ク話合ヒタラ意見ガ一致シテ居ル、田中サンモ産業組合ニヤラセルコトハ適當デアルト云フコ

トヲ、平生カラ言ッテ居ル、一致シテ居ルノデアアル、何トカナラヌモノカ、又政府モ之ニ同意サレテ宜イデハナイカ、餘リハッキリシタ理由モナイコト、誰モ肯カスヤウナ理由ノナイコトニ、單ニ現狀維持ノ考ノミニ囚レテ、サウシテ之ニコダハッテ行カウト云フヤウナコトハ、是ハ民衆ガ承知シマセヌゾ、民衆ハ與ヘザレバ取ラウト云フ考ニナリマセウ、是ハ大變ナ問題デス、國家ノ上カラ見テモ實ニ大變ナ問題デアアル、是デハ所謂極端ナル自由主義ハ、共產主義ノ溫床ナリト云フコトヲ證據立テルモノデアリマス、皆ノ前ニ立證シテ見セルヤウナモノデアリマス、デアリマスカラ、私ハコンナ分り切ツタ道理ヲアナタガ横ニ車ヲ押シテ、誰モ肯定シナイヤウナコトヲ横ニ車ヲ押シテ、之ヲ通シチ行カウト云フコトハ、是ハ國家ノ爲ニ非常ニ危險デアルト思フ、階級鬭争ヲ目的トシタ政黨ガ出來ルコトハイケナイ、吾々モ大イニ此間ノ説ヲ拜聽シテサウ思ッテ居リマス、將來サウ云フモノヲ出カシテハイカヌ、サウ云フモノヲ出サヌヤウニ先ヅ先手ヲ打ッテ行カナケレバナラヌ、コンナ分り切ツタコトヲ横ニ車ヲ押シテ、農民ヲシテ御無理御尤ヲ通シテ行カウトサレル、是ハ農民ノ天壽ヲ全ウシヨウト

云フ大事ナ問題デアアル、ソレニ對シテ斯ウ云フ方法ヲ執ラレルト云フコトハ、實ニ國家ノ爲ニ執ラザル所デアルト思フノデアリマスガ、當局大臣ハ是ダケノ理由ガアツテモ、代行ト云フコトハヤラサヌノダト云フ御考デアルカ、ソレヲ承ッテ置キタイ

○木戸國務大臣 只今縷々御述デゴザイマシタガ、本問題ニ付キマシテハ、昨年立案致シマシタ時以來十分研究致シテ居ルノデアリマシテ、殊ニ社會保險調査會等ニ諮問致シマシテ十分ノ検討ヲ加ヘタ上提案致シタ次第デアリマシテ、今日提案シタ趣旨ヲ變更スル意思ハ、私ハ持ッテ居リマセヌ

○田中(養)委員 關聯シテ一ツ質問ヲ御許シ願ヒマス、極ク簡單デスカラ……

○添田委員長 田中君

○田中(養)委員 昨日大臣ガ居ラレマセヌノデ、私ハ希望ノヤウナ形デ申シマシタガ、折角デスカラ一ツ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、厚生省ハ國民ノ健康ガ低下スルト云フヤウナ事カラ、急速ニ斯ウ云フモノガ生レタ、コレハ洵ニ結構デアリマスケレドモ、國民健康ノ低下ニハ無論澤山ノ理由ト原因ハアリマスケレドモ、其中ノ最モ大キナ原因ノ一ツハ、例ノ誇大、無責任ナル賣藥ノ廣告デス、是ガ私ハ非常ニ影響シテ居ルト思ヒ

マス

○添田委員長 一寸田中君、賣藥問題ハ關聯事項トハ認メマセヌ

○田中(養)委員 是ハ本案トハ最モ直接ナ關係ガアリマス

○添田委員長 本案デハナイ、今ノ北君ノ發言ニ關聯シテヤッテ下サイ

○田中(養)委員 是デ終ヒマス、ソレデ私ハサウ云フ立前カラ此機會ニ之ヲ思切ッテ取縮ル、是ハ各國ニモ例ノアルコトデアリマス、而モ是ハ豫算ノ伴ハヌコトデアリマス、私ハ此機會ニ大臣ノ御考ヲ承ッテ置キタイト、斯様ニ考ヘマス

○木戸國務大臣 賣藥ノ誇大廣告ト云フモノハ、非常ニ眼ニ付クモノデアリマシテ、アレハ面白クナイト私等モ始終考ヘテ居リマス、唯ドウモアレヲ徹底的ニ止メルト云フヤウナコトニナリマス、賣藥業者ノ廣告ノ權利デアリマス、一ツノ營業ニ壓迫ヲ加ヘルコトニナリマス、又聞ク所ニ依ルト雜誌ヤ新聞ハアレヲ喜ンデ居ルラシ、併シ中々ヤカマシイ問題ガ起ッテ居リマスノデ、是ハ醫藥制度調査會等ニ於テモ、十分ニ研究シテ善處シタイト考ヘテ居リマス

○添田委員長 中崎君

○中崎委員 私ハ極ク簡單ニ厚生大臣ニ御

伺フシ、サウシテ厚生大臣ヲ通ジテ、近衛首相ニ一ツ御申傳ヘテ願ッテ御考慮ヲ煩シタイ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタイ、ソレハ過般此委員會ヲ開キマシテカラ、委員會ノ議事ノ進行ニ付テ私ハ考ヘテ見タ、ドウモ厚生大臣ガ始終此處ニ御出席ニナラヌト云フコトガ、議事進行ニ付テ非常ニ不便ヲ感ジテ居ル、各委員諸君ニ於テ色々御質疑ヲシタイヤウナ事ガアツテモ、先ヅ宜イ加減ニシテ置カウト云フヤウナ思ハレル筋ガ相當アル、是ハ委員諸君ニ於テ色々言ハレテ居リマスガ、折角厚生省ガ出來マシテモ、厚生大臣ガ兼任デアルト云フコトハ、是ガ生レマシク意思ニ對シテ洵ニ物足リナイ感ジガスルノデアリマス、私ハ決シテ現厚生大臣ガ不擔任デアルトカ、或ハ厚生大臣トシテハドウデアルト云フヤウナ意味ハ毛頭考ヘテ居ラス、寧ロ出來ルコトナラバ文部大臣ヲ御辭メニナツテ、コッチノ方ヘ一ツ本職ニナツテ出デニナリ、努メテ戴キタイ、斯ウ申上ゲタイ、ケレドモ是ハ申上ゲタ所ガドウモ仕方ガナイコトデアアルカラ、本職ノ方ヲオヤリニナルトシテ、コチヲ片手間ニ時々御出席ニナツテ、色々御答辯ニナルトカ、事務ヲ執ルトカ云フヤウナコトデハ、ドウモ折角出來タ厚生省モ、何

トナク御本體ガ入ッテ居ナイ御神輿ノヤウナ氣ガスルノデアリマス、洵ニ是ハ私共ハ不足ヲ感ジテ居ル、ソコデ私共ハ能ク聞イテ居リマスケレドモ、今度厚生大臣ニナラレタ木戸侯爵ハ、是ハモウ總理大臣ニ對シテハ——總理大臣ニ何カ少シ苦言デモ呈シヨウト云フノハ木戸サンダケダ、斯ウ云フヨウナ噂サヘアル木戸侯爵ガ言ヘバ總理大臣モ大抵ハ承知スル、ヤルノダト云フ風ニ世間モ了知シテ居ル、サウ云フ際デアアルカラ、厚生大臣ヲ通ジテ是非共厚生省ニハ專任大臣ヲ一日モ早ク置イテ戴イテ、サウシテ此社會ノ複雑性ニ鑑ミテ、最モ熱心ニ此厚生省ノ爲ニ御盡シテ願ヒタイト私ハ思フノデアルケレドモ、之ニ對シテ一體厚生大臣ハ矢張双肩ニ大臣ヲ擔ッテ、十分ニ職責ヲ御盡シニナツテ、吾々ノ希望通りニ行ケルト云フ御見込デアアルカドウカ、是ハ難カシイ問題デスケレドモ、私ハ願クバ大臣ヲ通ジテ近衛首相ノ反省ヲ一ツ求メタイト云フ考デアリマス

○木戸國務大臣 御尤ナ御質問デゴザイマシタ、私モ出來ルナレバ始終コチヲヘ出テ御答辯ヲシ、又御説明モシタイト思ウテ居ルノデアリマスガ、御話ノ通り色々掛持チヲ致シテ居リマス、最近ハ殊ニ貴族院ノ本會議等ニ於テ、文部大臣トシ又厚生大臣トシテ、續ケテ質問ヲ受ケテ居ッタヤウナ譯デ、偶、コチヲヘ出ルコトガ非常ニ少カッタ爲ニ御不滿ヲ買ッタクコトハ甚ダ相濟ミマセヌ、勿論私モ兩方ヲ背負ッテ十分ヤッテ行ケルト云フ程ノ自負心ヲ持ッテ居ル譯デアアリマセヌ、唯内閣ノ色々ナ事情カラ、私ガ兼任ヲ御引受シマシタ、御引受ラシマシタ以上ハ、全力ヲ擧ゲテ努メタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、隨テ厚生省ノ方ハ片手間デアアル、文部省ノ方ヲ専門ニヤッテ居ルト云フ氣持ハ毛頭アリマセヌ、兩方ヲ一生懸命ニナツテヤル積リデアリマス、併シ一ツノ身體ヲ買フコトハ已ムヲ得ヌト思ヒマス、隨テ出來ルダケヤリマスガ、同時ニ御希望ノヤウニ厚生省ノ專任大臣ヲ置クト云フコトハ、私自身ガ非常ニ希望シテ居ル、近衛總理ニハ御意見ノアル所ヲ御傳ヘ致シマス

○添田委員長 高田君簡單ニ……

○高田委員 簡單ニ此間ノ梟ヲツケナケレバナラス、實ハ私志願シテ此委員會ノ委員ニナツタガ、其理由ハ一ツアリアマスケレドモ、マア其一ツノコトヲ申上ゲテ置クト、此間モ申上ゲマシタ通り、小泉君ノ「パンフ

レット」ニ私ハ非常ナ興味ヲ持ツテ居ル、更ニ
 茲ニ朗讀スル必要モゴザイマセヌガ、醫療
 普及ヤ、健康保險ヤ結核豫防等ニハ何モ期
 待スルコトガ出來ナイノデアリマスト斷言
 シテ居ルノデアリマス、サウスルト大體ニ
 於テ今日ノ厚生省ガヤラントスル所ニハ、
 迎モ満足スルコトガ出來ナイトシテ居ル、
 私ハ驚イテ居ルノデス、ダカラ此席デ厚生
 大臣ノ意見ト竝ニ醫務局長ノ意見ヲ、兩方
 聞キ質シテ見タイト思ヒマシテ要求致シタ
 所ガ、サウ云フ譯ニ參リマセヌ、ソレデ衛生
 課長ガ來タカラ其話ヲシタ所ガ、何トモ答
 辯ガナイ、更ニ公式ヤ非公式デ醫務局長ニ
 出席ヲ要求シタル所ガ參リマセヌ、甚ダ遺
 憾デアリマス、多少卑怯ナリトノ感ヲ持ツテ
 居リマス、言過ギタノデハナイカト云フ感
 フヲ持ツテ居リマス、サウナレバ結局此「パンフ
 レット」ノ署名ガ陸軍省醫務局長、陸軍軍醫
 總監小泉トシテ出シタノデスカラ、是ハ陸軍
 省ノ費用デ印刷セシモノデセウ、隨テ陸軍
 大臣モ認メテ居ルト思ヒマス、認メナケレ
 バ斯ウ云フモノヲ今日出セル筈ガナイ、サ
 ウスルト陸軍大臣ノ出席ヲ乞ウテ、此問題
 ヲ明ニスルコトモ必要デゴザイマスケレド
 モ、併シ此際今日直チニ此問題ヲ解決シナ
 ケレバ、健康保險法ノ審議ハ結了出來ナイ

ト云フ程直接ナモノデアリマセヌ、問題
 ハ重大デアリマスケレドモ、ソレ程直接ト
 ハ申セマセヌカラ、私ハ茲ニ陸軍大臣ノ出
 席ヲ要求致シマセヌ、兎モ角モ政府部内、
 殊ニ醫務局長ハアレハ醫學博士デアルト思
 ヒマス、醫者出身ノ醫務局長デ、是ダケノ
 斷言ヲスルカラニハ、醫務局長ハ相當ノ確
 信ヲ持ツテ居ナケレバナラス、現在ノ醫療ヤ
 結核ノ豫防ヤ、或ハ又健康保險等デハ、迎
 モ體位ノ問題ハ解決出來ナイト斷言シテ居
 ルノデアリマスカラ、今後厚生大臣ハ長ク
 職ニ在ルト在ラザルト問ハズ、此陸軍省
 ノ發表シタ「パンフレット」ニ付テ、相當ノ關
 心ヲ持タナケレバナラスモノガ外ニアル、私
 ノ想像スル所デハ斯ウデゴザイマス、歐米
 文化ノ進展ニ伴レテ、日本ノ衣食住ニ急激
 ナル變化ヲ來シタモノデスカラ、是ニ於テ
 結局體位ノ低下ヲ來シタノダト云フ議論ト
 思ヒマスケレドモ、ハッキリ申上ゲ兼ヌル
 ガ、多少私ハ小泉君ノ意見ニ共鳴スル點モ
 アルノデゴザイマシテ又民間ノ醫學者等ニ
 モ、其說ヲ持ツテ居ル者ガアルノデアリマ
 スカラ、單ニ醫療トカ、或ハ結核豫防トカ、現
 在有リ觸レタ「スポーツ」トカ云フヤウナ問
 題デナク、衣食住ノ問題ヲドウスルカト云
 フコトニ付テ、成ベク深く研究ヲセラレマ

シテ、食物ノ問題、着物ノ問題、住宅ノ問
 題等ニ付テ、是ハドウシテモ今日ノ儘デハ
 國民體位ノ向上ガ出來ナイト致シマシタナ
 ラバ、多少其處ニ摩擦ガ出來マシテモ、例
 ヘバ混砂米ノ問題ガ出レバ、直ク摩擦ヲシ
 イモノガ出テ來タノデスカラ、何かヤラン
 トスレバ何等カ摩擦ガ出來マス、併ナガラ少
 シ位ノ摩擦ガ起ツテ、ソレガ出來ナト云イフ
 コトニナルト、體位ノ向上ハ出來ナイト云フ
 コトニナル、ソレデアリマスカラ此點ハ深ク
 此「パンフレット」ニ意ヲ御用ヒ下サツテ、陸軍
 當局ノ意見モ、今後ノ方針ヲ執ラル、場合
 ニ於テ重キヲ置カレマシテ、サウシテ厚生
 省トシテ體位向上ノ問題ヲ解決セラレンコ
 トヲ、私ハ熱心ニ要望致シマス、其爲ニ實
 ハ私ハ委員ニナツタノデアアルガ本物が來ナ
 イデ何ニモナラナイ
 モウ一ツハ代行ノ問題、是ハ北君カラ
 モ申上ゲマシタケレドモ、何トシテモ代
 行デナケレバ仕事ハ出來ナイ、六百圓ヤ
 八百圓ノ金デ、ソレデ一町村ノ健康保險
 組合ガ完全ニ出來ルト思フコトハ、何ニ
 モ知ラス人ノコトデス、小作百姓デモ一年
 ニ七八百圓ハ掛カリマス、ソレヲ一村ノ健
 康保險組合ヲ統制シテ金ヲ集メテ之ヲ爲ス、
 其仕事ヲ八百圓ヤ七百圓ノ金デヤラスト云

フヤウナ、ソシナコトヲ書出スコトハ、餘
 リニ私ハ實情ニ疎イト思フ、更ニ又産業組
 合ハ物ヲ扱フノデ、人ヲ扱フノデナイト
 仰シヤイマスケレドモ、然ラバ何故ニ醫
 療組合ヲ置クカ、醫療組合ハ醫療事務ヲヤ
 ル、病人ヲ癒スコトマデアル、産業組合ニ
 醫療行政ヲ預ケテ置イテ、サウシテ
 唯金ヲ集メテ給付ノ仕事ヲスル、保險ノ事
 務ヲヤラセルコトガ出來ナイナント云フ、
 ソシナ不徹底ノコトデハ世ノ中ハ通りマセ
 ス、是ハ議論ニナリマスケレドモ、兎モ角
 モ實際ニ於テ本當ニ仕事ヲヤラントスレバ、
 到底斯シナ僅ナ經費デハ、健康保險ノ仕事
 ノ實績ハ舉リマセヌ、而シテ又之ヲ完全ニ
 セントスレバ、事務費ダケデ千數百圓ノ金
 ヲ要シマス、到底是ハ負擔シ切レマセヌ、
 故ニ私ハ飽マデ産業組合代行ヲ主張スルコ
 トヲ、茲ニ大臣ニ申上ゲテ、私ノ大臣ニ對
 スル質疑ヲ終リマス、更ニ事務的ノコトニ
 付テハ、數點ゴザイマスケレドモ、是ハ後
 デ申上ゲマス
 ○小笠原委員 本問題ニ付キマシテハ七十
 議會、今議會共ニ大分論議ヲ盡サレテ居リ
 マスカラ、私ハ極メテ簡單ニ申上ゲマス、
 唯厚生省ノ新設ニ伴ヒ、其一枚看板デア
 ル本保險法案ノ豫算ニ付キマシテ、是ガ一枚

看板トシテハ、國民ノ期待ヲ裏切ツタコトニ對シテ、遺憾ニ思フコトハ各員ト同様デアリマス、一體吾々ハ茲ニ此理窟ニ付テ、非常ナ論議ヲ致シテ居リマスケレドモ、國民ニ對シテハ既ニ政府竝ニ各府縣ノ此國民保險法ガ成立スルナラバ、非常ニ國民ガ幸福ヲ得ルモノノヤウニ宣傳ガ行届イタ爲ニ、國內ノ津々浦々ニ至ルマデ、漁村、山村、農村ニ至ルマデ皆此國民健康保險法案ト云フモノガ通過ニナレバ、吾々ハ醫者ニ掛カレルモノデアアル、今度ハ安ク醫者ニ診テ貰ヘルヤウニナルモノデアアルト云フヤウニ期待シテ居ルノデアリマス、實ニ無理カラザルコトデアリマス、然ルニ今回ノ此豫算デハ、百二十位ノ組合ヲ組織致シマシテ、殆ド期待ヲ裏切ルコトニナルノデアリマスガ、併ナガラ此十三年度ハ、是ハ先以テ計畫ノ基礎ト致シマシテ、十四年度ニハ全國ニ幾ラカデモ此期待ニ副フヤウナコトニ、行届クマデノ豫算ヲ計上シテ、計畫ヲ樹立スルト云フ御決心ガアルカドウカ、是ハ先ヅ大臣カラ伺ッテ置カナケレバナラス、此儘ズルノト行ツタノデハ、何ニモナラスコトニナリマスカラ、其處ノ決心ヲ先ヅ伺ヒタイと思ヒマス

○木戸國務大臣 只今ノ御尋ハ御尤モデア

リマス、成ベク早く之ヲ普及シタイトハ存ジマスガ、併シ財政上ノ關係其他ガゴザイマスカラ、來年度ニ一遍ニ擴ゲルト云フコトハ、只今御約束ハ出來マセス、出來ルダケノ努力ハ致シマス

○小笠原委員 農村、漁村ノ方ハ醫療ガ高

イカラ、此醫療ヲ安クシテヤラナケレバナラヌト云フコトニ努メテ居ラレルヤウデアリマスガ、醫療ガ高イト云フヨリモ、醫者ガナイノニ一番困ッテ居ルノデアリマス、醫者ガナイカラ費用ガ非常ニ増シテ負擔ガ多クナル、斯ウ云フ結果ニナッテ居ル、サウシテ年々醫者ガ農村、漁村ニハ減少シツ、アルノデアリマスガ、一體此醫者ガ減少スル原因ハ何處ニアルデアリマセウカ、當局ノ方デ御調査爲サレタモノノ中ノ主ナルモノノ二三點ヲ伺ヒタイノデアリマス、サウシテ之ニ對シテノ如何ナル對策ヲ講ジテ居ラレマスカ、之ヲ一ツ伺ヒタイ

○林政府委員 只今ノ農村ニ醫者ノ段々少

クナッテ行キマス原因ノ一ツハ、實際患者ト醫者トノ間ニ於テ、從前其處ニ開業サレタ家付キト申シマスカノ醫者デナイ限リハ、醫者デアリマシテモ、實際患者費ノ收入ト云フモノガ、確保サレナイト云フコトガ一ツノ大キナ原因ニナッテ、寧ろ澤山ノ人ノ

集ッテ居ル所へ出テ行キタイト云フノガ、一ツノ原因ダト思ッテ居リマス、他ノ一ツノ原因ハ御承知ノヤウニ醫者ノ中デ、若クシテ一度田舎デ開業サレタ方モ、或ル時期ニナリマス、諸種ノ研究ノ爲ニ便宜ヲ得ル土地ニ集ッテ來ルト云フコトガ、又他ノ大キナ原因デアアルト思ッテ居リマス、併シ前段ニ申シマシタ原因ガ、實際醫者ガドウシテモ田舎ニ落付カナ原因ノ大キナモノト考ヘテ居リマス

○小笠原委員 ソレニ對シテ對策ハドウ云

フコトヲ講ジテ居ラレルノデアリマスカ
○林政府委員 對策デアリマスガ、昨年既ニ協贊ヲ經、本年又一部豫算ニ提出致シテ居リマス、無醫村ニ於ケル醫者ノ設置ト云フコトハ、其收入ノ方面ニ於ケル一定ノ安定ヲ得サシテ行カウ、ソコニ落付ク醫者ヲ置キタイト云フ意味カラ、先ヅ無醫村ニ對スル醫者ノ設置ヲ致シタノデアリマス、現在ノ方法トシテ醫者ヲ留マラセヤウト云フ實際施設ハ、ソレ一ツシカ出テ居リマセヌ

○小笠原委員 一體法ハ國策上全國ニ均衡

ノ取レルヤウナ方策ヲ執ラナクテハナラヌ、殊ニ斯ノ如キ社會立法ニ至ッテハ尙更デアリマス、然ルニ先ヅ醫者ノ都會集中、農村、漁村ヲ離レル所ノ原因ハ、金ガ集ラヌ

ト斯ウ仰シヤル、其他ニ若イ連中ハ都會ニ來タイ關係モアルト、斯ウ云フコトニ簡單ニ申サレテ居ルガ、私ハ御承知ノ通り青森ノ者云、東北者デアアル、東北ハ殊ニ醫療ト云フコトニ付テハ惠マレナイ所デアリマス、所デ吾々ノ方ノ青森縣トカ、秋田縣トカ、岩手縣邊リノ方面デハ、是ハ實際中々醫療費バカリデハナイ、吾々ノ方ノ病人ナドハ、治療ヲ受ケルノニ醫者ニ掛ル迄ニハ中々程遠イノデアリマス、少シ位ノ腹痛ハ焚火ヲシテ腹ヲ焙ッテ治スノガ一番先デアアル、ソレ

モ治ラス、デドウシテモ是ハ重患デアアル、サウナレバ三里ヤ五里ノ所ハ普通デアアッテ、七里、八里ノ所ニ醫者ヲ迎ヘニ行クト云フヤウナ狀況デアリマス、稻刈ニ行ッテ指ヲ切ツタ、足ヲ切ツタ、草刈ニ行ッテ鎌デ手ヲ切ツタ、漁師ガ海ニ行ッテ手足ヲ切ツタト云フヤウナ時ニハ、煙草ヲ附ケテ、古イ禪ノ端ヲ切ッテ束ネテシマッテ、ソレデ終リデアアル、ソレデ黴菌ナドガ入ッテ、是ガ爲ニ斃レル者ガ多イノデアリマス、斯ウ云フ現状デアリマス、乳兒ニ至ッテハ是ハ尙ホ酷イ、乳兒ノ死ヌ率ノ東北關係ニ多イノモ、是ハ醫者ニ掛ラウト思ハナイカラデアアル、皆占ヒラシテ貰フ、占ヒ人ライタコト言ヒ

マス、他ノ地方デ巫女ト言フサウデアリマスガ、ソレデ一週間モ呪ヒラシテ貰ッテ、サウシテクタクニナッテ、ドウシテモ斃レサウニナルト、今度ハイタコニドッテ隣村ニ良イ醫者ガ居ッテモ、三里モ遠イ所ノ藪醫者ノ所ヘ連レテ行ク、病人ガ迷フヨリモ本人ガ迷ッテシマッテ、サウシテ斃シテシマフ、斯ウ云フ状態ニナッテ居ル、ソレハ醫療ト云フコトノ知識モナイシ、又醫者モ遠イシ、金モ無イト云フ有ユル方面カラ、サウ云フコトニナッテ居ル、而モ醫者ガ居ナイト云フ原因ニ至ルト、ソレハ金、カリデハナイ、交通ガ不便デ中々容易デハナイ、ソレニ持ッテ來テ患者ノ家ガ不潔デアル、デアルカラ中々往診ニ行カナイ、ドウセ自分ガ食ッテ行ケレバ、アンナ所ニ行キタクナイト言ウテ行カナイ、又サウ云フ所デハ醫者ハ金ヲ儲ケルト、ドンノ逃ゲテ行ッテシマフト云フ状態デアル、ソレヲ解決シナイデ、無醫村ニ醫者ノ普及ナドト云ッテ、アナタ方ハ組合ヲ組織シテ、金サヘヤッタナラバ宜イト思フカモ知レナイガ、ソレハサウ簡單ニハ行カヌ、中々大變ナコトデアル、殊ニ無醫村ニ付テハ、私ハ甚ダ疑念ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、無醫村ト申シマシテモ、

全國ニ三千幾ラト云フ多數ニ上ッテ居リマス、サウシテ三里四方位デ一村ヲ成シテ居ル所モアリ、東北、北海道ニハ二十里四方ノ所モアル、三里、四里ヲ距ッテ部落ヲ成シテ居ルヤウナ所デ、隅ノ方ニ醫者ガ一人居ッテモ、是ハ有醫村デアルカラ、後廻シニスル、サウシテ三里四方位ノ所デ、隣接シタ所ニ相當ナ中都市モアルガ、醫療設備ガナイト云フノデ、先ニ廻スト云フコトニナッタナラバ、益、東北ヤ北海道ハ不公平ナコトニナル、現在衛生課デヤッタ診療所ノ助成金、一箇所千五百圓ト云フ問題ハ、ソレヲヤッタ、醫者ガアリサヘスレバ、ドンナ廣大ナ不便ナ所デモ助成ヲシナイ、醫者ガ無イト云、ヘバ、机上デ方針ヲ立テラレテ、ドンナニ隣接シタ所ニ都市ガアッテ、醫者ノ便利ガアッテモ、之ニ對シテ助成ヲスルト云フ方針ヲ執ラレタ、コンナコトデ恩惠ニ浴スルトカ、幸福ヲ得ルト言ヘマスカ、此無醫村ニ對スル方針ヲ今後ハ實際ニ依ッテオヤリニナラレルカ、又机上ノ空論ニ依ッテハ無醫村ダト云フコトニ簡單ニ片付ケラレマスカ、而モ助成關係ニ致シマシテモ、隣近所ニ醫者ガアッテ、或ハ醫者モ自分で自動車ヲ乘廻シテ解決スルヤウナ所モ一圓ノ助成、三里、五里歩カカケレバ行ケスト云フ所デ、

非常ナ困難ヲシテ醫者ヲ迎ヘニ行ク、迎ヘニ行ク費用バカリデ何倍モ掛ル所デモ一圓、同ジ助成ヲスルト云フコトデハ均衡ガ取レナイコトニナル、是ハサウ云フ問題ハ、實際ニ依ッテ其場所々々ニ依ッテ、適宜均衡ノ行クヤウナ方針ヲ執ラレルノカ、机上論一方デ、コッチデ均衡ガ取レサヘスレバ、向フハドウデモ宜イト云フ方針ヲ行カレルカ、是ハ尙ホ確メテ置ク必要ガアルト思ヒマス

○林政府委員 只今ノ御説御尤デアリマス、無醫村ノ選定方ニ付テモ、先般既ニ御答申上ゲタノデアリマスガ、大體人口五千位ヲ基準トシテ、又其村ノ役場ヲ先ヅ中心ニ考ヘテ見テ、ソレカラ開業醫ノ距離ガ一里以上アッテ、交通不便ノ場所ト云フヤウナ所ニ設ケタイノデアリマス、隨テ開業醫ト現ニ在ル診療機關トノ距離トヲ、十分實情ニ即シテ考ヘル豫定デアリマス

テ居ラレルカ

○林政府委員 實ハ私モ青森縣ノ方ニ厄介ニナッテ居リマシタノデ、能ク其地方ノ實情ヲ伺ッテ居リマス、唯此場合設ケマス無醫村ニ付キマシテハ、國家ガ或ル程度ノ助成ヲ致シマスノデ、ソレカラ後ノ設備ニ付キマシテハ、其設置致シマス地方ノ方々ノ御自由ニオ任セシタイト思ッテ居リマスガ、其程度以上ニ政府ノ助成ガ參ルヤウニハ、現在ナッテ居ラナイノデアリマス

○小笠原委員 サウシマストアナクモ青森ノ方ニオ居デニナッテ、雪ノ方ニハ特ニ御經驗ガアル、又工藤政務次官モ前カラ農山漁村ニ對シテ通ジテ居ラレマスカラ、其點抜目ハナイト安心シテ居リマスガ、其點抜策ノ一ツニ入ッテ居ラスト云フコトデアレバ缺陷デアル、近い將來ニソレヲ解決スル爲ニハ、ヤハリ地方ニオ任セスルト云フコトデハ、其地方ニ行ッテ者ハ不幸ヲ見ルコトニナル、特ニ根本ハコッチデ樹立シテ置カナケレバナラヌ、醫者ノ配置ヲ多クスルト言ッテモ、若イ醫者デモ資金ヲ持ッタナラバ、田舎ニハ行カヌ、アナタガ醫者ヲヤルト言ッテモ行カナイ、ソレハ間違ッテ話デアル、厚生大臣文部大臣ニ伺フガ、助成金ノ一部分ヲ割イテ、農村ノ百姓ノ頭ノ良イ者ヲ醫者ニ仕

立テテヤルト云フ方道ガ速イ、其道ヲ執
ラナイデ、坊チヤン育チノ學校出ノ人ガ、
アノ田舎ノ臭イ變ナ所ニ行ッテ醫者ヲヤル
ト云フコトハ容易ナ話デハナイ、恥カシイ
話デアアルガ吾々東北邊リノ僻村ニ行ッテ演
説ヲスル場合ニ、學校ニ行ッテヤッテ居リマ
スト、先生ガ寒中ノ雪ガ降ッテ居ル時ニ、ス
ト「ブ」ヲ焚イテ居リナガラ窓ヲ明ケテシ
マフ、寒イカラ締メルト又校長ガ來テ明ケ
テシマフ、締メテ居レバ臭クテ駄目ダ、ソ
レデアアルカラ之ヲ明ケルト云フ状態デア
ル、風呂ニ入ルト風邪ヲ引クト云フノデ、五箇
月、六箇月モ入ラナイ、夏ノ時季シカ風呂
ニハ入ラナイ(笑聲)是ハ實際恥デアルケレ
ドモ、御笑ヒニナルケレドモサウ云フ實情
デアル、是ハ工藤政務次官ハ失禮ナ話ダケ
レドモヨク知ッテ居ラレル、斯ウ云フ實際問
題ガアルノデアリマスカラ、斯ウ云フ所ニ
行ッテ解決ヲ付ケルニハ、實際ニ即スルヤ
ウナ方針ヲ執ッテ戴カナイト、アナタ方ガ、
雪國ハ雪國デアレバ宜イ、暑イ所ハ暑イ所
デアレバ宜イ、ソナ勝手ナコトヲ言ッテ居
ラレルト困ルカラ、是モ國策ノ中ニ入レテ
戴クヤウニ願ヒタイ、ソレカラモウ一ツハ、
農村方面ニ於キマシテハ、今申上ゲマス通
リ醫者モ澤山居ラス、隨テ近代の醫療設備

ヲスル病院ナドモ殆ド皆無ト言ッテ宜イ、ソ
レ故ニ今ソレヲ補フ爲ニ、醫療利用組合ガ
出來テ居ルノデアリマス、是等ガ近代の設
備ヲシテ補ッテ居ル、而モ醫療費ノ高イノモ
之ニ依ッテ相當救済サレテ居ル現状デア
ル、又今後ソレニ對シテ、ドウ云フ方針ヲ執
ラレマスカ、大臣ガ御認メニナルカドウカト
云フコトヲ、先ヅ伺ッテ置キタイ

○木戸國務大臣 大體ニ於テ僻遠ノ地デア
ルトカ何トカ云フ特別ナ事情ガアリマシテ、
ソコニ醫療利用組合トカ、從來カラノ經驗
ヲ持ッテ居ル相當ノモノガアリマシレバ、是
ハ認メタイト考ヘテ居リマス

○小笠原委員 此醫療利用組合設立ニ對シ
テハ、農林省ハ非常ニ獎勵シテ居ルヤウデ
アリマス、厚生省ハ今後之ニ對シテ、ドウ
云フ所マデ交渉ヲ爲サツテ、ドウ云フ相談ヲ
爲サレルノデアアルカ、農林省ト厚生省ト一
緒ニナツテ、アナタ方ノ方モ獎勵ノ意味デ、
御相談ニ與カルデアリマセウカ、又サウ爲
サルデセウカ、吾々ノ今マデノ調査ニ依リ
マス、各府縣デ此設立ノ願書ヲ提出シタ
モノハ、大抵ノ縣デハ是ハ衛生課ノ爲ニ阻
止サレテ居ルノデアアル、サウ云フ方針デア
リマスカ、一體厚生省ノ方デハドウ云フ方
針ヲ執ッテ居ラレルカ、ソレヲ一ツ伺ッテ置
キタイ

○木戸國務大臣 農林省ノ方面トハ十分連
絡ヲ執ッテ、支障ナイヤウニヤッテ行ク積リ
デ居リマシテ、其土地ノ特別ナ事情ガアリ
マス、只今申上ゲマシタヤウナ、特殊
ノ必要ナ地域ニハ、之ヲ阻止スル意思ハ毛
頭ゴザイマセヌ、特ニ健康保險組合ト云フ
モノガ出來マスニ伴レマシテ、自然其關係
ニ於テ調整ヲ執ッテ、是ハ農林省トハ十分連
絡ヲ執ッテ行ク積リデアリマス

○小笠原委員 從來ノ農林省ノ方針ハ、是
ハ非常ニ獎勵シテヤルト云フ意味ニ於テ、
大島衛生局長ノ場合ニ答辯シテ居ル所ヲ見
マス、農林省ノ方デ認メテ居ルモノニ對
シテハ、醫療施設サヘ衛生課ノ方デ調査シ
テ適當ト認ムレバ、ソレデドン／＼許可ス
ル方針デアルト答ヘテアルノヲ、私ハ發見
致シマシタ、今度ハ保險組合ニ對スル對策
上、別ナ方針ヲ御立テニナルノデアリマス
カ、或ハ前ト變リマセヌカ、ソレヲ一ツ明
ニシテ置キタイ

○木戸國務大臣 從來農林省ダケデ決定シ
テ居リマシタ方針ハ私モヨク存ジテ居リマ
セヌガ、此法案ヲ出シマスニ付キマシテ、
兩省ニ於テ相談致シマシタモノニ付キマシ
テハ、内容ガ良好デアレバ之ヲ認メル、特
殊ノ事情ガアル場合ニハ阻止ハシマセヌガ、
國民健康保險組合ノ發達助成ト牴觸ノナイ
ヤウニヤッテ行クト云フコトニ、方針ヲ相談
シテ居ル次第デアリマス

○小笠原委員 一體地方デハ産業組合ノ方
ハ此認可、許可ノ問題ニ對シテ殆ド手ヲ焼イテ
居ルヤウデ、總テハ衛生課ノ方デオヤリナツテ
居ルヤウデス、衛生課ノ方ハ特ニ開業醫ト縁ガ
深イト申シマスカ、或ハ腐レ縁ト申シマスカ、
何カ密接ナ關係ガアツテ、開業醫ノ手前ヲ
憚ルコト強ク、認可ヲシナイ、難癖ヲ付ケ
ル、且ツ既設ノ醫療組合ガ出張シテ、巡回
診療ヲ致サウトシマシテモ、ソレハ組合病
院ノ移轉ニナルカラ、ソレハ違反ニナルカ
ラ止メルト、色々ナコトニ難題ヲ持掛ケテ、
サウシテ獎勵スベキモノヲ、却テ反對ニ阻
止スルヤウナ現状デアアルノデアリマスガ、
是ハ大體今後トモ各府縣ニ之ヲ任セルノ
ダ、各府縣ガ自由ニスルノダ、ソレヲアナ
タ方ノ方デ監督スルノダト云フ方針ニ基イ
テ行キマシタナラバ、是ハヤハリ衛生課長
ト云フモノハ事務官デナケレバ公平ヲ缺ク
ヤウナ感ガアルノデアリマスガ、將來ヤハ
リ是ハ醫者ニ依ッテ衛生課長ト云フモノヲ擔
任セシムル御意嚮カ、或ハ之ヲ公平ナラシ
ムル爲ニ、事務官ヲシテ擔當セシムル御考

ガアルカ、其點ヲ一ツ伺ヒタイ

○木戸國務大臣 只今事務官ニスルカドウ
カト云フ御尋デアリマスガ、是ハ地方ノ人
事ニナルコトガデアリマシテ、只今ドウト
決メラレマセヌ、殊ニ又一面豫算委員會等
ニ於キマシテハ、兎角事務官ノ跋扈、法科

萬能ガイカヌ、技術ノ方面ヲ上ゲロト云フ
ヤウナ御意見モアリマス、其問題々々ニ依ッ
テ、是ハ色々ナ影響ガアルノデアリマス、
今日之ヲ事務官ニシテシマフト云フコトモ

申上ダ兼ネマス、地方ノ實情ニ依リマシテ
時ニハ事務官ヲ以テ之ニ當テル、サウ云ツタ
ヤウナコトヲヤルト云フコトニ考ヘルヨリ
外ハナイ、又弊害ハ十分將來トモ監督シテ
行キタイト考ヘテ居リマス

○小笠原委員 モウ一ツ一寸最後ニ伺ッテ
置キマスガ、先刻私ガ申上ダゲタ通り、農山
漁村ニ對シテ醫師ノ普及ト云フコトハ、是
ハ中々困難ナ問題デアリマスガ、農山漁村

其モノカラ、醫師ノ學校ヲ終ラシメルヤウ
ナ醫師ヲ出サユウニ指導スルト云フ御考ガ
文部省ニアリマスガ、又ソレヲヤル必要ガ
アルカナイカ、其御計畫ガアルカナイカト
云フコトヲ伺ッテ置キタイ

○木戸國務大臣 農村方面カラ醫者ヲ出シ
テ、ソレヲ歸村サシテ其仕事ニ當ラセルト

云フコトハ、一ツノ御考デアリマシテ、結
構ナコトト存ジマスガ、只今文部省ニ於キ
マシテハ、特ニサウ云フコトニ付テノ施設
ヲ考ヘテ居ル次第デハゴザイマセヌ、結構
ナ一ツノ考デアルト考ヘテ居リマス

○添田委員長 井上君

○井上委員 先ヅ最初ニ私ハ、長イ間日本
ノ農村竝ニ都市ノ勤勞大衆ガ待望シテ居リ
マシタ國民健康保險法案ガ、議會ニ提出サ
レルニ至リマシタ過去ノ勞苦ニ對シマシテ、
當局ノ方々ニ厚ク御禮ヲ申上ダゲテ置キタイ

ト思フノデアリマス、御承知ノ通り斯ノ如キ
社會立法ヲ今日ノ如キ時代ニ出シマスコト
ハ、一方ニ於テハ非常ニ重要デアリマスケ
レドモ、一方ノ方面カラ考ヘマスト、極メ
テ困難ナ仕事デアアルノデアリマス、其困難

ナ中ヲ兎モ角モ不十分ナガラ提出サレマシ
タ點ニ對シマシテハ、吾々非常ナ敬意ヲ拂
フ譯デアリマス

(委員長退席、小笠原委員長代理著席)

所ガ私ハ此法案ヲ纏テ考ヘル印象ハ、
是ハ結果論ニ對スル對策デアリマシテ、
是ヨリモト根本的ナ今日ノ資本主義社會
ノ有ユル矛盾、之ヲ除カズシテ、私ハ斷

ジテ國民ノ體位ノ低下ヲ防止スルコトハ出
來ヌト考ヘルノデアリマスガ、又政府當局

モ此根本的ナ體位ノ低下ノ條件ヲ認メマシ
テ、結果論的デゴザイマスケレドモ、之ニ
對スル本法ノ如キ法律ヲ制定シ施設ヲ行ハ
ントシテ居ルノデアリマスガ、私ハ先ヅ最
初ニ其根本的ナ對策ニ對スル當局ノ御意見
ヲ伺ヒタイノデアリマスガ、ソレニ付テハ

先ヅ第一ニ斯ノ如ク國民ノ體位ガ年々歳々
低下致シマス、此根本的ナ理由ニ付テ、當
局ハドウ考ヘテ居ルカト云フコトニ付テ、
先ヅ伺ヒマス

○木戸國務大臣 國民體位ノ低下ト云フコ
トノ根本原因ニ付キマシテハ、此前高田委
員カラノ御尋ニ對シマシテモ、一應御答致
シテ置キマシタヤウニ、是ハ實ハ體位ガ低
下シテ居ルト云フコトガ、徴兵検査ノ方面

其他カラ分ッテ參リマシテ、非常ニ憂慮シテ
居リマスガ、併ナガラ此根本ガ何處ニアル
カト云フコトニナリマスルト、度々各委員
カラ御述ニナリマシタコトガ、結局綜合サ
レルコトニナルノデアリマシテ、今日所謂

生活ガ文化的ニナルト云フコトカラシテ、
都市ノ青少年ノ體位ガ低下スル、或ハ食物
ノ變化カラシテ再齒ガ殖エル、學校ノ教育、
所謂試驗地獄カラシテ、非常ニ過度ナ勉強

ノ結果身體ヲ壞ス、或ハ近視眼ガ殖エル、
近視眼ガ殖エルニ付テモ、文化的な生活カラ

シテサウ云フコトガ起ル、又農村ノ子弟ガ
都市ニ入ッテ來テ病菌ヲ持ッテ農村ニ歸ッテ、
農村ノ健康狀態ヲ破壞スルト云ツタヤウナ、
各種ノ問題ガ綜合サレルコトデアラウト思
ヒマス、而シテ今日厚生省ガ出來マシテ、
先ヅ第一ニ考ヘナケレバナラヌコトハ、ソ

レ等ノ根本ノ問題ヲ十分ニ突止メルト云フ
コトガ、第一ノ使命デアルト考ヘテ居リマ
ス、隨テ其方面ニ向ッテ將來トモ十分努力致
シマシテ

(小笠原委員長代理退席、委員長著席)

其原因ヲ除キタイト思ッテ居リマス、尤モ
其分ッテ居リマス點ニ付テハ、銳意今後トモ
努力致シマシテ、是ガ解決ニ當ラウト考ヘ
テ居ルヤウナ次第デアリマス

○井上委員 非常ニ抽象的デゴザイマシテ、
特ニ木戸侯爵ハ華族ト申シマスガ、サウ
云フ非常ナ上層部ニ生活サレテ居ル立場カ
ラ、人間ノ社會生活ノ現狀ヲ唯文化的ナ方

面カラ色々ナ相剋矛盾ガ國民ノ體位ノ低下
ヲ來スト、斯ウ云フ觀方ヲサレテ居リマス
ケレドモ、私共ハモット下ヘ掘下ゲテ貫ヒ
タイト思フノデアリマス、ソレハ今日ノ人
間社會生活ニ於キマシテ一番重要ナ點ハ、

結局ハ勞働デアリマス、勞働ヲ除イテ今日
我國ノ發展モナケレバ、又有ユル方面カラ

考ヘテ見テ、勞働ヲ土臺ニシナケレバ、斷

ジテ日本ノ國ハドウスルコトモ出來得ナイ

ノデアリマス、然ルニ此勞働ニ對スル國家

ノ一定シタ國策ガナイノデアリマス、單ニ

日常起ッテ來ル現象形態ダケニ對スル彌縫

的ナ對策ダケデアッテ、ドウスレバ眞ニ勞

働者ガ眞面目ニ、農民ガ眞面目ニ今日ノ非常

時局ニ參加シ、協力シテヨリ一層強イ精神

ト強健ナル身體ヲ以テ、此難局ヲ打開スル

カト云フ點ニ付テ、政府ハ考ヘ又導イテヤ

ルト云フ國家的ノ對策ガ立テラレテ居ナイ

ノデアリマス、此點吾々ハ非常ニ遺憾トスル

點デアリマス、斯ウ云フヤウニ國家的ナ一貫

シタ今日ノ勞働及ビ農村ニ對スル對策ハ、

此國民體位低下ノ問題カラ考ヘマシテモ、

重要デアラウト思ヒマスガ、此點ニ對スル

大臣ノ所見ヲ伺ヒマス

○木戸國務大臣 洵ニ御尤ナ御説デアリマ

シテ、國家ノ興廢ト云フモノガ一般大衆ノ

健康、剛健ナル精神ニ在ルト云フ點ニ付テ

ハ、十分私共ハ考ヘテ居ルノデアリマシテ、

勞働問題ニ付キマシテモ、勞働大衆總テノ

福祉増進、其他ノコトニ付キマシテハ今後

トモ勞働局、其他衛生方面ニ付テハ衛生局、

豫防局、體力局、有ユル方面ニ特別ナ施設

ヲ設ケマシテ、十分ニ研究ヲシテ御期待ニ

副ヒタイト考ヘテ居リマス

○井上委員 將來ノ大方針ハ兎モ角ト致シ

マシテ、今日ノ所謂此戰時下ニ於ケル緊急

ヲ要スル國民ノ體位低下ヲ防上スル對策ト

致シマシテ、吾々ハ先ヅ第一番ニ於キマシ

テハ、今日工場ニ於テ無暗ニ長イ勞働時間

ノ下ニ縛ラレテ居リマス所ノ、而モソレガ

單ニ勞働時間ガ長イト云フダケナラバ宜イ

ノデスケレドモ、其事ノ爲ニ翌日ノ勞働力

ガ十分ニ恢復セズシテ、大切ナル生産力ノ

擴充ニ支障ヲ來シテ居ル實情ヲ、吾々ハ知ッ

テ居ルノデアリマス、定時間デ申シマス

朝ノ七時カラ晚ノ五時マデガ、普通ノ工場

法ヲ適用サレテ居リマス工場ノ、大體ノ勞

働時間デゴザイマスケレドモ、特ニ軍需工

場ノ時間ニ於キマシテハ、大抵朝六時頃ニ

家ヲ出マシテ晚ノ九時、遅イ所ハ十時、十

一時マデヤリマス、斯ウ云フ所ニ於キマシ

テハ、ソレガ一年ノ中ニ一月ヤ二月ナラ續

キマス、續キマスケレドモ、之ヲ二年モ三

年モ四年モ續ケラレタノデハ、勞働者ノ身

體ガ保タスノデアリマス、此點ニ對シテ前

ノ内務省ノ社會局ノ方ニ於キマシテハ、勞

働時間制ヲ大體原則的ニ十二時間ト致シマ

シテ、アト二時間ヲ認メルト云フヤウナコ

トヲ決メラレタサウデゴザイマスガ、十二

時間デサヘ如何ニ勞働ガ苦痛デアアルカト云

フコトハ、勞働ヲ體驗シタ者デナケレバ分

ラナイノデアリマス、ソレハモウ歸ッテ來

タラヘトノデス、モウ風呂ニ入ッテ新聞

ヲ讀ンダラ、其儘寝テシマフノデス、如何

ニ疲レテ居ルカト云フコトヲ吾々ハ知ルコ

トガ出來ル、ソレガ單ニ本人ノ健康ヲ害ス

ルトカ、工場ニ於ケル災害率ヲ高メルト云

フコトデハナシニ、戰時下ニ於ケル生産力

擴充ノ重大ナル國家的ナ問題ニ支障ヲ來シ

テ參ルノデアリマス、此點ハドウカ一ツ考

ヘテ貫ハナケレバナラス、サウ云フ點カラ

此際緊急ニ最長勞働時間ヲ決メ、一日何ボ

以上働イテハナラスト云フ法律ヲ造ル必要

ガアリマス、若シ政府ニ於テ緊急ニ此法律

ガ、本議會ニ提出サレスト云フコトニナリ

マスナラバ、命令ヲ出シテ、勞働時間ハ少

クトモ十時間ヲ原則トシテ、十時間ニアト

二時間ヲ其時ニ依ッテ認メルガソレ以上ノ

モノハ、交替制ニスレバ宜イ、交替制ニス

レバ十分ニ行ケルノデス、晝ト夜トノ交替

ニ依ッテヤッタナラバ、何モ無茶ナ勞働ヲシ

ナクテモ行ケルノデス、ソレダカラサウ云

フ方法ヲ執ル必要ガアルト思ヒマスガ、此

點ニ對スル大臣ノ意見ヲ伺ヒマス

○木戸國務大臣 生産力擴充ノ見地カラ見

マシテ、勞働力ヲ少シデモ保護シ、其衰退

ヲ防グト云フコトニ付テハ、全ク御同感デ

アリマス、厚生省ガ出來マス前、内務省ノ勞

働局ニ於キマシテモ、此點ニ付テハ只今御

話ノヤウニ、十二時間、延長十四時間ト云

フ制ヲ勸奨シマシテ、尙ホ其他ニ災害ノ豫

防デアルトカ、或ハ營養ノ問題等ニ付テ

モ、十分注意ヲ與ヘテ居ル譯デアリマス、

併ナガラ御話ノ通り相當過激ナ勞働デア

ルトカハ察セラレルノデアリマス、ソレ等ガ

長キニ互ッテ居ル場合ニ於ケル注意、對策等

ニ付キマシテハ、十分研究致シタイト思ヒ

マス、只今直チニ立法ヲスルト云フヤウナ

コトニ付テハ、マダ其議ヲ進メテ居ル譯デ

ハアリマセス

○井上委員 直チニ實行スルト云フコトニ、

マダ纏ッテ居ナイサウデスガ、是ハ一ツ至急

ニ對策ヲ立テテ貫ヒタイト思フノデアリマ

ス、此問題ニ關聯ヲ致シマシテ、最低賃銀

制ヲ制定スル必要ガアルデアリマス、御

承知ノ通り勞働者ノ生活ハ、其賃銀收入ニ

依ルノデアリマス、賃銀ヲ一箇月四十圓ナ

リ、五十圓ナリ、六十圓ナリ貫ッテ來マシテ、

其中カラ家賃ヲ拂ヒ米代ヲ拂ヒマシテ、サ

ウシテ子弟ノ教育ヲ致シ、衛生費ニモ使フ

デアリマシテ、此賃銀ガドレダケアルカト

云フコトガ、其者ノ健康ヲ維持スルカ否カト云フコトヲ左右スルモノデアリマス、然ラバ其賃銀ニ對シ何等ノ法的保證ハナシニ、單ニ資本主義營利生産ノ搾取ノ儘ニ放任シテアルノデアリマス、資本家ガナンボヨリ出サヌカラト云フノデ、勞働者ハ仕方ナシニ働イテ居ルノデアリマス、詰リ資本家ハ安イ賃銀ヲ拂ッテ儲ケテ居ルノデアリマス、

隨テ茲ニドウシテモ最低賃銀制ヲ、勞働者ノ健康保持ノ上カラ考ヘマシテモ制定スル必要ガアルト、私ハ考ヘテ居リマス、是ハ何モムヅカシイコトハナイノデス、大體勞働者ノ一日ノ生計ガドノ位要ルト云フコトガ分リマスレバ、其生計ヲ一日ニ割出シマシテ、ソレニ多少餘裕ヲ置イテ立案致シマスレバ、何モムヅカシイコトハナイノデアリマス、之ニ對スル當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○成田政府委員 只今最低賃銀ノ問題ニ付テ御尋ガゴザイマシタ、私共ハ此最低賃銀ト云フモノハ、非常ニムヅカシイ問題ダト考ヘテ居リマス、決シテ棄テテ居ル譯デハゴザイマセヌ、ドウ云フ方法デ、又如何ナル程度ニ最低賃銀ヲ決定スルカト云フコトハ、非常ニムヅカシイ問題ダト考ヘテ居ルノデアリマス、法律デ直グ決メマストカ、或

ハ委員會其他ノ機關ヲ設ケマシテ、ソレニ依ッテ決定スルト云フヤウナ、色々ノ手段方法ハアルヤウデアリマスガ、事柄自體ガ非常ニムヅカシイノデアリマシテ、只今熱心ニ研究ハシテ居リマスケレドモ、マダ具體的ニ決ツタ案ハ持ッテ居リマセヌノデアリマス

○井上委員 サウ云フヤウナ答辯デ、洵ニ勞働對策ニ付キマシテハ、氣ガ中々長イノデアリマシテ、是マデドレダケ勞働者ノ生活ガ脅カサレ、ドレダケ勞働者ノ體格ガ脅カサレテ居ルカト云フコトヲ、實際アナタ方ハ統計ヲ見テ居ル譯ナノデス、此處ニ大臣モオ居デニナリマスガ、アナタ方ノ方カラ態ニ下サイマシタ 此各國々民ノ平均壽命イ、日本人ノ壽命ハ支那獨逸ヨリ一人デ十五年モ短イ、國民ガ一億居ルトシテ、ナンボ國家ノ損害ナノダ、此國民ノ大部分ハ勤勞大衆デアアル、此勤勞大衆ノ生活ヲ保障シ、其體位ヲ護ル所ノ何等ノ社會立法ガナイ、而モソレニ對シテ當局ハ非常ニ呑氣ニ考ヘテ居ル、斯ウ云フコトデハ、アナタ方ハ大臣トシテ 天皇陛下ニ對シテ申譯ガナイデヤナイカ、十五年モ早ク國民ノ壽命ヲ縮メテ——是ハ責任問題デスヨ、少クトモ

ソナナ香氣ナコトデ勞働者ノ問題ヲ扱ハレテハ、勞働者ハ耐リマセヌ、眞劍ニヤッテ貰ヒタイ、實行スル熱意サヘアレバ出來マスヨ、勞働者ガ大切デアリ、勞働ガナケレバ今日ノ社會ハドウスルコトモ出來ヌト云フコトヲ、皆國民ハ知ッテ居リマスカラ、勞働ヲ一番大切ニ護ラウト云フコトニハ、皆異議ハアリマセヌ、勞働ガ一番大切ナノダ、勞働資源ヲ大切ニシナケレバ、ドウスルコトモ出來ヌノデアアル、此問題ヲ一ツ皆サン眞劍ニ御考ヲ願ヒマス、勞働對策樹立ニ付テ人ガ足ラナケレバモット殖ヤシ、金ガ足ラナケレバ要求シテヤッタ宜イデヤナイカ、遠慮スルコトハナイ、吾々大イニ其點ニ付テハ鞭撻モシ、或ハ協力モ吝シム者デハアリマセヌ、其次ニ御尋シテ置キタイ點ハ、戰時及ビ戰後ノ勞働對策デ、一番ノ重要ナ問題ハ失業ノ問題デアリマス、失業ノ場合ニ其生活ハ困窮シテ居リ、其上病氣ヲスレバ如何ニ慘メデアルカト云フコトハ、吾々ハ實際ニ於テ體驗シテ居リマス、

失業シタカラト云ッテ、何處ニ此失業者ニ對シテ國家ガ保護スル法規ガアリマスカ、今日ノ失業勞働者ハ働キタイ意思ト、立派ナ身體ヲ持ッテ居リナガラ、働ク場所ヲ與ヘテ貰ヘナイノデス、是ハ社會ノ罪ナノデス、

國家、社會ノ罪ナノデス、働キタイ意思ト身體ヲ持ッテ居ルニ拘ラズ、働ク場所ヲ與ヘヌト云フヤウナ篋棒ナ話ハナイト思フ、ウロウロシテ居タラ警察ノ留置場入りデアアル、甚シイ矛盾シタヤリ方ヲ執ッテ居ル、而モ戰後ノ復員問題特ニ戰時中ニ於ケル所ノ平和産業ノ打撃、之ニ依ル所ノ失業問題ト云フモノハ現ニ起ッテ居ル、此所謂戰時及ビ戰後ノ失業問題ニ對スル當局ノ對策ニ付テノ御所見ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス

○木戸國務大臣 戰後ニ於ケル復員問題、失業問題等ニ付キマシテハ、當局ニ於テモ非常ニ關心ヲ持チマシテ、熱心ニ只今研究致シテ居リマス、勿論非常ニムヅカシイ問題デアリマシテ、是ガ效果ヲ舉ゲルコトニ付テハ、絶大ナル努力ヲ要スルノデアリマスガ、職業紹介ト云フヤウナ問題ガ、今日ハ極メテ地方的ニ行ハレテ居リマスノヲ、國家的ニ、全面的ニ、全國ヲ通ジテ是ガ配給ヲ出來ル限リ圓滑ニスルト云フヤウナコトニ付テモ考ヘテ居リマス、其他各方面ニ於テ、職業ノ相談ニ關シマスル機關ヲ設ケマシテ、其處デ出來ルダケノ紹介ヲ致シテ、勞務ノ需給ヲ圓滑ニスルト云フコトニ付キマシテ、折角研究シテ居ルノデアリマス

○井上委員 特ニ戰時中ニ於ケル平和産業

ノ失業対策ハ、現實ノ問題デアリマスカラ、之ニ對シテノ対策ハ至急御立テテ願ヒタイト思ヒマス、殊ニ戦後ニ於ケル失業問題ノ対策ハ、今カラ政府ガ立案サレマスナラバ、十分間ニ合フト考ヘマスガ、失業保險ヲ今カラ立案シ制定スル必要ガアル、失業保險制定ノ計畫アリヤ否ヤト云フコトヲ伺ヒタイ

○木戸國務大臣 失業保險ニ付キマシテハ、色々ノ問題モマダ調査シナケレバラナヌノデ、目下調査中デゴザイマス

○井上委員 次ニオ百姓サン、或ハ都會ノ勞働者デモサウデアリマスガ、人ノ勞働力ノ「エネルギー」ト云フモノハ、一定ノ年ガ來マスト落ちマス、勞働方面ヲ擔當サレテ居ル當局ノ方々ハ御存ジデゴザイマセウガ、大體今日普通ノ工場及ビ特ニ軍需産業界ニ於キマシテハ、三十五歳以下ノ者シカ使ハナイノデアリマス、ソレカラ上ノ者ハ志願書ヲ持ッテ行キマシテモ、特別ノ技術アル者カ、特別ノ紹介アル者以外ハ使ハナイノデアリマス、四十、五十ニナッテ來マスト何處デモ使ヒ手ガナイカラ、何處カノ守衛カ小使カ外交員デモヤラナケレバ仕方ガナイコトニナッテシマフ、ソレノヤレル間ハマダ宜イガ、モウ一步年ガ行ッたら始末ガ付カヌ、

是等ノ者ハ若イ達者ナ間ハ、國家社會ノ爲ニ全身全靈ヲ打込ンデ働イテ來タデアリマス、此國家社會ノ爲ニ働イテ來マシタ人ニ對シテ、國家的ニ老後ノ生活ヲ保證シ慰メヲ十分ニシテヤルト云フコトハ國家ノ責任上非常ニ必要デアル、是等ノ人々ニ對シテ政府ハ將來養老年金制ヲ制定シテヤル必要ガアルト考ヘルガ、大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○木戸國務大臣 只今ノヤウナ實情ハ御尤モデアリマス、養老年金制定ノコトモ一ツノ方法デアリマス、只今是等ノ點ハ速ニ調査致シテ居ル次第デアリマス

○井上委員 次ニ今一ツ重要ナ點ハ、中小商工業ノ體位低下ノ問題デアリマス、御承知ノ通り中小商工業、特ニ小工業ニ於キマシテハ、工場法ガ適用サレテ居リマセヌ、隨テ是等ノ小工場ニ於ケル勞働條件ト云フモノハ、洵ニ不規則デアリマシテ、而モ此軍需工業ノ下受ケ作業ノ實行ニ入りマシテカラト云フモノハ、殆ド殘業シ或ハ徹夜ヲヤッテ居ルヤウナ状態ガ續イテ居ルノデアリマス、而モ小工場ニ於キマシテハ、御覽ノ通り幼年工ガ殆ドデアリマシテ、即チ一人前ノ給料ヲ出シテ居ッテハ儲カリマセヌカラ、見習ト云フ名前デ、小學校ヲ卒業

シタバカリノ子供ヲ大部分備ヒマシテ、ソレニ専門的ナ仕事ヲサシテ居ルノガ現状デアリマス、此實情ヲ當局ガ目ヲ著ケナケレバナラヌト思ヒマスガ、之ニ對シテ當局ハ如何ナル御考ヲオ持チニナッテ居リマスカ、伺ヒタイト思フノデアリマス

○成田政府委員 御答致シマス、只今御述ベニナリマシタ點ハ、吾々トシテモ相當考ヘテ居ル點ナノデアリマス、唯今ノ點ニ付テ一言申上ゲテ置キタイト思ヒマスノハ、斯ウ云フ時局下ニ於キマシテ、一面ニ於テ非常ニ長イ勞働時間、非常ニ無理ナ勞働條件ヲ強ヒマスコトハ、此勞働力ノ維持ヲシ、

延イテハ生産力ノ擴充カラ見マシテ、大變遺憾ナコトデアリマスノデ、先程ノ御話ニモアリマシタ如ク、法律或ハ命令ニ依ル強制デハゴザイマセヌガ、去年ノ秋カラ軍需品工場ニ對シテハ指導方針ヲ決メマシテ、満足ナ時間デハゴザイマセヌケレドモ、此程度以上ハヤッテ貰ヒタクナイト云フ時間ノ標準ヲ決メマシテ、之ヲ事業主ニ勸奨シマシテ、サウシテ無理ノナイヤウニヤッテ居ル譯ナノデアリマス、又一面ニ於キマシテハ、平常ノ勞働保護ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、斯ウ云フ時局ニ於キマシテハ、或ル程度緩和シテモ已ムヲ得ナイト云フヤ

ウナコトモ考ヘテ居ルノデアリマシテ、軍需品工場ニ對スル未成年職工ノ保護規定ニ付キマシテモ、必要已ムヲ得ザル場合ニハ、或ル程度ノ緩和ヲ認メテ居ルヤウナ次第ナノデアリマス、御話ノヤウニ色々小工場ニ付キマシテハ、無理ナ點モアルノデアリマシテ、尙ホ十分實情モ調べ、ソレノノ對策ヲ立テタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○井上委員 次ニハ商店ノ従業員ニ對スル體位ノ問題デアリマス、是ハ非常ニ實際ノ問題トシテハ氣ノ毒ナモノデアリマスガ、病氣ヲ致シマシタ親方ニ言フノモ工合ガ悪イシ、マア寝テ居レ、寝テ居ッテ重クナッ

タラ、親方モ放ッテ置ケヌノダカラ醫者ニ診セ、更ニ重クナルト田舎ノ親元ニ言ウテ療養ニ歸スノガ現状デアリマス、而モ是等ノ商店ノ従業員ノ勞働時間ト云フモノハアリマセヌシ、小遣トシテ月三圓カ高々五圓、多イノデ十五圓位シカ貰ウテ居リマセヌ、又一方ニ十分ナ休養ガ與ヘラレナイシ、餘リ生活ノ中ヘ立入ッテ言フノハエライ工合ガ悪イケレドモ、食ベル物ガナッテ居ナイノデス、厚生省ノ役人サンガ、紡績工場其他ノ榮養食ニ付テ、大イニ指導シテ居ルサウデゴザイマスガ、中小商店ノ店員ガ食ベテ居ル食事ヲ一遍見テ貰ヒタイ、ドウ云フモ

ノヲ食ベテ居ルカ、私共長イ間店員ヲ致シマシテ、實際體驗ヲシテ居ルノデス、魚ノオ頭付ト云フモノハ月ニ二回シカ呉レナイノデス、朝ノ漬物ニ醬油ヲ掛ケテ飯ヲ食、テ居ル、晝ハ味噌汁晚ニハ目差シダ、是ハ大體良イ方デス、一日、十五日ダケハオ頭付キヲ呉レル、是デハ非常ニ榮養ガ足リマセヌカラ、多クノ小店員ノ方ハ外デ買食ヒヲ致シマス、買食ヒガ昂ジテ喫茶店ヘ入ッテ行ク、喫茶店ヘ入ッテ行クカラ行儀ガ悪クナリ、店員修養問題ヲ喧シク云フヤウニナル、腹一杯飯ヲ喰ハシテヤッテ、十分寝サシテヤッテ、滋養物ヲドン／＼與ヘテヤッテ、日曜ヤ祭日位ニハ山ヘデモ連レテ行ッたら、喫茶店ナドニ出入シマセヌ、サウ云フコトヲ一ツモヤッテ居ラス、ダカラ店員ガ一寸デモ派手ニナッテ來マス、親方カラ頂ク金デハ店員生活ガ出來ナイ、若イ女ノ話ヲシナガラ、五錢位出シテ珈琲ヲ飲ンデ氣持ヲ晴シテ居ルノデス、此店員ノ風教ヲ憂ヘルナレバ、先ヅ店員ヲ榮養不良、休眠不足、娛樂機關ノ不備カラ根本的ニ救出サナケレバ、社會風教惡化ナント言ッテモ駄目デス、故ニ私ハ積極的ナ商店員保護對策ヲ立テル必要ガアルト考ヘマス、私共ハ先年商店從業員ニ對スル保護立法ト致シマシテハ、商店法ガ出ルト云

フコトデ、私共期待シテ居リマシタ、前議會ニ於テ出サレルデアラウト思ッテ居ッた所ガ提出サレナカッタ、厚生省ニナッテ出ルダラウト思ッテ居ッたガ、今日ニナッテモ議會ニ出テ來マセヌ、ドウ云フ譯デ提出セヌノデスカ、何か特別ニ出シテヤ惡イコトニナッテ居リマスノカ、其點ヲ明ニシテ戴キタイト思ヒマス

○成田政府委員 只今商店ノ從業員ノ保護ノ問題ニ付テノ御話デゴザイマシタガ、至極御尤モデアリマス、現在商店ニ働イテ居リマス從業員ノ保護ノ立法ハ、一ツモゴザイマセヌ、然ルニ實情ヲ見マス、商店ノ從業員ノ體位ト云フモノハ極メテ惡イ、是ハ徵兵檢査ノ結果カラモ出テ居ルコトデアリマス、斯ウ云フヤウナ點カラ致シマシテ、吾々事務當局トシマシテハ、前々カラ商店法案ト云フモノヲ立案シテ、準備ハ相當ニ進ンデ居リマス、尙ホ現在モ何時デモ提案出來ルヤウナ意味デ、準備ハ進メテ居リマスケレドモ、マダ提案スルト云フ所マデニハ至ッテ居リマセヌ

ト思ヒマス、大臣ハドウ云フ御考デスカ ○木戸國務大臣 只今ノ御尋御尤デゴザイマス、商店法ニ付テハ十分考慮致シテ、出來ルナラバ提案シタイト思ッテ居リマスガ、マダ若干研究致シテ居ル點ガアルノデ、今日提案ノ運びニ至ッテ居ラスノデアリマス ○井上委員 其次ニ私ハ根本的ニ是如キ對策ヲ立テルト共ニ、今言ッた保健衛生施設ト云フモノガ、非常ニ不統制不十分デアルト思ヒマス、例ヘテ申シマスト國防費トカ、警察費ト云フヤウナモノハ、滅茶苦茶ニ取リ居ルノデアリマス、地方費ノ中デモ警察費ガ殆ド大部分ヲ占メテ居ル、國家ノ豫算デハ國防費ガ殆ド大部分デアル、所ガ其對象トナル所ノ基本的ナ人間ノ體位ヲ保持スル方面ニ使フ經費ト云フモノハ、殆ド問題ニサレヌ、早イ話ガ殺人強盜デモ起ルト、警察ガ全機能ヲ擧ゲテ、是ガ爲ニハ晝夜分チナク檢査ノ爲ニ全精力ヲ打込ム、一人ノ人ヲ殺シタト云フコトデ、全國ノ警察ガ血眼ニナッテ其犯人ノ檢査ニ活動シテ居ル、所ガ恐ルベキ「チブス」ノ黴菌ヤ「コレラ菌」ノ媒介物ガ道傍ニナンボ落チテ居ッテモ且ツ行商サレテ居テモ、是ハ知ラヌ顔ヲシテ放テ居ル、チットモ構ハズ、其取締モ不行屆極

マル地方ノ衛生警察ノ状態ヲ見テ御覽ナサイ、衛生係ノ巡查ハ二人位シカ居ナイノデアアル、ソレデ何百軒ノ飲食店ヤ料理屋ヤ街頭ノ飲食物屋ヲグル／＼廻ッテ居ッテ檢査ガ出來マスカ、斷ジテ出來ハシマセヌ、肝心ノ體ヲ壞ス衛生上有害ナ方面ニ對シテハ皆目金ヲ使ハナイ、財物ヲ取ッたトカ、人ヲ殺シタトカ云フコトノ取調ニハ篋棒ナ金ヲ使フ、黴菌ガ人間ヲ殺スカ、人ガ人ヲ殺スカノ話デアアル、黴菌ガ人ヲ殺シテ居ルコトハ問題ニシナイ、此考ヘ方ハ根本的ニ改メナケレバイケマセヌヨ、逆ニ考ヘたら宜イ、國民ノ體ヲ十分ニ健康ニシテ健全ナル精神ヲ持タシ、其爲ニ生活ヲ保障シテヤッたら、誰ガ人ノ物ヲ恐ロシイ思ヒヲシテ取りニ行ク者ガアリマスカ、食ヘヌヤウニシテ置クカラ取りニ行クコトニナルノデス、是ハドウシテモ根本的ニ一ツ本腰ヲ入レテ、保健衛生施設費ヲモット澤山要求スルヤウニセナケレバナラヌト、私ハ考ヘルノデアリマス

○井上委員 準備ガ出來テ居ルナラ、其要綱モ出來テ居ルラシウゴザイマスガ、マダ三月末頃マデ此議會ガアリマスカラ、遠慮セズニ此際一ツ本議會ニ御出シテ願ヒタイ

更ニ結核ニ對スル對策ト云フモノニ對シ、現ニ國家モ最近力ヲ入レテ來タノデアリマスガ、マダ不十分デアリマス、糞ニ資料ヲ戴イテ分ッテ居リマスカ、全國デ推定結核患者ガ百三十万トナッテ居リマスカ是ハ

更ニ結核ニ對スル對策ト云フモノニ對シ、現ニ國家モ最近力ヲ入レテ來タノデアリマスガ、マダ不十分デアリマス、糞ニ資料ヲ戴イテ分ッテ居リマスカ、全國デ推定結核患者ガ百三十万トナッテ居リマスカ是ハ

更ニ結核ニ對スル對策ト云フモノニ對シ、現ニ國家モ最近力ヲ入レテ來タノデアリマスガ、マダ不十分デアリマス、糞ニ資料ヲ戴イテ分ッテ居リマスカ、全國デ推定結核患者ガ百三十万トナッテ居リマスカ是ハ

更ニ結核ニ對スル對策ト云フモノニ對シ、現ニ國家モ最近力ヲ入レテ來タノデアリマスガ、マダ不十分デアリマス、糞ニ資料ヲ戴イテ分ッテ居リマスカ、全國デ推定結核患者ガ百三十万トナッテ居リマスカ是ハ

更ニ結核ニ對スル對策ト云フモノニ對シ、現ニ國家モ最近力ヲ入レテ來タノデアリマスガ、マダ不十分デアリマス、糞ニ資料ヲ戴イテ分ッテ居リマスカ、全國デ推定結核患者ガ百三十万トナッテ居リマスカ是ハ

更ニ結核ニ對スル對策ト云フモノニ對シ、現ニ國家モ最近力ヲ入レテ來タノデアリマスガ、マダ不十分デアリマス、糞ニ資料ヲ戴イテ分ッテ居リマスカ、全國デ推定結核患者ガ百三十万トナッテ居リマスカ是ハ

更ニ結核ニ對スル對策ト云フモノニ對シ、現ニ國家モ最近力ヲ入レテ來タノデアリマスガ、マダ不十分デアリマス、糞ニ資料ヲ戴イテ分ッテ居リマスカ、全國デ推定結核患者ガ百三十万トナッテ居リマスカ是ハ

マダモット多イノデナイカト思ッテ居ル、而モ結核撲滅ニ對スル對策ヲ根本的ニ樹立シ、今日ノ開業醫制度ハ結核ノ撲滅ハ不十分デス、オ醫者サンハ、實ハ露骨ニ言ウタラ此患者ヲ喰物ニシテ居ル、此處ニオ醫者サンノ議員サンモ居ラレルカラ工合ガ惡イケレドモ實際デス、アナタハ結核デスト言ウタラ、モウ其醫者ニ患者ハ掛カリマセヌ〔本當ノ所モアル〕只今オ醫者サンノ議員サンガ證明シマシタカラ、醫者デナイ私ノ言明ハ正シイト信ジテ居リマスガ、大體ニ於テ是ハ勿論治療其他ノ都合モアッテ言フコトデアリマセウケレドモ結核ト認メテモ結核ト言ハヌノデアリマス、サウシテ最初ハ輕イノニ投薬ヲ注射デ歸シ、次第々々ニ病氣ガ重クナッテドウニモナラナクナッテ來ルト、初メデアアナタハ結核デスカラ、私ノ所ニ通ッテ居テモ癒リマセヌカラ何處カ適當ナ所ニ行ッテ診テ貰フカ、郷里ニデモ歸ッテ養生シタラドウデスカト言フ、ソコマデ患者ヲ引張ッテ來ルノデスはガ爲ニ其家族ハドレダケ迷惑スルカ分ラナイ、醫師ハ結核ト云フコトハ、最初ニ診タ時ニ分ッテ居ルノデス、直グ田舎ニ歸スナリ、或ハ結核治療ニ對スル十分ナ養生方法ト手當法ヲ教ヘテヤッデサウシテ出來ルダケ安イ治療ヲ講

ズルヤウナ方針ヲ、今日ノ開業醫ガ責任ヲ以テヤラヌヤウニシナケレバナラスト私ハ考ヘテ居ル、是モ非常ニ逆ニナッテ居ル、其次ニ花柳病デス、是モ亦醫者ノ喰物デス、結核ト花柳病ト云フモノハ、何モ好キ好ンデコンナモノニ罹ッテ居ル者ハアリハセヌ、花柳病ニ罹ッテ居ルト、人ニモ言ヘヌモノダカラ皆内緒ニシテ、内緒ニ癒サウト思ッテ居ル、何故コンナ病氣ニ傳染スルカト云フト、ソレハ社會制度ノ罪デアル、是ハ社會病デス、男子ガ結婚年齢ニナッテモ結婚ハ出來ズニ、人間ノ本能ノ一ツデアル性慾ガモジヤモジヤ(笑聲)シテ來テヤリ場ニ困ッテ居ル、ソコニ公娼制度ガアル、其公娼ノ檢査制度ハ洵ニ不完全デアル、サウ云フ點カラ是等ノ花柳病ニ對スル診療ヲ、國家ガ全部無代デ癒シテヤル責任ガアルト考ヘル、サウシテヤラナケレバ、之ヲ今日ノ開業醫ニ委セテ置イタノデハ、絶對ニ癒リッコハナイノデアリマス、私モ現ニ診療所ヲ持ッテヤッテ居リマスガ、第一金ト時間ガ患者ニ足ラヌノデアリマス、今日ノ診療状態デハ徹底的ニ癒スコトガ出來得ナイノデス、ドウシテモ是ハ公費ニ依ル無料診療所ヲ全國的ニ設ケルニアラズンバ、是等ノ徹底的ナ治療ハ出來ヌト私ハ考ヘル其次ニ主トシテ都市ニアリ

マスル衛生組合ハ、自治的ニ經營シテ居リマスルガ、之ニ對シテハ度々是等衛生組合ノ當事者カラ、公認シテ貰ヒタイト云フ要求ガ非常ニ強イノデアリマスガ、是等都市衛生組合ノ公認ヲ政府ニ於テハ認メル意思ガアルカナイカト云フコトヲ御伺シタイ、ドウデス

○林政府委員 衛生組合ニ付テ只今マデ度度議會ヲ通ジテ言ハレテ居リマスノハ、公法人格ヲ與ヘテ貰ヒタイ、斯ウ云フ意味合ノ問題デアッタノデアリマシタガ、サウシタ態度ニ對シマシテハ、現在ノ地方制度ノ實情ニ鑑ミマシテ、市若クハ町村ノ自治體ノ下ニ——其監督下ニ仕事ヲスルト云フコトハ、事務上ノ最モ便利ナリト云フ立前カラ、別途ノ公法人ト云フ立前ヲ取ラウト云フ考ニハ、今日マダナッテ居ナイノデアリマス

○井上委員 其次ニ私ハ今日ノ開業醫制度ニ付テ申上ゲタイノデアリマスガ、其前ニ囊ニ小笠原サンモ申シテ居リマシタガ、現在ノ醫者ノ教育ニ付テ、特ニ根本的ナ立直シヲヤッテ貰ハネバナラヌト思ッテ居リマス、今日マデノ醫學ノ教育方針ハ、主トシテ公式主義的ナ教育デアリマシテ實際的デハナイ、是ハ醫科大學、醫學專門學校ヲ卒業シマシタ人々ハ、主トシテ大規模ナ治

療組織ノ下ニ教育訓練サレタ生徒デアリマス爲ニ、社會ニ出テ何等役ニ立タナイノデアリマス、實際的デナイノデアリマス、隨テ之ヲ實際化致シマス爲ニハ、少クトモ卒業致シマシテ二年、三年ノ間ハ、實際的ニ地方ノ診療機關ニ入ル必要ガアル、サウ云フ必要ヲ認メルカ認メナイカト云フコトニ付テ、先ヅ御伺シタイト思ヒマス

○木戸國務大臣 外ノ學科モサウデアリマスガ、大體大學ヲ出マシテ直グナリ、專門學校ヲ出テ直グデハ、是ハ役ニ立タナイ點ガ非常ニ多クアルノデアリマス、學校ヲ出マシテ後ニ實務ニ就イテ、所謂實習的ナ練習ヲヤルト云フコトハ必要デアルト思ヒマス、之ヲ目下ノ新制度化スル點ニ付テハ別段成案ヲ持ッテ居ル譯デアリマセヌガ、其趣旨ハ洵ニ御尤ダト思ヒマス

○井上委員 其次ニ醫師法ノ改正デアリマス、此醫師法ハ醫者ト致シマシテ醫業ヲ行フニ付テノ具體的ナコトニ付テ決メテ居リマスガ、醫師自身ニ對シテ何ト云ヒマスカ責任ヲ負ハセ、且ツ監督ヲ強化スルト云フ點ガ、非常ニ拔ケテ居ルノデアリマス、例ヘテ申シマスト醫者ノ中ニ非常ニ中毒患者ガ多イ、「ハビナール」中毒トカ或ハ「モヒ」中毒ガ非常ニ多イノデス、日本醫師會ハ是等ノ

中毒患者ニ對シテ自治的ニ開業ヲ遠慮モサ
サズニ放任シテ居リ、又政府モ之ヲ放任シ
テ居ル、此點ニ關シテ先ツ其責任ヲ伺ヒマ
ス

○林政府委員 只今御言葉ニアリマシタ
ガ、現在ノ開業醫ニ對スル監督ノ點ニ付テ
ハ、從來ヨリ十分ヤツテ居ル積リデアリマ
スガ、若シ左様ノコトガアリマスレバ、更
ニ御伺致シマシテ間違ヒノナイヤウ致シタ
イト思ッテ居リマス

○井上委員 監督ハ十分ヤツテ居ルト言フ
ガ是ハ身體検査デモ致シマスカ、或ハ時々
其人ノ健康状態ニ定期的身體検査ヲヤツテ
居ルノデゴザイマスカ、其點ヲ伺ヒマス
○林政府委員 定期的ニハヤツテ居ナイノ
デアリマス

○井上委員 サウ云フコトハ實ニ怪カラヌ
話デアリマス、中毒状態ニ於テ、自分ノ正
シキ意識ガ酒ヲ飲ンダ以上ニ朦朧トシテヒ
ヨロヒヨロシテ居ッテ、大切ナ患者ノ診療ニ
當ラスト云フガ如キ筈棒ナ危険ナ話ガアリ
マスカ、アナタハ之ヲドウ御考ヘニナルカ、
斯ノ如キ危険診療ヲ放任シテ宜イト云フノ
デスカ、此點ニ付テ伺ヒマス、ソレデ宜イ
ト云フナラ宜イデ話ガアル(笑聲)

○林政府委員 實際問題ダト思ヒマス、隨

ヒマシテ左様ナコトノナイヤウ、十分監督
ヲ致シタイト存ジマス

○井上委員 然ラバ直チニ政府ハ全國ノ各
府縣ノ衛生課ニ向ッテ醫師ノ健康診斷ヲヤ
ラセル意思アリヤ否ヤト云フコトヲ伺ヒマ
ス

○林政府委員 直チニ今サウ云フコトヲヤ
ラウトハ考ヘテ居リマセヌガ、御趣旨ノア
ル點ハ十分了解致シマシタカラ、適當ノ時
期ニ適當ノ方法ヲ講ジタイト存ジマス

○井上委員 實ニドウモ香氣ニ考ヘテ居ラ
レマスナ、此爲ニ若シ國民ノ中ニ誤診、粗
療ノ爲ニ生命ヲ奪ハレルガ如キ過チガアッ
タラドウシマス、是ハ實際醫者ガ責任ヲ負
ヘバ宜イト云フコトニナリマスケレドモ、
監督ヲシテ居ルアナタ方ノ責任ハ通レマセ
ヌ、私ハ是以上追求致シマセヌガ、此點ヲ
一ツ實行シテ戴キタイ、ソレト今一ツハ老
衰シテ六十ニモ、七十ニモナツテ、毫釐シテ
居テ危ツカシイ手付デ注射モロク、打テ
ヌト云フ者ガ、依然トシテ免狀ヲ持ッテ診
察シテ居ル、是ハ醫者ニ停年制ヲ設ケナケ
レバナラス、官吏ニサヘ停年制ガアルノデ
ス、醫者ハ全然停年制ガアリマセヌ、勿論
内科醫等ハ其必要ハナイカモ知レマセヌガ、
外科醫ノ如キハ實ニ危険デアリマス、勿論

○林政府委員 實際問題ダト思ヒマス、隨

専門的立場々々ニ依リマシテ即チ指導的ナ
立場或ハ監督ノ立場ニ居ッテ、醫者トシテノ使
命ヲ果ス場合モアリマスケレドモ、實際ニ於テ
ハ非常ニ危険ガアリマス、隨テ將來是等ノ
點ニ付テ當局ノ御考慮ヲ促シタイト考ヘマ
スガ、之ニ對スル當局ノ御意見ヲ伺ヒタイ
ト思ヒマス

○林政府委員 御尤デアリマス、先般來度
度申上ゲマシタヤウニ、此前ノ議會ノ時ニ、
國民健康保險法案ガ衆議院ヲ通過致シマシ
タ時ノ希望條件ニ基キマシテ、醫療制度調
査會ト云フモノヲ設置致スコトニシテ、本
年度ノ豫算ニ要求致シテ居ルノデゴザイマ
ス、此醫療制度調査會ト云フモノノ調査項
目ハ、先般來申上ゲマシタヤウニ、醫療各
般ニ互ル調査ヲ致スコトニナツテ居ルノデア
リマシテ、其點ニ於テ醫師法ノ内容ガ當
然問題ニナツテ來ルノデアリマス、只今ノ御
趣旨ハ十分其際酌入レテ研究シタイト思ヒ
マス

○井上委員 次ニ醫師會施行規則第十條ノ
二、即チ醫業ニ關シテハ何人ト雖モ左ノ事
項ヲ廣告スルコトヲ得ズ但シ第一號ノ事項
ニ付テ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ノ
許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限りニ在ラズ「一
無料診療、輕費診療、實費診療其ノ他醫業

○林政府委員 實際問題ダト思ヒマス、隨

報酬ノ低廉ナルコトヲ示ス事項、斯ウ云フ
コトガ出テ居リマスガ、此第一項ニ對シテ
ハ、政府當局デハ削除スル意思ガアルカナ
イカト云フコトヲ伺ヒマス

○林政府委員 尙ホ此處デ直チニ削除スル
ト云フ意見ニ迄、明確ニ申上ゲル譯ニハ、
參ッテ居リマセヌノデゴザイマス、十分研究
シマス

○井上委員 私ハ此條文デ、二遍裁判所へ
大阪ノ醫師會長カラ告訴サレタノデアリマ
ス、ソレハ今日ノ所謂才醫者サンハ高ク取
ル、高クト言ッテハ誹弊ガアルガ、サウシナ
ケレバイケナイデセウガ、ソレニ掛カレナ
イ所ノ、哀レナル勤勞大衆ノ醫療状態ヲ見
マシテ、何トカシテ之ヲ改善シテ輕費デ診
療シヨウトシテ、私共ノ仲間デ獨力デ輕費
診療ノ醫療機關ヲ設ケタノデアリマス、サ
ウシテ輕費診療ナル所以ヲ廣告シタノデア
リマス、サウシマシタ所ガ、輕費診療ハナ
ラスト云フ話デアアル、安クテ、親切デ、確
實デ治シテ貰ヘレバ是程宜イ話ハアリハシ
ナイ、ケレドモソレガ法律デハイカヌ、斯
ウ云フコトニナツテ居ル、是程世ノ中ニ矛盾
シタ話ハアリマセヌ、ドウ云フ譯デ一體實
費ハイカヌ、輕費ハイカヌ、低廉ナル醫療
ヲスルコトガイカヌノデスカ、一方デハ醫師

○林政府委員 實際問題ダト思ヒマス、隨

法ニ依ッテ醫師ノ技術ニ對スル責任ヲ追求シテ居ル、醫藥ニ對シテモ醫藥ノ責任ヲ追求シテ居ル、責任ヲ十分ニ果シテ安クヤッテ呉レ、バ是程結構ナコトハナイ、ドウ云フ譯デ此規則ヲ一體置カナケレバナラヌ理由ガアリマスカ、是ハ大變ナ間違デアル、是ハ是非削除シテ貰ヒタイト思ヒマスカ、是ハ規則デアリマスカラ廢止スルノハ簡單デアリマセスカ、兎ニ角國民體位向上ノ問題デアイノ、騷イデ居ル時ニ、全然オ醫者サンノ手先ニナルヤウナ規則ヲ御拵ニナツテ(笑聲)實際斯ウ云フコトハ政府トシテハ恥デスゾ、是ハ是非一ツ削除シテ戴キタイト云フコトヲ申上ゲテ、是以上之ニ付テハ追求致シマセヌ

次ニ先刻小笠原サンモ申シテ居リマシタガ、折角立派ナ國民健康保險組合ガ各地方ニ出來上リマシテモ、其オ醫者サンニ非常ニ困ルト云フコトハ、既ニ農林省ノ關係ニ於ケル醫療利用組合ニ於テ之ヲ證明シテ居リマス、田舎ヘハ醫者ガ行カナイト云フコトハ事實デス、ソレニ付テ一ツノ案トシテ小笠原サンガ意見ヲ申述ベテ居ルノデアリマスカ、私ハ單ニ其組合員ノ中カラ言フ譯デアリマセヌ、全國ノ有能ナル子弟ノ中カラ特ニ政府ニ於テ選定シテ、農村ニ振向ケルオ醫者サント云フモノヲ養成

スルコトガ必要デアリマス、今日醫學校へ入ル人ハ相當ノ地位ト財産トヲ持ッテ居ラナケレバ行ケナイノデアリマス、殆ド勤勞大衆ノ子弟ハ入學出來マセヌ、勤勞大衆ノ生活ヲ經驗セズニ、勤勞大衆ノ苦痛ヲ經驗セズニ勤勞大衆ノ診療ニ當ルコトハ非常ニ矛盾ヲ來シテ來マス、斯ウ云フコトカラ勤勞大衆ノ有能ナル子弟ヲ選抜致シマシテ、政府カラ一定ノ學資ヲ出シテ、卒業致シマシタナラバ、政府ノオ醫者サント致シテ、是等各組合ニ勤務サセルヤウニシタナラバ、最モ當ラ得タコトニナリハセヌカト思フ、折角宜イ家ガ出來マシテモ其家ニ入ルオ醫者サンガナイト云フコトデハ、大變ナコトニナル、是ハドウシテモ新シイ意思堅固ナ立派ナオ醫者サンヲ作ル必要ガ起ッテ來マスガ、之ニ對スル大臣ノ意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○木戸國務大臣 農村ノ組合ニ働キマス醫者ヲ、國家ノ補助ニ依ッテ養成シテ、ソレヲ配置スルト云フコトハ一ツノ御考ダト思ヒマス、十分研究シテ見ル積リデゴザイマスコト

○井上委員 次ニ本國民健康保險法ノ條文ニ付テ二三質問致シタイトデスカ、本法ハ私人ノ觀ル所ニ依リマス、是亦當局モサウ聲明シ、世間モサウ認メテ居ルノデアリマス

ガ、大體此法律ハ農村ノ醫療ニ重點ヲ置イテ、唯本法第十條ノ特別健康保險組合ノ項目ノ下ニ同一ノ事業又ハ同種ノ業務ニ従事スル者云々ノ條項デ、都市方面ノ醫療ヲ爲サントシテ居ルガ、併ナガラ本法ノ實施ノ計畫ハ、初年度ニ於テ五十萬圓ノ豫算デ、百二十ノ組合ヲ結成セントシテ居ル、是ハ此百二十ノ組合ヲ拵ヘヨウトスルノハ、醫療ノ最モ不自由致シテ居リマス農村ニ、優先的ニ許可ヲ與ヘルト云フ方針デアラウト私ハ察スル、サスレバ政府ハ大都市ニ於ケル所ノ特別健康保險組合ニ準ズル此組織ヲ、何年間ニドノ位作ル豫定デアルカト云フコトヲ、伺ヒタイトデアリマス

○清水政府委員 只今ノ御話デアリマスカ、御話ノ如ク窮迫シタ農村ニ普及サセヨウト云フ一ツノ目的モアリマスカ、カト言ッテ、都市ノ方ヲ閑却スル譯ニモ參リマセヌ、隨テ別ナ組織デアリマシテ、特別ノ組合ト云フヤウナ種類ノモノヲ、都市方面ニ作ルト云フ計畫ニナツテ居リマスカ、現在ノ所ニ於キマシテハ、ドノ位デ都市ノ方ガ終ルカト云フヤウナコトニ付テハ、マダ今ノ所豫定ヲ致シテ居リマセヌ

○井上委員 サウスルト都市ハマア後廻シト云フコトニ考ヘテ居ルノデスネ、所ガ此

委員會デモ、アナタモ御存知ノ通り、都會ガ疾病災厄發生ノ策源地ダ、都會カラ病菌ヲ農村ニ持ッテ歸ル、都會ニ一番病氣ガ多い、併シ此處ニハ非常ニ醫療機關ガ擴充シテ居ルカラ、マア後廻シデ宜イト云フガ、都會ノ完備シタ醫療機關ハ、大部分ガ營利ヲ目的トスル開業醫制度デアル、ナンボオ醫者サンガ軒ヲ並ベ、博士ノ看板ヲ掛ケ堂々トシタ門構ヘニ立派ナ診療室ヲ持ッテ居リマシテモ、金ヲ持ッテ行カナケレバ診テ呉レハセヌ、實際是ハアナタ方ドウ御考ニナツテ居ルカ知ラスケレドモ、街ノ醫者ハ金ヲ持ッテ行カナケレバ、一人タリトモ診療シテ呉レマセヌ、若シ金拂ヒガ惡カッタナラバ、モウ醫師法ニナンボ書イテアッテモ、ソコハ人情デ丁寧ニ診テ呉レハシナイ、實際問題トシテノ都會ノ下積ニナツテ居ル勤勞大衆ガ、病氣ニ罹リナガラ、醫者ニ掛ルコトガ出來得ナイデ如何ニ困ッテ居ルカト云フコトヲ、アナタ方ニ實際見テ貰ハナケレバナラヌ、所謂農村ノヤウニ醫者ニ掛ルニ非常ニ不便ダト云フコトダケデ問題ニナル所ト、醫者ハ十分アルケレドモ金ヲ持ッテ行カナケレバ掛レスト云フ、ドダイ矛盾シタ状態ヲ、アナタ方ハ靜カニ御考ヲ願ッテ、積極的ニ都市ニ對スル醫療機關ノ普及ヲ考ヘテ

貴ハナケレバナラス、其點カラ私ハ茲ニ御尋シタイノデスガ、同一ノ事業、同種ノ業務ニ従事スル者ニ限ツテ理由ハ、一體ドウ云フ譯カ

○清水政府委員

特別組合ヲサウ云フ風ニ限リマシテ理由ハ、是ハ普通組合ニ付キマシテハ、町村ヲ單位トシテ、大體原則トシテ全村加入ニシタイ、斯ウ言フタト同ジヤウナ趣旨デアリマス、強制ハ致シマセスガ、強制ヲスルト同ジヤウナ效果ヲ擧ゲタイト云フコトガ一ツデアリマス、同種ノ業務デアリマストカ、同一ノ事業デアリマスト、大體範圍モ決ツテ居リマスシ、入ル場合ニハ直グニ總ツテ入レル、隨テ所謂逆選擇ト云フコトモ起リマセヌシ、且ツ一致團結シテ仕事ヲヤツテ行クニモ圓滑ニ行ク、斯ウ云フヤウナ點カラ出テ來テ居ルノデアリマス

○井上委員

政府ハ農村ニ於テハ産業組合ニ代行サスト云フコトニ付テ、大體ニ於テ反對ノ意見デアリマス——宜シイデスカ——都市ニ於ケル同種、同一ノ事業ト云フノハ、主トシテ、一體何ヲ指スカト云ヘバ、商業組合、同業組合、營利ヲ目的トスル所ノ團體ナノデス、此營利ヲ目的トスル團體ニ大切ナ子弟ノ從業員ノ醫療問題ヲ委スト云フノハ、一體何處ニ根據ヲ置イテ居ルノカ、

農村ニ付テハ人ト物トノ區別ヲ附ケナケレバナラス、都會ニ於テハ付ケテナラヌト云フノハドウ云フ譯カ、其點ヲ伺ヒマス

○清水政府委員

只今ノ御話デアリマスガ、少シ趣旨ガ違ヒマス、都市方面ニ於キマシテモ、ヤハリ中小都市ニ於キマシテハ、普通國民健康保險組合ヲ作ラセルノガヤハリ本則ダト考ヘテ居リマス、或ハ偶々各種ノ組合等ガアリマシテ纏リガ出來テ居リマス場合ニハ、ソレヲ基礎ニシマシテ、其團結ヲ利用シテヤラセルコトモ一ツノ方法デアルト云フ程度ニ考ヘテ居リマス
〔矛盾ガアルゾ〕ト呼フ者アリ

○井上委員

併ナガラ都市ニ於ケル同種同一ノ組合ト云フモノガ單ニ一町内トカ一區トカ云フコトニ限ラレテ居リマスレバ非常ニ簡單デアリマス、併シ是ガ東京、京都、大阪、横濱、名古屋等ノ六大都市ノコトヲアナタ方御自身御調べニナツテ御覽ナサレ、大抵一市一組合デアリマス、何々業組合、何々同業組合ト云フモノハ、全市デ以テ一ツノ單位ニシテ居リマスカラ、保險組合ヲ經營スルニ骨デアリマス、全市的ノ關係デ又非常ニ經費ガ掛ル、此點ガ私ハ困難デナイカト考ヘルノデアリマスカラ、此點ニ付キマシテ政府當局ノ御考慮ヲ煩ハサナ

ケレバナラス、更ニ突キ進ンデ伺ヒマスガ、「同一ノ事業又ハ同種ノ業務ニ従事スル者」ト云フコトニナツテ居リマスガ、「従事スル者」ト云ヒマスノハ、店員及ビ勞務者下男、女中等ヲ含ムヤ否ヤ

○清水政府委員

御答致シマスガ、「従事スル者」ト云ヒマスノハ、業務デアリマスト其業務ヲヤツテ居ル者ト云フ意味デアリマス
○井上委員 サウスルト營業主ト云フコトニ考ヘテ差支アリマセスカ
○清水政府委員 營業主ダケデナク、仕事ヲシテ居ル者デアリマス

○井上委員

仕事ヲシテ居ルト云フコトニナルト、前ニ申シマシタ店員、勞務者、女中、下男ガ入りマスカ、ドウデアリマスカ
○清水政府委員 所謂仕事ヲシテ居ル者デアリマスカラ、女中、下男ノ如キ仕事ニ直接ノモノデナイ者ハ入りマセヌ
○井上委員 仕事ヲシテ居ルト云フコトニナルト、店員、勞務者ハ入りマスカ——然ラバ其店員、勞務者ハ獨立的ニ入ラセル積リデスカ、又其保險料ハ主人ガ負擔スベキモノカドウカト云フコトニ付テ伺ヒタイ
○清水政府委員 其店員ガ獨立シテ入りマス場合ニハ、獨立シテ負擔スル、但シ其主

人ガ組合員ニナリマシテ一括シテ入りマス場合ニハ、其保險料ハ表向キノ形デハ主人ガ負擔スルノデアリマス

○井上委員

店員ガ獨立シテ入ル場合ト云ヒマシテモ、大體ニ於テ自分ガ一家ヲ構ヘテ生計ヲ樹テテ居リマシテ、其處カラ親方ノ家ニ通ツテ居ル場合ハサウ云フコトガ出來ル、所ガ今日ノ商店ノ組織ヲ見マス、上ハ番頭カラ下ハ小僧ニ至ル迄ソレソレノ給料ガ非常ニ安イノデアリマス、隨テ是等ノ店員ガ保險料ヲ拂ツテ保險組合ニ入ルコトハ出來ナイ、併シ使ツテ居リマス店員及ビ勞務者ガ一名カ二名ノ場合ハ、是ハ非常ニ親方ト致シマシテモ負擔ガ輕イノデゴザイマスケレドモ、是ガ五人、十人トナリ、甚シキハ二十人、五十人ト云フノガゴザイマシテ、是等ニ對シテハ如何ニ御考ニナリマスカ

○清水政府委員

一世帯ニナツテ居リマスト、世帯主ガ負擔ヲスルト云フコトニナル譯デアリマス、一世帯デナク別々ニナツテ居リマス場合ハ、各々別々ニ負擔スル、斯ウ云フ譯デアリマス
○井上委員 非常ニソコガ「デリケート」ナ所デゴザイマシテ、若シ世帯主ノ親方ガ其保險料ヲ負擔シナイトシタ場合ハドウナル

カ、政府ハソレヲ強制サス方針デアルカ、俺ノ所ハソシナコトハ出来ヌト親方ガ言フ場合ニハ、ソレニ「従事スル者」ト云フコトニナリマス、エライコトニナッテ来ルト思ヒマスガ、此點ニ對スル御意見ヲ伺ッテ置キタイ

○清水政府委員 其場合一世帯デアリマスト、勿論世帯主トシテ負擔スル譯デアリマスガ、其場合ニ若シモ保險料ノ負擔ガイヤデアルト云フヤウナ世帯主デアッタラバ、是ハ別ニ強制加入デアリマセヌノデ、初メカラ組合ニ入ラヌノデアリマス

○井上委員 ソレデスト、恐ラク今日アナタ方が見込マレテ居ル此同一事業、同種ノ業務ニ従事スル云々ナシカハ、主トシテ責任ヲ持ッテ居リマス業主、此人ガ對象ニナッテ居ルコトガ明ニナッタノデアリマス、恐ラク此親方ハ強制加入ヲ命令シナイ限り自分ノ所ニ從業員ガ十人モ、十五人モ居ルトシタ場合、ソレ等ノ保險料ヲ全部負擔ラシテ、掛ケテヤッテ健康保險組合ニ入レルト云フコトハナイト思ヒマス、然ラバ其親方ハソシナ組合ヲ拵ヘタ方ガイイカト云フコトニナルト、營業主ハ今日ノ醫療費ヲ支拂フ能力ヲ持ッテ居ル財産家デアル、宜シイデスカ、ソレ等ノ人々ハ決シテ健康保險組合ニ入ラ

ナクトモ、醫療ニ不自由スル人デハナイノデアリマス、醫療ニ不自由スル人ハ、其下ニ働イテ居ル所ノ、上ハ番頭カラ、下ハ小僧ニ至ル迄ノ店員、女中、勞務者デアリマス、此人々ガ病氣ノ時ニ困ルノデアリマス、此人々ハ全然度外視シテ——親方ハ組合ヲ作ッテ、ソシナ安イオ醫者サンニ掛ルナント云フコトハ考ヘテ居マセヌヨ、サウ云フコトヲヤッタラ、是ハ大變ナ見込違ヒデス、此點ニ對スル見透シヲモット明ニシテ戴キタイ

○清水政府委員 實ハ多少吾々ノ考ヘテ居リマスノトハ違ッテ居リマス、假ニ同業組合ノ例ヲ採リマス、同業組合必シモ御話ノ如ク金持バカリガ集ッテ居ル譯デアリマセヌ、其同業組合ノ世帯主ガ其組合ノ規約ニ依リマシテ、或ハ家族モ入レ、色々自分ノ世帯ニ屬シテ居ル職人トカ、或ハ女中トカ迄一緒ニ入レルト云フコトハ勿論考ヘラレルコトダラウト思ヒマス、サウ云フ場合ニ同業組合ノヤウナ特殊ノ團結ヲ持ッテモノガオ互ニ一緒ニ入ラウデハナイカト云フノデ、組合ヲ作ッタト云フヤウナ場合ニ、此特別健康保險組合ガ、其效能ヲ發揮スル、斯ウ云フ譯デアリマス

○井上委員 是ハ非常ニ机上ノ空論デアリ

マシテ、私共實際診療所ヲ經營シテ居リマス當事者カラ申シマス、ソレハ非常ナ間違ヒヲ起スノデアリマス、私共ノヤウナ廉イ所ニハ殆ド下級勞務者、店員其他ノ人々ガ來テ、親方ハ來ナイ、親方ハ近クニ廉イ所ガアッテモ、自己及ビ家族ノ病氣ノ時ハ、車デ態々開業醫ヲ呼ンデ來タリ、大病院デ診療ヲ受ケテ居ル、ダカラ非常ニ見込違ヒデスヨ、ソレダカラ少クトモ之ヲヤル、此字句ヲ使ッテ——同一ノ事業、同種ノ業務ニ従事スル者ニ限ッタト云フコトニナリマスナラバ、ソレニ包含サレル所ノ勞務者ヤ店員ヲ、親方ニ責任ヲ持タシテ保險料ヲ掛ケサスト云フコトニシナケレバイカヌ、其處マデ此法文ヲ強化シテ行カナケレバナラヌ、サウシナケレバ、都市ニ於テ此特別健康保險組合ヲ作ッテモ、都市ノ勤勞大衆ハ何等之ニ依ッテ利益ヲ受ケルコトガナイ、國民健康保險ダナドト大キナコトヲヌカシテ何ダ、農村ダケデヤナイカ、ソシナコト言ッテ要ラヌ、ソシナコトナラ、都會ハ「オミット」デヤナイカ、農村健康保險組合ト直シナサイ、其方ガ宜インダ、隨テ若シ此儘デ當嵌メルナラバ、今申上ゲタヤウニ、此業務ニ従事致シマス所ノ店員、勞務者自ラガ保險料ガ掛ケラレナイ場合ニハ、親方ニ責任納付セシメ

ルト云フ規定ヲ設ケナケレバ、此同種同一ノ事業ニ従事スル云々ト云フ字句ハ活キテ來ナイノデス、此點ニ對スル當局ノ御所見ヲ伺ヒマス

○清水政府委員 只今ノ御質問デアリマスガ、特別健康保險組合ノ如キモノニ付キマシテ、餘リ實用性ガナイダラウト云フ御話デアリマシタガ、實情ヲ申上ゲマス、相當調査モ致シテ見タノデアリマスガ、現在中小位ノ事業主ハ、實際自分ノ所ノ丁稚、小僧ナドガ病氣ニナッタ場合、其費用ヲ負擔シテ醫者ニ掛ケテヤッテ居ル、サウ云フヤウナ場合ニ此組合ヲ作ッテ置キマシテ、其保護ラシテヤラウト云フコトハ、相當考ヘラレルコトダラウト思ヒマス、サウ云フ意味ニ於キマシテハ、特別健康保險組合モ、勿論斯ウ云フ規定ヲ作ッテ置ケバ役ニ立ツモノデアラウト云フ考ヲ吾々ハ持ッテ居リマス、隨テ今ノ所別ニ事業主ガ其使ッテ居リマスル者ノ保險料ヲ立替ヘテヤルト云フ制度ハ考ヘテハ居リマセヌ

○添田委員長 井上君ニ一寸御注意シマスガ、アナタノ用語ヲ十分慎シテ下サイ

○井上委員 ドウモ綺麗ナ上品ナ言葉ガ使ヘナイノデスガ、一ツ失禮ナ言葉ガアレバ御詫ビシテ置キマス

○添田委員長 成べく御注意下さい

○井上委員 承知シマシタ、ドウモ業主ガ店員、勞務者、即保險料ヲ使用人ニ代テ支拂ヘルト云フコトデナケレバ、同種同一ノ業務者ノ醫療ハ徹底シナイ、若シ是デイケナケレバ、至急ニ商店法ヲ出サレテ、商店法ノ方ニ於テ商店従業員及ビ中小工業従業員ノ醫療方面ヲ補ウテ行クト云フヤリ方ヲ採ラレタラバ、非常ニ便利デアリマス、商店法ハ此點ニモ關聯ヲ持ッテ居リマス、併シ私ハ更ニ之ヲ突進ンデ伺ヒタイノデアリマシガ、ソレハ原則的ナモノニスルト非常ニ費用ガ掛ルシ、且ツ非常ニ困難デアリマス、ソレト同種同業組合ナドニ入ッテ居ナイ勤勞大衆ガ非常ニ多イ、是モ認メテ貫ハナケレバ、是等ノ者ハ全然此國民健康保險法ノ實際適用ヲ受ケルニ中々困難デ現狀ハ救ハレナイコトニナリマス、勿論是ハ御考ヘデゴザイマセウケレドモ、現行健康保險法ニ於テハ、工場勞働者ノミニ限ッテ、其家族ガ包含サレテ居ナイ、是ハ健康保險法ノ方デ御伺ヒシタイト思ッテ居タノデスガ、サウ云フヤウナ譯デ、更ニ同種同業組合ニ入ッテ居ナイ人々ガ澤山アル、之ヲ全然除外シテ居ルコトハ、本法ニ於ケル大キナ缺陷デアリマス、ソコデ斯ノ如キ同一ノ事業及ビ同種ノ

業務ニ限ラズニ、出來ルモノハ、良イモノハ拵ヘテ置ケバ宜イデハナイカ、例ヘバ各學校ノ通學區域ヲ單位ニ致シマス町内會ノ全部ヲ集メマシテ、サウシテソレニ保險組合ヲ作ラシ經營サセル、或ハ又都市ニハ衛生組合ト云フモノガゴザイマスガ、此衛生組合ヲ單位ニ致シマシテ、保險組合ヲ作ラセル、サウスルナラバ衛生組合ノ事務所ヲ利用出來マスシ、又集金其他ニ於キマシテモ非常ニ便利デアリマス、或ハ又市街地ノ醫療組合デ現ニ出來テ居ルモノガアリマスカラ、此醫療利用組合ヲ保險組合ニ解消サシテヤル必要モアリハセスカト思ヒマス、實際ノ問題ニ於キマシテ何モ之ヲ限定スルコトハナイ、少シデモ良イ組合ガ自發的ニ出來レバ宜イコトデアッテ、限定スル理由ハ一ツモナイ、斯クシテ組合ヲ結成スルコトニ依ッテ、他方ニ於テハ保健衛生ニ對スル思想ガ非常ニ普及サレマスカラ、オ醫者サンニ掛ル率ガ非常ニ高クナッテ來ル、サウナレバオ醫者モ結局生活ガ保證サレテ來ルノダカラ反對スル譯ニ行カヌ、例ヘテ申シマスト、コンナコトヲ言フコトハドウカト考ヘマシガ、街ノ醫者ガ皆不景氣ニナッテ患者ガ來ナクテ困ッテ居ル、私共ガ一劑十錢、一箇月診察券五錢デ始メマシタ所ガ、相當ニ利用サレ

テ居リマス、此事カラ勤勞大衆ガ如何ニ輕費ノ醫療機關ノ急設ヲ望ンデ居ルカト云フコトガ、之ニ依ッテ分リマス、ソレダカラ本當ニ良イモノハドン／＼拵ヘテヤッテ、病ミテ傷キテ苦シム大衆ニ安クテ親切デ確實ナオ醫者サンニ手ヲ握ラスト云フコトヲ政府當局ハ親切ニ考ヘテヤルコトデス、是ガ爲政者ノヤルコトデナクテハナラヌト思フ、サウ云フ點カラ何モ之ヲ限ル必要ハナイ、是非是ハ今申シタヤウニ學校通學區域ヲ一區域トシテ組合ヲ拵ヘル方法、或ハ衛生組合ノ區域ヲ單位トシテ拵ヘル方法、或ハ現ニヤッテ居リマス醫療組合ヲ保險組合ニ直スト云フ方法ガアリマスカラ、之ニ對スル所ノ御考ヲ伺ヒタイ

○清水政府委員 御話ノ點能ク分リマシガ、此點ハ先刻モ申上ゲマシタヤウニ、六大都市ノ如キ大キイ都市ハ別ト致シマシテ、一般中小都市トシテハ、原則トシテ國民健康保險組合ヲ作ッテ貫ッテ宜イ、斯ウ考ヘテ居ル譯デアリマス、其趣旨ハ何モ大都市ヲ全部一轄シテ一ツノ組合ヲ作ルト云フノデハナク、或ハ町會デアリマストカ、或ハ組合デアリマストカ、サウ云フモノガ一ツノ單位ニナッテ、ソコヘ普通國民健康保險組合ヲ作ッたらドウダラウカ、斯ウ云フ

コトハ考ヘテ居リマス、ソレカラ尙ホ序ニ申上ゲテ置キマスガ、大體尙ホ漏レテ居ル者ガアルト云フ御話デゴザイマシタガ、是ハ國民健康保險ト云フノハ、大體ニ於キマシテ人ニ使ハレテ居ナイ者ヲ保險スルト云フノガ本旨デアリマス、偶、特別組合ノ場合ニ使ハレテ居ル者ガ入ルコトガ多イノデアリマスガ、是ハ將來ノ問題トシマシテハ、健康保險法ヲ擴張スルトカ、或ハ商店従業員ノ爲ニ健康保險ヲ拵ヘルトカ、ソッチノ方向ニ進ンデ行ク譯デアリマス

○井上委員 能ク分リマシタ、次ニ重要ナ點デゴザイマスカラ、現行ノ健康保險法ニ對スル適用範圍擴大ニ對スル點ニ付テ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス、今御話デ分リマシタヤウニ、要スルニ今日ノ健康保險組合ハ工場勞働者ニ限ラレテ居リマシテ、而モ是ハ工場法ノ適用工場ヲ中心トシテ制定シテ居リマス、勞働者災害扶助法ヲ適用サレテ居ル者ニ是ハ適用サレテ居リマセヌ、更ニ其家族、港灣其他ニ從事シテ居リマス人、是等ハ全然關係ガナイノデアリマス、是ハ將來擴大スル意思アリヤ、併シ同時ニ折角國民健康保險法案ガ議會ヲ通過シヨウトスル情勢ニ於キマシテハ、政府ハ之ヲ通過致シマスト考ヘマシナラバ、現行健康保

險組合ノ適用範圍ノ擴大其他ノ改正ヲナシタル現行健康保險法ノ改正案ヲ今期議會中ニ提出スル意思ガアルカナイカト云フコトヲ伺ッテ置キマス

○清水政府委員 健康保險法ノ御話デアリマスガ、是ハ御言葉デアリマシタガ、工場法適用ノ工場ダケデナク、現在ニ於キマシテハ、ソレヨリ以下ノ小工場ノアル部分、ソレカラ鑛山労働者、交通労働者等ニ適用サレテ居ル譯デアリマスガ、將來ノ問題トシマシテハ、更ニ家族ニ及ポスト云フコトモ目下考究中デアリマス、ソレカラ商業労働者、或ハ職員等ニ付キマシテモ保險制度ヲ作ル、總テ強制保險ヲ作ルト云フコトモ考究中デアリマス

○井上委員 次ニ現行健康保險ニ依リマス醫師トノ團體契約ト云フ問題ニ付テ、能ク世間デ問題ヲ起シテ困ッテ居ル、醫師會モ非常ニ惡イ、自分達ノ利害ノ爲ニ醫師會ヲ作ッテ置キナガラ、醫師會ノ役員ニ非常ニ受ケノ宜イ奴ハ健康保險醫ニモ致シマスシ、査定モ非常ニ寛大デアリマスケレドモ、受ケノ惡イ奴ハ何年經ッテモ保險醫ニシテ呉レヌ、ソレダカラ日本醫師會トノ團體契約ノ爲ニ、ドレ程被保險者ガ迷惑シテ居ルカ分ラヌト云フ、何シロ大阪ノ如キハ府會ノ決

議ヲ以テ、或ハ建議案ニ依ッテ健康保險被保險者ノミノ病院診察所等ノ診療機關ヲ作ッテ、醫療シテ貰ヒタイト云フ要求ヲヤッテ居リマス、是ハ如何ニ現在ノ醫師ト云フモノガ、健康保險ノ被保險者ニ差別待遇ヲ執リ、冷酷ナ態度ヲ執ッタカト云フ「サンプル」デアリマス、被保險者ダケノガ受診出來ル専門醫療機關ヲ別ニ拵ヘヨウナント云フコトヲ考ヘ出シタト云フコトハ、是ハ醫師會トノ團體契約ガ大失敗デアルコトヲ物語テ居ル、ソレダカラ政府ハ日本醫師會トノ團體契約ヲ解イテ、若シ解ケヌト云フコトナラバ、醫師會ニ於テ少クトモ全醫師ヲ保險醫ニスルヤウニ政府カラ要求スベキデハナイカト私ハ考ヘマス、其點ニ付テノ御意見ハ如何デスカ

○清水政府委員 只今團體契約ノ御話デアリマシタガ、此團體契約ニ付キマシテハ、團體契約ガ惡イモノデアルト云フ斷定ガ出來ルカドウカト云フコトハ、是ハ問題ダト思ヒマス、或ハ從來其運用ノ方法ニ付テ缺陷ガアツタカモ知レマセヌ、サウ云フ點ニ付テハ十分注意ヲ致シマシテ、先年來日本醫師會ト種々改善ノ方策ヲ協議ヲ致シマシテ、段々改善ノ緒ニ就イテ居ル譯デアリマスガ、只今御話ニナリマシタ保險醫ニナリタイ人

ヲナラサスト云フコトモ、是モサウ云フコトノナイヤウニト云フコトデ、醫師會ト協議ヲ致シテ居リマス

○井上委員 現在ノ健康保險醫ト云フモノト醫師會、ソレカラ被保險者、此三ツガ非常ニ問題ヲ起シテ居ルト云フコトハ當局モ認メテ居ルダラウト思ヒマスガ、此事カラ致シマシテ、昨日デゴザイマシタカ誰カノ質問ニ、政府ハ治療費ノ契約ハ自由契約ニ致シマシテ、政府ハ餘リ干涉シナイ、地方ノ實情ニ委ヌ、サウ云フ答辯ヲ致シテ居リマスガ、斯ウ云フコトニナリマス、結局ハ又醫師會トノ團體契約ガ或ル地方デハ出來ル、大體醫師會ハドチラカト云フト、實際ニ於テ非常ニ特權ヲ持ッテ居リマシテ、是ハアナタ方ガ想像スルコトガ出來ナイ特權ヲ持ッテ居ル、隨分問題ニナッテ居リマスガ、或ル地方ニ行キマスト醫師會ノ手先ノヤウナ官吏ガ衛生課ニ坐ッテ居リマシテ、醫師會ノ御機嫌ヲ伺ハナイコトニハ絶對ニ許可認可ヲシナイト云フ狀況デアル、斯ウ云フヤリ方デハ駄目デアル、ソコデ被保險者ハ醫師ノ自由選擇ニ依ル制度ヲ原則的ニ私ハ決メテ置ク必要ガアルト考ヘマス、本法モ絶對ニサウシテ貰ヒタイ、醫師ヲ自由選擇ニシテ、良イオ醫者ニドンノ掛ッテ行クト云フコトニ

シタ方ガ不徳不良ノ醫師ノ征伐ニモナル、サウセヌト兎ニ角國民健康保險醫ト云フモノト、保險醫デナイモノトガ出來テ非常ニ其關係ガ困難ニナッテシマヒマス其點ニ付テノ御考慮ヲ一ツ煩ハシテ置キタイト考ヘマス、最後ニ二ツ程伺ッテ置キタイノデスガ、ソレハ要スルニ本委員會デモ非常ニ問題ニナリマシタヤウニ、内地ニ於テ七千万、外地ヲ入レマシテ少クトモ一億ノ國民ヲ、更ニ支那滿洲ヘカケテ一層民族的發展ヲシテ行ッテ、日本民族ノ世界ノ地位ヲ高メヨウト云フ此重大時機ニ於テ、國民ノ健康、體位ノ問題ヲ受持ツ重大ナル責任地位ニアル厚生省ガ、國民ノ保健施設ヲナスノニ、僅カ五十萬圓、是デハ何トシテモ足ラヌ、恥シイ話デナイカ、來年ハモット根氣能ク大藏省ニ交渉シテ豫算ヲ多ク取ル積リダト云フガ、是ハ積リデアッテ取ルノダトハハッキリハ言ハヌ、此國民ノ健康保健問題解決ニ對シテ、誰モ反對スルコトガ出來ナイ重大問題デアル、是ガ施設ノ豫算ヲ取ラナイヨウナラバ厚生省當局ノ腰ガナイト云フコトニナル、實際ノコトヲ言フト來年ハ少クトモ十年計畫ヲ五ヶ年計畫位ニ短縮スル位ノ勇氣ヲ以テ、大藏省ニ怒鳴リ込メ貰ヒタイ、ソレデ若シ大藏省ガ兎ヤ角言フヤウナコト

ガアリマシタナラバ、大藏省ノ了解ヲ得テ、目的税ヲ設定致シテ貰ヒタイ、例ヘバ保險組合ニ一年間幾ヲノ豫算ガ要ルト云フコトデアリマスレバ、ソレダケニ使フ税金ヲ別ニ取上ゲルコトニスル、斯ウ云フ大方針ガ必要デハナイカト思ヒマス、譬ヘテ言ヒマスト地方税中ノ遊興税ト云フヤウナモノハ、ドウシテモ國民ノ保健施設ノ方ニ使フ必要ガアラウト思フ、是ハ地方ノ財源ニナツテ居リマスガ、之ヲ中央ニ取上ゲテ、地方ヘハ別ニ補給金ヲヤツテ置ケバ宜イ、或ハ又「ラヂオ」トカ競馬、斯ウ云フ方面カラ積極的ニ取ル、「ラヂオ」ト云フモノハ實ニ儲ケテ居ル、是程儲ケテ居ルモノハナイ、斯ウ云フモノカラハウント金ヲ取ツテ、サウシテ之ヲ國民健康保持ノ爲ニ使フ、サウ云フ方針デモ採ラナケレバ、大藏省ハ各省カラ財源ヲ豫算ヲ要求ヲサレテ非常ニ困ツテ中々應ジマイ、ソコデアナク方ニ智慧ヲ絞ツテ貰ツテ、大藏省ガ文句ヲ言ヘナイ案ヲ立テテ、サウシテ早ク國民體位ノ向上ガ實現スルヤウ御努力願ヒタイ、十年計畫ナドト云ツテ居ツタラ、私共ハ、モウ生キテ居ラヌカモ知レヌ、ソナナ呑氣ナ氣ノ長イコトデアハ仕方ガナイカラ政府ハ是非決心ヲサレテ大藏省ニ對シテ積極的ニ之ガ財源ヲ要求ヲシテ

戴キタイ、次ニ厚生省ガ重要ナ省デアルト云フコトハ既ニ論議ヲ盡サレタ所デアリマスガ、當局ノ各位モ十分其重要性ヲ考ヘラレテ、早ク主務大臣ヲ置カレテ、眞ニ我國ノ社會勞働、健康ノ諸問題ヲ解決シテ人命ノ果スコトガ出來ルヤウニ御希望ヲ最後ニ申上ゲ、以上ヲ以テ私ノ質問ヲ終リマス

○田中(邦)委員 私質問ノ通告ヲシテ置キマシタ、簡單デスカラ御許シ願ヒタイ

○添田委員長 ソレデハ簡單ニ……

○田中(邦)委員 午前中寺島委員カラ、組合ハ賣藥ヲサナイト云フコトヲ法文ノ中ニ入レテ置イテハドウカト質問サレタノニ對スル進藤局長ノ答辯ヲ伺ヒ、又之ニ關聯シテ清水委員、其他ノ委員ト政府委員トノ間ニ縷々行ハレマシタ質問應答ヲ私聽イテ居リマシテ、私ハ疑義ヲ生ジタノデアリマス、即チ規則ヲ以テ組合ニハ賣藥ヲサセナイト定メレバ、組合ニ賣藥サセルコトガ出來ナイカラ、法律ノ明文ニ入レルコトハ出來ナイ、又工藤政務次官ハ、法律ニ弾力性ヲ持タセル上カラ言ツテモ、是ハ明文ノ中ニ入レタクナイト云フヤウナ御説明ガアッタノデアリマスガ、サウスルト組合ニ於テ賣藥ヲ爲サナイト云フコトヲ法律ノ明文ニサヘ定

メナケレバ、組合ニ於テ賣藥ヲ爲シテモ宜イノデアルカ、サウシテ組合デ賣藥ヲシタ場合ニ於テハ、規約違反ダト云フコトデ、僅カナ違反金デモ納メレバソレデ済ムノデアルカ、斯ウ云フ風ニ思ハレテナラナイノデアリマスガ、此點ヲ明ニ確メテ置キタイト思ヒマス

○清水政府委員 私カラ御答致シマスガ、今ノ賣藥ノ御話ハ今朝カラ度々御話ガアリマシタ通り、規約例ニモ書キ、規約ニモ書イテ、組合ヲサウ云フ風ニ指導スルト云フコトニナル譯デアリマシテ、組合ノ規約ニ書キマシタ場合ニハ、組合ノ當事者ガ其規約ニ依ツテヤルト云フコトニナリマスガ、是ハ會員ヲ羈束スル場合デアリマセヌカラ、過怠金トカ、違約金ト云フ譯ニハナラヌノデアリマスケレドモ、組合トシテノ行爲ハ其規約ニ依ツテ規律サレル譯デアリマス、規約ニ書イテナイコトハ組合トシテハ出來ナイノデアリマス

○田中(邦)委員 然ラバ其組合ハ一體規約ニサウ云フコトヲ取決メマシテモ、賣藥ヲ組合員ニ配布スルノカ、尤モ組合員トシテ之ヲ希望スルト云フヤウナ情勢ニ立至ツタ時ニ、規約ヲ其儘ニシテ置イテ、賣藥ヲ組合ノ間ニ取次イダ場合ニハ、如何ナル之ニ對

シテ制裁ヲ受ケマスカ、此コトヲ御聽シテ置キタイノデアリマス

○清水政府委員 其場合ニハ組合トシテハサウ云フ豫算モナイ譯デアリマスシ、サウ云フ規則モナイ譯デアリマスカラ、サウ云フ金モ出セナイ譯デアリマス、制裁ト致シマシテハ、此法律ニ各種ノ監督方法ガアリマシテ、監督官廳トシテサウ云フコトノ規約違反ノナイヤウニ監督モ致シマス、ソレカラ又役員ノ會則ト云フヤウナモノモアリマス、ソレデドウシテモイカヌ場合ニハ、組合ノ解散ヲ命ズルト云フヤウナ方法モアル譯デアリマス

○田中(邦)委員 然ラバ私ハ之ヲ法律ノ明文ニ加ヘテモ、強チ差支ナイト思フノデアリマスガ、之ヲ當局ハ明文ニ加ヘルコトヲドウシテモ避ケタイト云フ意嚮ガアラレルノニ、私ハドウシテモ疑義ヲ生ジテ居ルノデアリマス、第一此法案ハ組合ノ規約ト此法律ト云フモノ對シテ、效力ノ等差ハドシナ程度ノ等差ニナツテ居リマスガ、之ヲ賣藥給付、所謂賣藥ヲ組合員ニ給付スルト云フコトヲ規約ニ定メテ置イテ、之ヲ法律ノ明文ニ加ヘタクナイト云フコトニ付テハ、ドウシテモ私トシテハ腑ニ落ちナイノデアリマス、規約ト法律ト云フモノノ關係ニ付テ、

幾ラカ效果ハ違フコトト思ヒマスガ、之ニ付テハ只今ノ御答辯ニ依リマスレバ、殆ド規約ニ入レテ置ケバ、絶對賣藥ハ給付スルコトハ出来ナイモノデアル、斯ウ承知シテ置イテ差支ナイノデアリマスカ、モウ一遍御答願ヒタイト思ヒマス

○清水政府委員 實行上ノ問題ト致シマシテハ法律デアリマシテモ、規約デアリマシテモ同ジコトデアリマス

○田中(邦)委員 分リマシタ

○添田委員長 明日ハ休會致シタイト思ヒマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○添田委員長 次回ノ開會ノ日時ハ何レ公報ヲ以テ御知ラセラ致シマス、今日ハ是デ散會致シマス

午後四時四十四分散會

衆議院國民健康保險法案委員會議錄第四回中正誤

頁段	行	誤	正
一四	八	有スル	有ユル
二一	二五	傷者	傷病

昭和十三年二月三日印刷

昭和十三年二月四日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局